6.入力シートの行数追加に関するマクロ処理マニュアル

	<注意>
1	には 2021,2019,2016 のいずれかが入ります。
	○には1,2,3のいずれかが入ります。
	には1,2,3,4のいずれかが入ります。
2.	例えば、 CV-DataBaseAdvance4000Ver1(コンピュータ 🔾 台リリース配布版).xlsm
	において、 が 2021 で 🔾 が 2 の場合には、ファイル
	2021CV-DataBaseAdvance4000Ver1(コンピュータ2台リリース配布版).xlsm
	を表します。
4.	実際のそれぞれの説明では、2021版3台の各ファイルを用いて説明していきます。
5.	ファイル
	CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 試用版.xlsm
	CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1(コンピュータ 🔵 台リリース配布版).xls
	および
	ファイル
	CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 試用版.xlsm
	CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 (コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm
	には、入力シートの行数追加・削除に関するマクロ機能はありません。

<目次>

1. ファイル

	CV-DataBaseAdvance40Ver1 試用版.xlsm
	CV-DataBaseAdvance40Ver1(コンピュータ 🔾 台リリース配布版).xlsm
の場合:・・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••

2.ファイル

	CV-DataBaseAdvance100Ver1 試用版.xlsm
	CV-DataBaseAdvance100Ver1(コンピュータ 🔵 台リリース配布版).xlsm
の場合:・・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••

3. ファイル

	CV-DataBaseAdvance200Ver1 試用版.xlsm
	CV-DataBaseAdvance200Ver1(コンピュータ 🔵 台リリース配布版).xlsm
の場合:・・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••

4. ファイル

[] c	V-	Dat	taE	Bas	еA	dv	ano	ce4	00	Ve	er1	칿	t用	脈	į.xl	sm																			
[] c	V-	Dat	taE	Bas	еA	dv	ano	ce4	00	Ve	er1	. ((⊐	ン	ピ	ユ -	-3	z (С)台	リ	IJ	-	ス	记才	 	i)	.xls	sm						
の	場合:	•	••	•		•	•	•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	•	•		•	•		•	•	•	•	•	 P24

5.	ファイル CV-DataBaseAdvance600Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance600Ver1 (コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
6.	ファイル CV-DataBaseAdvance800Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance800Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合: · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
7.	ファイル CV-DataBaseAdvance1000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance1000Ver1(コンピュータ 台リリース配布版).xlsm の場合: · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
8.	ファイル CV-DataBaseAdvance2000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance2000Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
9.	ファイル CV-DataBaseAdvance4000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance4000Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm の場合:P66
10.	、ファイル CV-DataBaseAdvance8000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance8000Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
11.	、ファイル CV-DataBaseAdvance16000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance16000Ver1(コンピュータ 台リリース配布版).xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
12	2. ファイル CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

13.	ファイル	
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1 試用版.xlsm
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1(コンピュータ 🔾 台リリース配布版).xlsm
	の場合:・・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••

14. ファイル

		CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1 試用版.xlsm
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1(コンピュータ 🔵 台リリース配布版).xlsm
(の場合:・・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••

15. ファイル

			CV-I	Data	ıBa	seA	dv	anc	e 軭	隆装	版	400	0V	er1	試	用壯	٤.xl	sm														
			CV-I	Data	ıBa	seA	dv	anc	еų	耧	版	400	0V	er1	(:	コン	、 ピ	ユー	-タ	С)台	リ	リー	-ス	配者	节版	:)	.xlsı	n			
の場合	• : •	• •	• •	•	•••	•	•••	•	• •	•	•	•••	•	•	•••	•	• •	•	• •	•	• •	•	•	•••	•		•	• •	•	•	• P1	114

16. ファイル

] 調査書等各種証明書作成システム Ver1 試用版(CV-DataBase8000Ver1 サンプル).xlsm
] 調査書等各種証明書作成システム Ver1(CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 🔾 台リリース版
サン	ンプル)) .xlsm
の場合	合:・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••

17. ファイル

	平成28年度第3学年個人別会計報告学年分試用版(CV-DataBase100Ver1 サンプル).xlsm
	┃ 平成28年度第3学年個人別会計報告学年分(CV-DataBase100Ver1 コンピュータ ◯ 台リリー
ス版).xls	sm
の場合:・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••

18. ファイル

		CV -DataBaseAdvance8000Ver1	(音声付き))試用版.xlsm
		CV -DataBaseAdvance8000Ver1	(音声付き))(コンピュータ 🔾 台リリース配布版).xlsm
0	の場合:・			••••••••••••••••••••••••••••••••••••••

19. ファイル

		CV -DataBaseAdvance16000Ver1	(音声付き)	試用版.xlsm		
		CV -DataBaseAdvance16000Ver1	(音声付き)	(コンピュータ	〇台リリース配布版)	.xlsm
0	D場合:・		• • • • •	• • • • • • • •	••••••	•••P147

20. ファイル

		CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1 試用版.xlsm
		CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1(コンピュータ 🔵 台リリース配布版).xlsm
0	の場合:・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••





[図 1]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			
設定シート等選択,処理呼出1 入力シート等選択,処理呼出2 処理呼出	(3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出6 処理吗	¥出7 │処理呼出8 │ 印刷フォームシート選択│ 印刷:	7ォームソートデータ選択 追加ワークシート1~54選択 追加ワークシー <mark>(・</mark>
	選択入力シート行挿入罫 選択入力シート行挿入雪	線5本区切り有り処理呼出 罫線5本区切り無し処理呼出	
	選択入力シート途中行からの行 選択入力シート途中行からの行	〒削除罫線5本区切り有り処理呼 削除罫線5本区切り無し処理呼出	
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	

シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の最初の入力可能行数が50行という前提で、入力可能行数 を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図1]のコマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出

をクリックすると、次の[図2]の画面になります。

[図2]

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有J処理 X									
Pag	ze1]								
	- 1 行の指定 ―――								
	行挿入開始位置		全シート選択	左1の設定キャンセル					
	挿入行数		全チェックキャンセル	行挿入処理開始					
	2 行挿入罫線5本区5	りり有り処理入力シートの選択 ―							
		二 入	入力AA1(高校入試通知書作成データー)						
	キャンセル・シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ								

-	- 1 行の指定				
	行挿入開	始位置			
	挿入行	亍 数			
上の[図2]の画面で				の部分に	
- 1 行の指定					
行挿入開始(立置	50			
挿入行数	1	0000			
			と入力し、		
🗌 入力AA1(高校入試通知書等	作成データー)		にチェック	ウを入れて	
✓ 入力AA1(高核入試通知書等	:作成データー)		として、コ	コマンドボタン	
行挿入如	処理開始	をクリック	マすると行の挿入り	処理が開始され、途中次の	0[図3]が表示され、

再び[図4]が表示されたら処理は完了です。



[図4]

5	シート選択・一覧表付ファイル設定印刷
	設定シート等選択、処理呼出1 入力シート等選択、処理呼出2 処理呼出3 処理呼出3 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出3 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加フークシート1~54選択 追加ワークシー
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出
	標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出しま示 シート見出しま示
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力化の行数は 10050 行となり、シートの状況は次の[図 5]のようになります。

x	🖉 2021CV-DataBaseAdvance40Ver1 (コンピュータ3 台リリース配布版).xlsm - Excel - 🧿 X															
	シート選択・一覧表(オファイル印刷書	设定処理	入力可能	行 数 1005	0行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行〜7行 ③データーのソー	次のことを行うとシ: る行、列、セルの削り 、表の最後の削除茶」 - ト処理	ステムの破壊につなが 除及び切り取り操作 止行及び B列、 C列で	りますので絶対やら; の入力または消去操作	おいで下さい。 F				Î
	入力AA1(高校入詞	試通知著	書作成う	データー	-)		なお、表の行の 来ませんのでご	追加、削除処理はマ 承知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の道/ <mark><注意>追加</mark>	11、削除処理はマクロ 内容呼び出し	地理で出	<i>r</i>		
	ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,14	Þ
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	Ţ
	1 44 /911	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	Ĩ
	1 对家1															÷.
ŀ	2 対象2		-													-
	4 対象4															T .
	5 対象5															.
	6 対象6															
	7 対象7															
	8 対象8															4
	9 对象9															÷.
ŀł	11 好使11															÷.
	11 対象11															÷.
	13 対象13															T .
	14 対象14															
	15 対象15															
	16 対象16															4
	17 対象17															4
	18 对家18															÷.
ŀ	19 対象19		-													-
	20 対象20															
	22 対象22															
	23 対象23															
	24 対象24															
	25 対象25															4
	26 対象26															4
	27 対象27															-
	20 対象28															-
	30 対象30															
	31 対象31															
	32 対象32															
	33 対象33															
	34 対象34															4
	35 対象35		-													-
	36 对象36															•
																•

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に したい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 [図1]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出

をクリックすると[図6]の画面が表示されます。

[図6]

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無L処理 ×									
Page1									
1 行の指定 [1	3 処理								
行挿入開始位置	全シート選択	左1の設定キャンセル							
挿入行数	全チェックキャンセル	行挿入処理開始							
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□									
	7AA1(高校入試通知書作成データー)								
キャンセル・シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ									

- 1 行の指定			
行挿	入開始位置		
1	軍入行 数		
[図6]の画面の			の部分に
- 1 行の指定			
行挿入開始位置	50		
挿入行数	99950		
		と入力し、	
□ 入力AA1(高校入試通知書等作成データー)		にチェックを	入れ、
▼ 入力AA1(高校入試通知書等作成データー))	とし、コマン	· ドボタン
行挿入処理開	始をクリッ	クすると行の挿入処理	[が開始され、途中次の[図 7]が表示され、

再び[図8]が表示されたら処理は完了です。



[図8]

5	シート選択・一覧表付ファイル設定印刷 X
	設定シート等選択、処理呼出1 入力シート等選択、処理呼出2 処理呼出3 処理呼出3 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加フークシート1~54選択 追加フークシー
4	
	² 2日3-13-14年末マカリカリ加速の中
	医抗入力シート11神入卦線5本区切り有り処理中山
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出
	選択入カシート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出
•	
	標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了
1	

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力化の行数は 100000 行となり、シートの状況は次の[図 9]のようになります。

2021CV-DataBase	Advance40Ver	1 (コンピュータ 3 台リリ-	-ス配布版).xlsm	- Excel									-	- 0	×
						く注意 > このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やみないで下さい。 の手動物化による行、別、セルの制限及び引り取り物作 の第1.ドーン行、表の最後の削削集在行及び15月、C列での入力または消去操作 のデーターのソー接通 なお、表の行の通知、削除後期はマクロ発見で出来ます。ただし、表の例の通知、制除後期はマクロ発現で出						i			
	(向仪	八八世五	1音TF风	ノーク	_/		****	. 407040 C 11 C V %		<注意>追加	内容呼び出し		F		
ID 対象	内容] <u>列1</u>	1,1 内容1,2 列2	内容1,3 列3	内容1,4 列4	内容1,5 列5	内容1,6 列6	内容1,7 列7	内容1,8 列8	内容1,9 列9	内容1,10 列10	内容1,11 列11	内容1,12 <u>列12</u>	内容1,13 列13	内容1,14 <mark>列14</mark>	ば 夏
	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	ぞ
1 対象1														ļ	4
2 対象2														·	44
3 对象3														·	.
4 对家4														·	÷.
5 对家5															-
0 <u>対家</u> 0 7 対象7															-
(÷.
0 対象0															÷.
3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	n														÷.
11 対象1	1					-									÷.
11 対象19	2														.
13 対象19	3														.
14 対象14	4														-
15 対象19	5														
16 対象16	5														
17 対象17	7														
18 対象18	3														
19 対象19	Э														
20 対象20	D C														
21 対象21	1														
22 対象22	2														
23 対象23	3														
24 対象24	4														
25 対象25	5														4
26 対象26	5														4
27 対象21	7														4
28 対象28	3		_												4
29 対象29	J J		_	_	_	_									4
30 对象30	J		_	_											4
31 对象31			-		_		-								4
32 对象32	4		_	_		-									4
33 対象33	3		_		_	-	-	-							4
34 対象34	1		_												#
35 刈家35	2		_												#
36 刈家30	2									-					+ 1
•															•

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮でき大変便利です。

2. ファイル

	CV-DataBaseAdvance100Ver1 試用版.xlsm
] CV-DataBaseAdvance100Ver1(コンピュータ 🔵 台リリース配布版).xlsm
の場合:	

ファイル「2016CV-DataBaseAdvance100Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{「処理呼出了」}を選択すると次の[図10]画面になります。

[図10]

ショト選択・一覧表付ファイル設定印刷				×
設定シート等選択,処理呼出1 入力シート等選択,処理呼出2 処理呼	出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼	出7]処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷	フォームソートデータ選択 追加ワークシート1~54選択 追加ワークシー	
	選択入力シート行挿入罫	線5本区切り有り処理呼出 		
	選択入力シート行挿入罫線	まち本区切り無し処理呼出		
	選択入力シート途中行からの行削	除罫線5本区切り有り処理呼出		
	選択入力シート途中行からの行削	除罫線5本区切り無し処理呼出		
	ム両五まニ	2. 1日山1 主二	>. L日山1 北末二	
「「「「「「「」」」「「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「	王 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	<u>ンート兄田し衣</u> 示 システム終了		
このの国地図を小り田	4.7200			

シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の最初の入力可能行数が50行という前提で、入力可能行数 を増加させことを説明いたします。

をクリッ

まず、上の[図10]のコマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出

クすると、次の[図11]の画面になります。

[図11]

選択入力シート行挿入罫線5本区5	別り有り処理				×
[Page1]					_
1 行の指定 ────	[3 処理			
行挿入開始位置		全シート選択	左1の設定キャンセル		
挿入行数		全チェックキャンセル	行挿入処理開始		
─2 行挿入罫線5本区5	」 回り有り処理入力シートの選択 ──				
	「 入力	AA1 (高校入試通知書作成データー)			
		キャンセル シート選択	・一覧表付ファイル設定印刷へ	1	



再び[図13]が表示されたら処理は完了です。

[図12]



[図13]

▶ シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			×
設定シート等選択。処理呼出1 入力シート等選択。処理呼出2 処理呼出	3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼	出了】 処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷コ	?ォームソートデータ選択 追加ワークシート1~54選択 追加ワークシー <u>・ ▶</u>
	選択入力シート行挿入罫 選択入力シート行挿入罫級	線5本区切り有り処理呼出 ま5本区切り無し処理呼出	
	選択入力シート途中行からの行削	除罫線5本区切り有り処理呼出	
	選択入力シート途中行からの行削	除罫線5本区切り無し処理呼出	
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力化の行数は 10050 行となり、シートの状況は次の[図14]のようになります。

[図	1	4]	
----	---	----	--

× 2	021CV-DataBaseAdvan	ce100Ver1 (コン	パュータ3台リリー	ス配布版).xlsm	- Excel										- 0	×
	シート選択・一覧表(対ファイル印刷	設定処理	入力可能	行数 100	50行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのソ	☆のことを行うとシ. る行、対、セルの削 、表の最後の削除禁. −ト処理	ステムの破壊につなが 除及び切り取り操作 止行及び B列、 C 列で	りますので絶対やら の入力または消去操	ないで下さい。 作				Î
	入力AA1(高校入	試通知	書作成	データ	—)		なお、表の行の 来ませんのでこ	1週加、削除処理はマ・ ↑承知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	72/2 C、 義の列の道 <注意>追加	加、前線処理はマクロ 町内容呼び出し	2処地で出	F		
	ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,14	Þ
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	<u>J</u>
	1 分位 1	行上	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行上	行1	行1	行1	行1	行上	行1	<u>I</u>
I ⊦	1 / 3 / 3 / 1 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2															÷.
	3 対象3															£
	4 対象4															f .
	5 対象5															
	6 対象6															
	7 対象7															
	8 対象8														4	4
▮⊢	9 対象9															#
I⊢	10 对象10														4	4
	11 対象11															÷.
▮⊢	12 対象12		-				-									÷.
	13 対象13			-												÷.
	15 対象15															f .
	16 対象16															Π.
	17 対象17															—
	18 対象18															
	19 対象19															
▮⊢	20 対象20														<u> </u>	4
▮⊢	21 対象21															4
▮⊢	22 对象22														4	4
▮⊢	23 対象23		-													4
∣⊢															<u></u>	H
▮⊦	26 対象26															H
∎⊦⊦	27 対象27															
∎⊢	28 対象28															
	29 対象29															
	30 対象30															
	31 対象31															
▮│	32 対象32														L	4
▮⊢	33 対象33			_	_										L	4
▮⊢	34 対象34				-	_										4
▮⊢	35 灯家35														<u></u>	H
	30 対家30				-								-	-	ł	
< ∈																•

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に したい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 [図10]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出

をクリックすると次の[図15]の画面が表示されます。

[図15]

2 選択	入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理		×
Œ	age1		_
	- 1 行の指定	3 処理	
	行挿入開始位置	全シート選択 左1の設定キャンセル	
	挿入行数	全シートチェックキャンセル 行挿入処理開始	
	2 行挿入罫線5本区切り有り処理入力シートの選	R	
		入力AA1 (高校入試通知書作成データー)	
_			
		キャンセル・シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ	
-			

一1 斧	〒の指定			
	行挿入開始位置			
	挿入行数			
上の[図15]の画面の				の部分に
- 1 行の指定				
行挿入開始位置	50			
挿入行數	99950			
		とア	、カレ、	
入力AA1(高校入試通知書等作成データー))		にチェックを入れ、	
✓ 入力AA1(高校入試通知書等作成データー)	Σ	ξ	とし、コマンドボタ	· >
行挿入処理開	<mark>始</mark> をクリ	ックすると彳	行の挿入処理が開始	台され、途中次の
[図16]が表示され、再び[図	【17】が表示された。	ら処理は完了	゙ です。	

[図16]



[図17]

Ę	シート選択・一覧表付ファイル設定印刷 X
	設定シート等選択、処理呼出1 入力シート等選択、処理呼出2 処理呼出3 処理呼出3 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7] 処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加フークシート1〜54選択 追加フークシー
	選択入力シート行插入罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート行插入罫線5本区切り無し処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出
	標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力化の行数は100000 行となり、シートの状況は次の[図18]のようになります。

[図18]	
-------	--

2021CV-Date	aBaseAdvand	ce100Ver1(コン	ピュータ 3 台リリー;	ス配布版).xlsm	- Excel										- 0	×
シート選	択•一覧表f	ファイル印刷	設定処理	入力可能	行数 1000)00行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのソー なお、表の行の	次のことを行うとシ. る行、刘、セルの朝 、表の最後の朝除禁. -ト処理 追加、削除処理はマ・	ステムの破壊につなか 除及び切り取り操作 血行及び B列、 C 列て クロ処理で出来ます。	りますので絶対やら の入力または消去操 ただし、表の列の道	ないで下さい。 作 加、削除処理はマクロ	2处理で出			Î
人力A	A1 (₁	哥校人	試通知	書作成さ	アーター	-)		来ませんのでご	承知おき下さい。		<注意>追加	呐容呼び出し		F		
ID 🖈	す象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,14	Þ
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	<u> </u>
1 \$	+伯1	171	171	171	171	171	171	171	fT1	171	171	171	171	171	171	<u>_</u>
9 \$	<u>138.1</u> 11-26-9															
3 🛪	1家2 1象3															
4 支	<u>才家</u> 4															
5 卖	す象5															
6 文	†象6															
7 支	<u> </u>														L	
8 支	<u> </u>															_
97	<u>す家 9</u> + 使 10															-
10 2	1家10 1使11															-
11 ×	131411															
13 \$	1家12															
14 🛪	1家10 1家14															
15 文	才象15															
16 支	才象16															
17 文	す象17															
18 文	す象18															
19 支	<u>す象19</u>															_
20 🕉	<u> </u>															_
21 5	<u>1家21</u> まゆ 99															-
20 X	13X66 162:93															
2.4 \$	<u>1 38. 6 0</u> 1 安 2.4															
25 \$	1家25															
26 支	才象26															
27 文	す象 27															
28 支	す象 28															
29 文	す象29														L	
30 支	<u> 1家 30</u>															
31 🛪	<u>1家31</u>		_													-
32 7	1家 3Z ま色 99															
33 5	1 3 K 9 9 M															
35 \$	1 - 36 - 35 1 安 35															
36 \$	1象36															- 11
	L de or						1								1	-
																P

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

3.ファイル

CV-DataBaseAdvance200Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance200Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm の場合:
ファイル「2021CV-DataBaseAdvance200Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版) .xlsm」を用いて説明いたします。
各シートに配置したコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 をクリックしてユーザーフォーム
「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ ^[処理呼出7] を選択すると次の[図19]の画面になりま
す。

 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 (*)
 <th(*)</th>
 <th(*)</th>
 <th(*)</th>

シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の最初の入力可能行数が50行という前提で、入力可能行数 を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図19]のコマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出

をクリックすると、次の[図20]の画面になります。

[図19]

図20]

5 選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理			×
Page1			
1 行の指定	3 処理		
- 行挿入開始位置	全シート選択	左1の設定キャンセル	
挿入行数	全チェックキャンセル	行挿入処理開始	
2 行挿入罫線5本区切り有り処理入力シートの選択			
د -	力AA1(高校入試通知書作成データー)		
	キャンセル シート選択・	ー覧表付ファイル設定印刷へ	



[図21]



[図22]

13	2-F道积
	設定シート等選択、処理呼出1 入力シート等選択、処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加ワークシート1~54選択 追加ワークシー <u>- ▶</u>
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出
	医バスカンード逐中11からの11刑隊事業3本区列9点し処理中山
	標準画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示
	セルの仏地囲港が呼ば キャンセル システム終了

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力化の行数は 10050 行となり、シートの状況は次の[図23]のようになります。

[図 2	3]
------	----

🜠 2021CV-DataBaseAdvance200Ver1(コンピュータ 3 台リリース配	布版).xlsm - Excel				- 0 ×
シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理	入力可能行数 10050行	< このシ ①手動 ①第 1: ①デー	生意> ~トでは次のことを行うとシステムの破壊に 操作による行、刻、セルの削除及び切り取り 行~7行、表の最後の削除禁止行及びB刈、 >のツート処理	つながりますので絶対やらないで下さい。 操作 C列での入力または清去操作	Ô
入力AA1(高校入試通知	書作成データー)	なお、 来ませ	表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来 んのでご承知おき下さい。	ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ < 注意> 追加内容呼び出し	処理で出
ID 対象 内容1,1 内容1,2 列1 列2	内容1,3 内容1,4 内容1,5 列3 列4 列5	内容1,6 内容1, 列6 列7	7 内容1,8 内容1,9 列9 列9	内容1,10 内容1,11 列10 列11	内容1,12 内容1,13 内 列12 列13 列1
<u>行</u> 1 1 対象1 2 対象2					
3 3 対象3 4 対象4					
5 対象5 6 対象6 7 対象7					
8 対象8 9 対象9 10 対象9					
11 対象11 12 対象12 12 対象12					
13 対象13 14 対象14 15 対象15					
16 対象16 16 対象16 17 対象17					
18 対象18 19 対象19 20 対象20					
21 対象21 22 対象22 23 対象23					
24 対象24 25 対象25 25 対象25					
26 対象26 					
29 対象29 30 対象30 31 対象31					
32 対象32 33 対象33					
<u>34</u> 対象34					×

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に したい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図19]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出

をクリックすると次の[図24]の画面が表示されます。

[図24]

選択入力シート行挿入罫線 5 本区切り無し処理			×
Page1			
1 行の指定	- 3 処理		
行挿入開始位置	全シート選択	左1の設定キャンセル	
挿入行数	全チェックキャンセル	行挿入処理開始	
- 2 行挿入罫線5本区切り有り処理入力シートの選択 -			
	カAA1(高校入試通知書作成データー)		
	キャンセルシート選択	一覧表付ファイル設定印刷へ	
		見扱うアイル設定印刷へ	



[図25]が表示され、再び[図26]が表示されたら処理は完了です。

[図25]



[図26]

5	シート選択・一覧表付ファイル設定印刷
	設定シート等選択、処理呼出1 入力シート等選択、処理呼出2 処理呼出3 処理呼出3 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出3 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加フークシート1~54選択 追加ワークシー
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出
	標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出しま示 シート見出しま示
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力化の行数は100000 行となり、シートの状況は次の[図27]のようになります。

[図	2	7]
----	---	---	---

💶 2021CV-DataBaseAdvance200Ver1(コンピュータ 3 台リリース配	布版).xlsm - Excel					- 0 ×
シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理	入力可能行数 100000行	ī	<注意> このシートでは次のことを行う ①手動操作による行、列、セル ②第1行~7行、表の最後の剤 ③データーのソート処理	とシステムの破壊につながります の削除及び切り取り損作 除禁止行及びB列、C列での入力	ので絶対やらないで下さい。 または消去操作	Û
入力AA1(高校入試通知	書作成データー)		なお、表の行の追加、削除処理 来ませんのでご承知おき下さい	はマクロ処理で出来ます。ただし 。 	、表の列の追加、削除処理はマクロ処理 <注意>追加内容呼び出し	ещ Г
ID 対象 内容1,1 内容1,2 列1 列2 行1 行1	内容1,3 内容1,4 内容 列3 列4 列5 行1 行1 行1	容1,5 内容1,6 <u>列6</u> 行1	内容1,7 内容1,8 列7 列8 行1 行1	内容1,9 内容 列9 列1 行1 行1	容1,10 内容1,11 内 0 <u>列11 列</u> 行1 行	容1,12 内容1,13 内 ² 12 列13 列 1 行1 行1
1 対象1 2対象2 3対象3						
4 対象4 5 対象5 6 対象6 7 対象7	Image: Constraint of the sector of				Image:	
8 対象8 9 対象9 10 対象10 11 対象11	Image:					
12 対象12 13 対象13 14 対象14 15 440 15						
13)対象15 16)対象16 17)対象17 18)対象18	Image: margin black		International Content of Content			
19対象19 20対象20 21対象21 22対象21 22対象22						
23 対象23 24 対象24 25 対象24 25 対象25 99 4 4 9 29						
201 27 27 28 27 28 28 29	Image: margin black		International States of St			
30 対象30 31 対象31 32 対象32 33 対象32						
34 対象34 ▲ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●						▼

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので便利大変便利です。

4. ファイル

	CV-DataBaseAdvance400Ver1 試用版.xlsm
] CV-DataBaseAdvance400Ver1(コンピュータ 🔵 台リリース配布版).xlsm
の場合:	

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance400Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン	シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理	をクリックしユーザーフォーム「シ
------------------	----------------------	------------------

ート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{「処理呼出7」}を選択すると次の[図28]画面になります。

, シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			×					
設定シート等選択,処理呼出1 入力シート選択,処理呼出2 処理呼出	3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼	乎出7 処理呼出8 処理呼出9 入力・編集シートへ	●の空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソート ◀ ▶					
選択入力シート行追	加削除処理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出					
選択入力シート行追加削除	罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行挿入퓤	線区切り無LDATA入力準備処理呼出					
選択入力シート罫線5本	区切り作成処理呼出	選択編集シート行削除	= 罫線区切りDATA入力準備処理呼出					
選択入力シート罫線区切	り無し作成処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出						
		選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出						
		選択編集シート 罫線5本区切り無し作成処理呼出						
		選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出						
		選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出						
······ 標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示					
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了						

[図28]

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図28]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図29]の画面になります。

[図29]

選択入力シート行追加削除処理				
Page1				
1 行の指定 ───── ┌	3 処理			
	全シート選択	左1の設定キャンセル		
	全チェックキャンセル	行追加削除処理開始		
-2 行追加削除入力シートの選択一				
	入力AA1(高校入試通知書作成	データー)		
	□ 入力AA2			
	±++)++	シート選択・一覧まけファイル	設定印刷人	
	++721		敌 正 □ 加	



次の[図30]が表示され、再び[図31]が表示されたら処理は完了です。

[図30]



[図31]

ト選択・一覧表付ファイル設定印刷							
定シート等選択,処理呼出1 入力シート選択,処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5	L理呼出6 処理呼出7 │処∃	理呼出8│処理呼出9│入力・編集シートへ	▶の空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソー				
愛相てもとしたさか別陸加田崎山		〒11日日日 11日日日 11日日 11日日 11日日 11日日 11日日 1	田甸区初山DATA】 十進進加田威山				
選択人力シート行追加削除処理呼出		送げ 編集 ンート 行押 人	事線区列9DATA入力準備処理呼出				
選択人カシート行追加削除罫線区切り無し処理	出	選択編集シート行挿入当	線区切り無しDATA人力準備処理呼出				
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出		選択編集シート行削除	:罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
選択入カシート罫線区切り無し作成処理呼出		選択編集シート行削除[DATA入力準備罫線無し準備処理呼出				
		選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出					
		選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出					
		選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出					
		選び編集シートID ノンバリング 卦称3本区 切り無し処理呼出					
標準画面表示 全画面表	π	シート見出し表示	シート見出し非表示				
セルの広範囲選択呼出 キャンセム	v	システム終了					

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA2」の入力可能数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図32], [図33]のようになります。

[図 3	2]
------	----

2021	CV-Data	aBaseAdvance	e400Ver1 (コンビ	ニュータ 3 台リリース	记布版).xlsm - E	xcel									— d	x c
2	ノート選	訳・一覧表付	誌付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 10000行							<注意> このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶好やらないで下さい。 の手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り操作 電源11件~7行、表の発展の削除単止行及びB列、C列での入力または清鉄操作 のデーターのシート処理						Ū
入	.力A	4A1 (j	高校入試通知書作成データー)						なお、表の行の適加、網路秘理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の適加、網路処理はマクロ処理 来ませんのでご承知おき下さい。 < <u>く注意>追加内容呼び出</u> 、					処理で出	F	
I	D 求	対象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1,4	内容1.5	内容1,6	内容1.7	内容1.8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1.12	内容1.13	内容1.1
			列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
			行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
	1 文	対象1														
	2 3	打家2														
	3 x	<u>牙家3</u>														
	4 1	1家4														
	<u>- コ バ</u> 6 オ	313XD 計位16		-												
	7 3	13K0 計第7														
	8 \$	1981														
	9 \$	199														
	10 🖈	対象10														
	11 🖈	対象11														
	12 文	対象12														
	13 支	対象13														
	14 文	対象14														
	15 文	対象15														
	16 文	対象16														
	17 文	対象17														
	18 文	対象18														
	19 天	付象19														
	20 🛪	打家20														
	21 1	牙家21														
	22 x	1家22														
	23 5	13次20														
	<u> 44</u> 次 25 次	13X44 対象95		-												_
	26 3	す象25														
	27 3	1家20 1家27														
	28 🖈	対象28														
	29 🖈	1家29														
	30 文	対象30														
	31 文	対象31														
	32 文	対象32														
	33 文	対象33														
	34 文	対象34														
•																

[図33]

粒 2021CV-Da	ataBaseAdvanc	e400Ver1 (コンピ	ユータ 3 台リリース酢	已布版).xlsm - E	xcel									-	o x
シート	選択·一覧表作	一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 10000行							<注意> このレートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶好やらないで下さい。 ○単純類作による行、列、セルの解除扱ひ切り取り操作 ○第1行~「行、表の製成の解除事正行及びB列、C列での入力または消去操作 のチェーのついー系現						Ô
入力	AA2							なお、表の行の通加、刷刷料理量マクロ処理で出来ます。ただし、表の列の油加、刷料処理はマクロ処理で出 来ませんのでご手知おき下さい。 < <u>く注意> 泊加内容可び 出</u>							
ID	対象	内容11.1	内容11.2	内容11.3	内容11.4	内容11.5	内容11.6	内容11.7	内容11.8	内容11.9	内容11.10	内容11.11	内容11.12	内容11.13	内容11.
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11
1	対象1														
2	対象2														
3	対象3														
4	対象4														
5	対象5														
6	対象6														
7	对象7														
8	对家8														
9	对家9														
10	对家10														
11	対家11														
12	<u>対象12</u>														
13	刈家13 対使14														
14	パ家14														
15	<u>刈家15</u> 計使16														
10	対象10														
19	入13X11 対象19														
10	対象10														
20	対象20														
21	対象21														
22	対象22														
23	対象23														
24	対象24														
25	対象25														
26	対象26														
27	対象27														
28	対象28														
29	対象29														
30	対象30														
31	対象31														
32	対象32														
33	対象33														
34	対象34														
•															•

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図28]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると次の[図34]の画面が表示されます。

選択入	カシート行追加削除罫線区切り無し処理			
Pag	1]			
	1 行の指定 ――――	3 処理		
		<u>全シート選択</u>	左1の設定キャンセル	
	I	全チェックキャンセル	行追加削除処理開始	
	2 行追加削除罫線区切り無し入	カシートの選択		
		□ 入力AA1 (高校入試通知書作成テ)	
		二入力AA2		
		キャンセル	シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ	

- 1 行の指定		0000
上の[図34]の画面の	の部分に	と入力し、
□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)		
□入力AA2		
にチェックを入れ、		
☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)		
▼入力АА2		
とし、コマンドボタン		

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の[図35]が表示され、

[図34]

再び[図36]が表示されたら処理は完了です。

行追加削除処理開始

[図35]



[図36]

シート等選択,処理呼出1 入力シート選択,処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出6 処理呼出6 処理呼出6 処理呼比6 処理呼比7	出7 処理呼出8 処理呼出9 入力・編集シートイ	への空白入力及び消去処理│印刷フォームシート選択│印刷フォームソート				
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行挿入署	線区切り無しDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート行削除	:罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート行削除[DATA入力準備罫線無し準備処理呼出				
	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出					
	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出					
	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出					
	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出					
標準画面表示全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示				
	システム終了					

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA2」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図37], [図38]のようになります。

[図 3	7]	
------	----	--

x	2021CV-D	ataBaseAdvan	ce400Ver1(コン	パピュータ 3 台リリース	(配布版).xlsm -	Excel									-	o ×
	シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 100000行							<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのソ	<注意> このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。 ○年勤時作による行、列、セルの解除扱ひ切り数の提作 ②第1行~7行、表の最後の解除単在行及びB列、C列での入力または満在操作 の言ニーのーロールの現						Î	
	入力	AA1 (高校入試通知書作成データー)					なお、表の行の 来ませんのでご	なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、削除処理はマクロ処理で出 来ませんのでご希知おき下さい。					F			
	ID	対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,1
			列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
			行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
ł	<u> </u>	対象1	_	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
ł	2	<u>对家2</u>	-													
ł		<u>- 対象3</u> 対象4			4	+	4	4			A	A		A		
ł	<u> </u>	<u>刘家</u> 4 対金5	-													
ł	6	対象6	-													
1	7	対象7	-													
Ì	8	対象8														
[9	対象9														
	10	対象10														
	11	対象11	_		4		4	4	4		4	4		4		
	12	対象12			4		4	4	4		4	4		4		
	13	対象13	_		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	14	対象14	_	4	4	4	4	4	4		4	4	4	4		
	15	対象15		4	4	4	4	4	4		4	4	4	4		
	10						4	A			A	4		4		
ł	10						+	+								
ł	10	<u></u>	-													
ŀ	20	対象10	-													
	21	対象21	-													
1	22	対象22	-													
1	23	対象23														
[24	対象24														
[25	対象25														
	26	対象26														
	27	対象27	_	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
	28	対象28	_	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
	29	対象29	_		4	4	4	4	4		4	4	4	4		
	30	対象30	_	4	4	4	4	4	4		4	4	4	4		
	31	<u> 对家31</u>	_	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
	32	灯家32		4	4	+	4	4	4	<u> </u>	4	4	<u> </u>	4	L	
1	30	対家33		4	4	+	4	4	4	<u> </u>	A	4	<u> </u>	4	L	
	34	刘家34	_		4		4	A	4	A	4	4	4	4		
																•

[図38]

x	2021CV-DataBas	seAdvance	400Ver1 (コンピ	ユータ 3 台リリース酢	己布版).xlsm - E	xcel									-	o ×
	シート選択・	一覧表付	ファイル印刷言	受定処理	入力可能	、 行数 1000	00行		<注意> このシートでは、 ①手動操作によ ②第 1行~7行、 ③データーのソー	欠のことを行うとシス る行、列、セルの削除 、表の最後の削除禁止 ト処理	マテムの破壊につなが 余及び切り取り操作 と行及びB列、C列で	りますので絶対やられ の入力または消去操作	aいで下さい。 F			Ô
	入力AA	12							なお、表の行の: 来ませんのでご:	追加、削除処理はマク 承知おき下さい。	プロ処理で出来ます。	ただし、表の列の追加 < <u> く注意>追加</u>	1、 削除処理はマクロ 内容呼び出し	処理で出	F	
	ID 対象	ł.	内容11.1	内容11,2	内容11,3	内容11,4	内容11,5	内容11,6	内容11.7	内容11.8	内容11,9	内容11,10	内容11,11	内容11,12	内容11,13	内容11,
			列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
	1 44 /		行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11
	対象	1														
	2 71 3X	19														
	3 刈泳	14														
	5 対象	15														
	6 対象	6														
	7 対象	17														
	8 対象	(8														
	9 対象	(9														
	10 対象	10														
	11 対象	11														
	12 対象	12														
	13 对象	13														
	14 对家	14														
	15 对家	15														
	10 刈家	10														
	18 対象	118														
	10 対象	19														
	20 対象	20														
	21 対象	21														
	22 対象	22														
	23 対象	23														
	24 対象	24														
	25 対象	25														
	26 対象	26														
	27 対象	27														
	28 対象	28														
	29 対象	29														
	30 対家	(30														
	31 対家	137														
	33 対象	133														
	34 対象	34														_
					1		1									
44																•

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。



[図39]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷	×
設定シート等選択, 処理呼出1 入力シート選択, 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出	77]]処理呼出3 処理呼出9 入力・編集シートへの空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソート <mark>∢ ♪</mark>
潮却である。」たちも割除た物で用のない。	图扫标传》 1 在任于 网络瓦尔坦 5 4 7 4 五 十进进 阴阳 6 4 1
まが、人力ンート行追加則味処理呼出	選び編集シート行押入事線区切りDATA入力準備処理呼出
選択人力シート行追加削除事線区切り無し処理呼出	選択編集シート行挿人罫線区切り無しDATA人力準備処理呼出
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出
選択入カシート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出
	選択編集シート 罫線5本区切り作成処理呼出
	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出
	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出
	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出
標準画面表示 全画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出 キャンセル	システム終了

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図39]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図40]の画面になります。

[図40]

選択入力シート行追加削除処理	×
1 行の福定 3 処理 全シート選択 左1の設定キャンセル	
全チェックキャンセル 行追加削除処理開始	
2 行追加削除入力シートの選択	
□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	
キャンセル・シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ	

	- 1 行の指定		-1	行の指定	
				10000	
上の[図40]の画面で		の部分に			と入力し、
□ 入力AA1(高校入試	通知書作成データー)				
□ 入力AA2					

🗆 入力🗛3

にチェックを入れて

☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)
Г入力АА2
☑ 入力AA3

として、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の[図41]が表示され、 再び[図42]が表示されたら処理は完了です。

図4	1]
----	----



[図42]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			×
設定シート等選択, 処理呼出1 入力シート選択, 処理呼出2 処理呼出3	処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼	出7 処理呼出8 処理呼出9 入力・編集シートへの	空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソート 🕧
		-	
選択入力シート行追加	1削除処理呼出	選択編集シート行挿入퓤	線区切りDATA入力準備処理呼出
選択入力シート行追加削除罫	線区切り無し処理呼出	選択編集シート行挿入罫縦	家区切り無しDATA入力準備処理呼出
選択入力シート罫線5本区	切り作成処理呼出	選択編集シート行削除置	線区切りDATA入力準備処理呼出
選択入力シート罫線区切り	無し作成処理呼出	選択編集シート行削除DA	TA入力準備罫線無し準備処理呼出
			R線5本区切り作成処理呼出
		選択編集シート罫線	象5本区切り無し作成処理呼出
		選択編集シートIDナン	バリング罫線5本区切り処理呼出
		選択編集シートIDナンバ	リング罫線5本区切り無し処理呼出
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図43], [図44]のようになります。

[図4	13]
-----	-----

× í	2021CV-Da	ataBaseAdvan	ce600Ver1(コント	ピュータ 3 台リリース	.配布版).xlsm -	Excel									-	o ×
	シートさ	選択• 一覧表•	付ファイル印刷	設定処理	入力可能	∂行数 100	00行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのソー	欠のことを行うとシス る行、列、セルの削り 、表の最後の削除禁止 ト処理	ステムの破壊につなが 除及び切り取り操作 上行及びB列、C列で	りますので絶対やら; の入力または消去操	ないで下さい。 作			î
	入力	AA1 (高校入	試通知	書作成	データ	-)		なお、表の行の: 来ませんのでご	自加、削除処理はマク 私知おき下さい。	フロ処理で出来ます。	ただし、表の列の追	』。 創味処理はマクロ 注意>追加内容呼(処理で出 チ出し	~	
1	ID	対象	内容1.1	内容1.2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1.12	内容1.13	内容1,1
			列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
-	_	54 <i>0</i> -1	行1	行上	7丁1	771	7丁1	7丁1	行1	行1	行1	行1	771	71	行1	7丁1
ŀ		対象	_		4	4	4	4	<u> </u>	<u> </u>	+	4	A	4	<u> </u>	
H	3	<u>刈家4</u> 対像9	-									1				
F	4	<u>/138.0</u> 対象4		+							+					
F	5	対象5														
	6	対象6														
E	7	対象7														
F	8	対象8			4	4		4	4				4	4	4	
F	9	対象9			4	4	4	4	4	4		4	4	4	4	4
ŀ	10	対象10			4	4	4	4	4	4		4	4	4	4	4
┢	11	対象11	_	+	4	4		4	4				4	4	4	
ŀ	12	<u> 对家12</u>	_	+		4	4	4	4		+		4	4	4	
ŀ	13	<u>対象15</u> 対金14	-	-								1				
F	15	<u>2138-1-1</u> 対象15		+							+					
F	16	対象16														
F	17	対象17														
	18	対象18														
	19	対象19														
Ļ	20	対象20			T	—	—						—			
F	21	対象21			4	4	4	4	4	4			4	4	4	
╞	22	対象22	_		4	4		4	4				4	4	4	
⊢	23	対象23	_	+	4	4		4	4				4	4	4	
ŀ	24	<u> 対象24</u>			4	4	4	4				4	4	4		
H	20	<u>対象20</u> 対象26	-	-								-	A			
H	20	対象20		-							-					
H	28	対象28		+							+					
F	29	対象29														
	30	対象30														
	31	対象31														
	32	対象32														
	33	対象33			4	4							4			
	34	対象34			4	4	4	4	4	4		4	4	4	4	
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		-							·	•

[図44]

_																
× 2	021CV-Datal	BaseAdvanc	e600Ver1 (コンと	ニータ 3 台リリース	记布版).xlsm - I	Excel									-	o X
	5 I Smit	in which i	I - Constanti	n eta ko am					<注意>			10.000 No				
	シート選打	択•一覧表f	「ファイル印刷」	設定処理	入力可能	行数 1000	0行		このシートでは2 ①手動操作による	てのことを行うとシス 5行、列、セルの削除	テムの破壊につなが 液び切り取り操作	のますので絶対やらな	いで下さい。			•
									 ②第1行~7行、 ③データーのソー 	表の最後の削除禁止 ト処理	行及びB列、C列で	の入力または清去操作				
	7 +11	12							なお、表の行の通加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の通加、削除処理はマクロ処理で出							
	$\mathcal{N}\mathcal{J}\mathcal{A}$	AJ							TARE NOT CA	NAME FOR .		< 2	主意>追加内容呼び	出し	F	
	D 対	象	内容21.1	内容21.2	内容21.3	内容21.4	内容21.5	内容21.6	内容21.7	内容21.8	内容21.9	内容21.10	内容21.11	内容21.12	内容21.13	内容21.
			列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
			行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
	1 対	象1														
_	2 対	<u>象2</u>														
	3 对	[家3														
-	4 刈 F 対	家4 - 伯c														
	<u>スロ 6</u> 対	38.0 1金6														
	7 対	象7														
	按 8	象8														
	9 対	象9														
	10 対	\$\$10														
	11 対	象11														
	12 対	象12														
	13 対	家13														
-	14 大丁	[篆]4														
	16 対	<u>家15</u>		-												
	10 月	1家10 1安17														
	18 対	象18														
	19 対	象19														
	20 対	象20														
	21 対	象21														
	22 対	象22														
⊢	23 対	家23														
⊢	24 对	家24 毎0日														
-	25 大	家20														
ŀ	 27 対	<u>家</u> 40 傍97														
	28 対	象28														
	29 対	象29														
	30 対	象30														
	31 対	象31														
Ľ	32 対	象32														
	33 対	象33														
	34 対	象34														
-																•

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図39]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると次の[図45]の画面が表示されます。

☑入力АА3

- 選択入力シ−ト行追加削除罫線区切り無し処理				
Page1				
1 行の指定	3 処理			
	全シート選択	左1の設定キャンセル		
	全チェックキャンセル	行追加削除処理開始		
-2 行追加削除罫線区切り無し入	 カシートの選択			
	□ 入力AA1 (高校入試通知書作成:	データー)		
	لمرتجع المرتجع			
	□ 入力АА3			
	キャンセル	シート選択・一覧表付ファイル	レ設定印刷へ	

- 1 行の指定	1 行の指定 100000	
上の[図45]の画面の	の部分に	と入力し、
🗆 入力AA1(高校入試通知書作成データー)		
□ 入力AA2		
□ 入力ААЗ		
にチェックを入れ、		
☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)		
□ 入力AA2		
とし、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中

次の[図46]が表示され、再び[図47]が表示されたら処理は完了です。



[図46]

[図47]

ソート選択・一覧表付ノア1ル設定印刷	X
設定シート等選択,処理呼出1 入力シート選択,処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出	7 処理呼出8 処理呼出9 入力・編集シートへの空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソート
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出
選択入カシート行追加削除罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出
選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出
	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出
	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出
	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出
	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出
標準画面表示 全画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出キャンセル	システム終了

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図48],[図49]のようになります。

× 202	1CV-DataBaseAdva	ance600Ver1 (コ:	ンピュータ 3 台リリー	ス配布版).xlsm ·	- Excel										o x
	シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 100000行						<注意> 注意 このシートでは次のことを行うとンステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。 ①手動操作による行、例、七小の解決及び知り掛件 ②第14个「行、表の後後の削除禁止行及び日列、C対での入力または消去操作 ②データーンリート処理							ĺ	
1	力AA1	(高校)	、試通知	口書作成	書作成データー)				なお、表の行の追加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の迫加、削除処理はマクロ処理で出 来ませんのでご手知おき下さい。 <注意>追加内容呼び出し						
	ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,1
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
	1 対位1	771	行」	7丁1	行1	行工	行1	行」	行」	7丁1	行1	行」	行	行1	<u>77 I</u>
	1 対象1	_					+								
	3334433344333443334433344333443334433344_33344_3344_33344_33344_3344_33444_33444444	-			-	-		1			1	1			
	4 対象4				_	-	-								
	5 対象5														
	6 対象6														
	7 対象7														
	8 対象8														
	9 対象9							4							
	10 対象10	_	_	_	_		4	4			4				
	11 対象11	_													
	12 灯家12	_			_		+								
	13 対象13	_				-	-								
	15 対象15	-													
	16 対象16	_			-	-									
	17 対象17														
	18 対象18														
	19 対象19														
	20 対象20														
	21 対象21														
	22 対象22														
		_													
⊢	24 対象24	_													
	25 灯家25	_			_		+								
		_	_	_				+							
		-			-	-		1			1	1			
	20 対象20	_		_	-	_									
	30 対象30					-									
	31 対象31														
	32 対象32														
	33 対象33														
	34 対象34														
-								1							•

[図48]

[図	4	9]	
----	---	----	--

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 100000行 <th< th=""> <th< th=""></th<></th<>	Û
人力AA3 A&b 各の行の面加、解除体理はマクロ処理で出来ます。ただし、素の列の加加、解除体理はマクロ処理で出来ます。ただし、素の列の加加、解除体理はマクロ処理で出来ます。と注意>油加中容中の出し ID 対象 内容21.1 内容21.2 内容21.3 内容21.4 内容21.5 内容21.7 内容21.8 内容21.9 内容21.1 内容21.12 内容21.13 内容21.13 内 10 対象 内容21.1 内容21.3 内容21.4 内容21.5 内容21.7 内容21.9 内容21.10 内容21.12 内容21.13 内 11 列2 列3 列4 列5 列6 列7 列8 列9 列10 列11 列2.2 列13 列 12 対象1 1 行21	
1D 対象 内容21,1 内容21,2 内容21,3 内容21,4 内容21,5 内容21,6 内容21,7 内容21,9 内容21,10 内容21,11 内容21,12 内容21,13 内 列1 列2 列3 列4 列5 列6 列7 列8 列9 列10 列11 列12 列13 列 7 1 対2 行21	
$ \frac{\overline{M1}}{12} = \frac{\overline{M2}}{721} = \frac{\overline{M3}}{721} = \frac{\overline{M3}}{721} = \frac{\overline{M4}}{721} = \frac{\overline{M5}}{721} = \frac{\overline{M5}}{721$	容21,
	. <u>4</u> 21
2 対象2	<u> </u>
3 対象3	
4 対象4	
5. 对象5	
6 / 7 % 6 / 140 / 1 / 140 / 1 / 140 / 1 / 140 / 1 / 140 / 1 / 140 / 1 / 140 / 1 / 140 / 1 / 140 / 1 / 140 /	
() X X (
9/3/20	
11 対象11 I I I I I I I I I I I I I I I I I I	
12 3 2	
13 X \$ 13	
14 対象14	
1(7)%/1	
20 対象20	
21 対象21	
22 対象22	
23 対象23	
24 对象24	
2b 对家/b	
21 /3/3×21	
29(1)\$29	
30/#230	
31 7 (\$1)	
32 <u>対象32</u>	
<u>33 対象33</u>	
34 対象34	
	•

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

6.ファイル

CV-DataBaseAdvance800Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance800Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm の場合:
ファイル「2021CV-DataBaseAdvance800Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。
シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 各シートに配置したコマンドボタン
「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ 2000理呼出7 を選択すると次の[図50]の画面になりま
す。

[図50]

シ−ト選択・一覧表付ファイル設定印刷				×			
設定シート等選択,処理呼出1 人力シート選択,処理呼出2 処理呼出3	; 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出6 処理呼:	出7 処理呼出8 処理呼出9 人力・編栗シートへの	♪空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソート」	<u> </u>			
選択入力シート行追加	口削除処理呼出	選択編集シート行挿入署	F線区切りDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート行追加削除軍	線区切り無し処理呼出	選択編集シート行挿入罫線	泉区切り無しDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート罫線5本区	<u> いいの</u> ないない ない な	選択編集シート行削除置	冪線区切りDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート罫線区切り	リ無し作成処理呼出	選択編集シート行削除DA	ATA入力準備罫線無し準備処理呼出				
		選択編集シート署	客線5本区切り作成処理呼出				
		選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出					
		選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出					
		選択編集シートIDナンバ	リング罫線5本区切り無し処理呼出				
		1					
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示 				
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了					

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図50]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図51]の画面になります。

[図51]

選択入力シート17追加削除处理			
「1 行の指定	┌3 処理 ────		
	全シート選択	左1の設定キャン	ヤル
	クチェックキャンクル	行追加削除机理制	
- 2 行追加削除入力シートの選択			
	入力AA1 (高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4		
	<u>キャンセル</u> シー	ト選択・一覧表付ファイル設定	目前別へ
上の[図57]の画面で	у IBA_		の部分に
┌ 1 行の指定 ────			
10000)	と入力し、	
□ 入力AA1(高校入試通知書作	成データー)		
□入力AA2			
□入力ААЗ			
口入力АА4			

にチェックを入れて



て、コマンドボタン

行追加削除処理開始

生用なをクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の[図52]が表示され、

再び[図53]が表示されたら処理は完了です。



[図52]

この処理の結果、シート「入力 AA 1(高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図 5 4],[図 5 5]のようになります。

	Data	aBaseAdvanc	e800Ver1 (]	シビュータ 3 台リリ・	-人配布版).xls -	m - Excel											0'
AA1 (高校人武通知書作成データー) Calconality address and the product	ト選	択•一覧表f	サファイル印)	剥設定処理	入力可	能行数 10	0000行		この ①月 ②第 ③う	<注意> 0シートでは次のこ 単動操作による行、 第1行~7行、表の データーのソート処理	とを行うとシステム 可、セルの創除及び 景後の削除禁止行及	D破壊につながります 辺り取り操作 VB列、C列での入力	ので絶対やらない、 または消去操作	で下さい。			
ガネ 内容1.1 内容1.2 内容1.3 内容1.4 内容1.5 内容1.0 内容1.8 内容1.9 内容1.9 内容1.11 内容1.11 内容1.12 内容1.13 内容1.13 内31.3 Ŋ14 1 万1 71	Η Α	AA1 (高校ノ	、試通知	司書作	成デー	ター)		なね 来る	3、表の行の追加、桶 ませんのでご承知お?	別除処理はマクロ処: き下さい。	咀で出来ます。ただし	、表の列の追加、 く注意	前除処理はマクロ処 > 追加内容呼び出	型で出 し	~	
M1 M2 M3 M4 M5 M6 M7 M8 M9 M10 M11 M12 M13 M14 1 M1 M1 M1 M1 M1 M1 M14 M14 </th <th>文</th> <th>す象</th> <th>内容1.1</th> <th>内容1.2</th> <th>内容1.3</th> <th>内容1.4</th> <th>内容1.5</th> <th>内容1.6</th> <th>内容1.7</th> <th>内容1.8</th> <th>内容1.9</th> <th>内容1.10</th> <th>内容1.11</th> <th>内容1.12</th> <th>内容1.13</th> <th>内容1.14</th> <th>内容</th>	文	す象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1.9	内容1.10	内容1.11	内容1.12	内容1.13	内容1.14	内容
I Mon Fal Fal<			列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	列1
1 Note <td></td> <td></td> <td>行1</td>			行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
2) 对\$20 Image: state sta	1 対	す象1															
3 月候30 Image: sector secto	2 文	す象2															
1 299.4 Image: state sta	3 対	す象3															
5 対象の	4 対	す象4															
6 2 3 6 0 0	5 文	す象5															
1 2 3 2 3 2 Image: 1 mmm model mark Image:	6 大	す象6															
8) 対象 10 </td <td>7 対</td> <td>す象7</td> <td></td>	7 対	す象7															
9) 对彼少 9) 初後少 9) 月後少 9) 月 9) 月後少 9) 月月 9) 月後少 9) 月秋 9)	8 文	す象8															
10 / 2 (10)10 / 2 (10	9 対	す象9															
11 yf yf 111	0 対	す象10															
12 为 12 > 10 10 10 10 10 10 <t< td=""><td>1 文</td><td>す象11</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>	1 文	す象11															
13 yrg 1311<	2 文	す象12															
14 yrg 1411<	3 対	す象13															
15 才致15 0 <td>4 対</td> <td>寸象14</td> <td></td>	4 対	寸象14															
16 才致16 0 </td <td>5 丸</td> <td>す象15</td> <td></td>	5 丸	す象15															
17 yig17 0 <td>6 対</td> <td>す象16</td> <td></td>	6 対	す象16															
18) 才貌19 10) 月後19 10) 月	7 文	す象17															
19 对 19 19 对 19 1	8 大	す象18															
20 2 20 1 <	9 対	す象19															
21 yig21 0 <	0 文	<u>す象20</u>															
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	1 文	す象21															
23 3 y 23	2 対	す象22															
24 jžg24	3 対	す象23															
25 žg25 0 <t< td=""><td>4 文</td><td>す象24</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>	4 文	す象24															
26 3 26 26 0	5 大	す象25															
27 月第27 0 </td <td>6 対</td> <td>す象26</td> <td></td>	6 対	す象26															
28 対象28	7 文	す象27															
29 3/292 0 <	8 大	す象28															
30 対象30 31 対象31 6	9 対	す象29															
31 27 #31	0 文	す象30															
32 対象32 1 1 1 1 1 1 1 1 33 対象33 1 1 1 1 1 1 1 1	1 文	す象31															
33 対象33	2 文	す象32															
	3 対	す象33															

[図54]

選択入力シート行追加削除罫線	区切り無し処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切り	無しDATA入力準備処理呼と					
選択入力シート罫線5本区切り	り作成処理呼出	選択編集シート行削除罫線区切	JりDATA入力準備処理呼出					
選択入力シート罫線区切り無	し作成処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出					
			区切り作成処理呼出					
		選択編集シート罫線5本区	切り無し作成処理呼出					
		選択編集シートIDナンバリング	ブ罫線5本区切り処理呼出					
		選択編集シートIDナンバリング	罫線5本区切り無し処理呼出					
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示					

設定シート等選択、処理呼出1 | 入力シート選択、処理呼出2 | 処理呼出3 | 処理呼出4 | 処理呼出5 | 処理呼出6 | 処理呼出7 | 処理呼出8 | 処理呼出9 | 入力・編集シートへの空白入力及び消去処理 | 印刷フォームシート選択 | 印刷フォームソート 🕕

[図53]

[図55]

x	2021CV-DataBaseAdvanc	:e800Ver1 (コン	ピュータ 3 台リリー	ス配布版).xlsm	- Excel										-	o ×	<
	シート選択・一覧表1	付ファイル印扉	制設定処理	入力可能	、 診行数 100)00行		< この3 ①手重 ②第1 ③デー	<注意> <注意> /・トでは次のことを が操作による行、列、 、行~7行、表の最後 ・ターのソート処理	を行うとシステムの セルの創除及び切 後の削除禁止行及び、	破壊につながります り取り操作 B列、C列での入力	ので絶対やらないて または清去操作	Fáv.				Î
	入力AA3							なお、 来ませ	表の行の追加、削R けんのでご承知おきT	#処理はマクロ処理 Fさい。	で出来ます。ただし	、表の列の追加、削 <mark>く注意</mark> 3	除処理はマクロ処理 >追加内容呼び出し	/6出			
	ID 対象	内容21.1	内容21.2	内容21.3	内容21.4	内容21.5	内容21.6	内容21.7	内容21.8	内容21.9	内容21,10	内容21.11	内容21.12	内容21,13	内容21,14	内容21,	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	列15	
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	
	1 対象1																4
	2 対象2																4
	3 対象3		_														
	4 対家4																1
	5 対象5		_														1
	7 対象7		-														1
	8 対象8																
	9 対象9																1
	10 対象10																
	11 対象11																
	12 対象12														'		
	13 対象13		_														4
	14 対象14																4
	15 対象15		-														4
	16 对家16																1
	10 分象10																1
	10 対象10																
	20 対象20																
	21 対象21																1
	22 対象22																
	23 対象23																
	24 対象24														'		
	25 対象25																4
	26 対象26																4
	27 対象27		-	_											ļ		4
	28 対象28																1
I	29 対象29		_														1
	30 対象30																
I .	31 73 3631																1
I	33 対象33																
	34 対象34																
				1	1		1	1									1

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図50]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると[図56]の画面が表示されます。

[図56]

望 選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理			×
Page1			
1 行の指定	3 処理		
	全シート選択	左1の設定キャンセル	
	全チェックキャンセル	行追加削除処理開始	
2 行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択	 ۲		
	□ 入力AA1 (高校入試通知書作成データー)		
	□入力A42		
	□入力АА3		
	□ 入力AA4		
	キャンセルシート運	【択・一覧表付ファイル設定印刷 ~	



☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	
□ 入力AA2	
▼入力AA3	
□ 入力AA4	
とし、コマンドボタン	

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の[図57]が表示され、

再び[図58]が表示されたら処理は完了です。

 ただいま処理中です・・・・・
 処理する件数、内容等によっては数十分または数時間 あるいは何日かかかることもありますが、そのままお待ち 下さい。

[図57]

[図58]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			×
設定ソート等選択 処理呼出1 ↓ λカソート選択 処理呼出2 ↓ 処理呼出3 ↓	」 加理呼出4] 加理呼出5] 加理呼出6 例理呼出	17 処理呼出3 処理呼出9 入力・編集シートへ(の空白 3 カ及び消去処理】 印刷フォームシート選択】 印刷フォームソート ()
選択入カシート行追加	□削除処理呼出	選択編集シート行挿入	群線区切りDATA入力準備処理呼出
選択入力シート行追加削除罫	線区切り無し処理呼出	選択編集シート行挿入罫	線区切り無しDATA入力準備処理呼出
選択入力シート罫線5本区	「切り作成処理呼出	選択編集シート行削除	罫線区切りDATA入力準備処理呼出
選択入力シート罫線区切り	リ無し作成処理呼出	選択編集シート行削除D	ATA入力準備罫線無し準備処理呼出
		選択編集シート	罫線5本区切り作成処理呼出
		選択編集シート罫	線5本区切り無し作成処理呼出
		選択編集シートIDナン	バリング罫線5本区切り処理呼出
		選択編集シートIDナンバ	バリング罫線5本区切り無し処理呼出
	A = = = =	2 1810 ==	
標準問題表示			
セルのム範囲選択呼出	キャンセル	システム 終了	

この処理の結果、シート「入力 AA1」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれ ぞれ次の[図 5 9], [図 6 0]のようになります。

/-DataBaseAc	dvance800Ver1 (⊐	ンピュータ 3 台リリ	ース配布版).xls	m - Excel											đ
-卜選択•一5	寛表付ファイル印	刷設定処理	入力可	能行数 10	00000行		この ①手 ②第	<注意> シートでは次のこう 動操作による行、う 1行~7行、表の ーターのソート処理	とを行うとシステムの 町、セルの創除及び切 最後の削除禁止行及び)破壊につながります Jの取り操作 4B列、C列での入り	†ので絶対やらない けまたは消去操作	で下さい。			
力AA1	(高校)	人試通夠	知書作	成デー	・ター)		なお来ま	、表の行の追加、 使んのでご承知わる	別味処理はマクロ処理 き下さい。	!で出来ます。ただし	 、表の列の追加、 <注意 	制除処理はマクロ処 ころ追加内容呼び出	現で出 い	~	
対象	内容1,1	内容1.2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,14	内容1
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	列15
	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1 対象1														4	
2 対象2														4	4
3 对象3							_								
4 对家4							_	_						4	
5 対家5			_				_	_						+	-
0 刈家0 7 対使7															+
0 対象0			_												-
0 対象0				-		-									-
10 対象10															+
<u>11 対象11</u>															
12 対象12															
13 対象13															
14 対象14															
15 対象15															
16 対象16														4	
17 対象17														4	-
18 対象18														4	4
19 对象19							_								
20 对象20							_	_						4	
21 <u>対象21</u> 00 対象00															
22 対象22				_										+	+
23 73家23							-	_		-				+	+
24 <u>対象24</u> 25 対象25															-
20 月家20 76 分级76				_										+	+
27 対象27															
28 対象28															
29 対象29															
30 対象30															
31 対象31															
32 対象32															
33 対象33															
34 対象34															

[図59]

[図60]

💶 2021CV-DataBaseAdvance800Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm - Excel -											-	o ×				
く注意> シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 100000行 のシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。 のチレットでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。 の手脚構体によるけ、列、セルの細胞及び切り取り進作 のデレラーのソー処理 のデレラーのソー処理													Î			
入力AA3							なお、 来ませ	表の行の追加、削限 さんのでご承知おきT	#処理はマクロ処理 Fさい。	で出来ます。ただし	、表の列の追加、 育 く注意:	■除処理はマクロ処理 >追加内容呼び出し				
ID 対象	内容21.1	内容21.2	内容21.3	内容21.4	内容21.5	内容21.6	内容21.7	内容21.8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容21,14	内容21,	
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	列15	
	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21							
1 対象1																
2 対象2																
3 对家3			_												-	
4 73 家4 5 対象5			-													
6 対象6		_														
7 対象7																
8 対象8																
9 対象9																
10 対象10																
11 対象11																
12 対象12	_	_	-							-						
13 对家13																
14 内家14																
15 対象15																
17 対象17																
18 対象18																
19 対象19																
20 対象20																
21 対象21																
22 対象22																
23 対象23		_														
24 对象24	_	_	-													
25 对家25																
20 対象20																
21 21 32 21																
29 対象29																
30 対象30																
31 対象31																
32 対象32																
33 対象33																
34 対象34																w
-															Þ	

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

7. ファイル

CV-DataBaseAdvance1000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance1000Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm
の場合:
ファイル「2021CV-DataBaseAdvance800Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。
各シートに配置したコマンドボタン タート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 をクリックし、ユーザーフォーム
「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ「処理呼出7」」を選択すると次の

[図61]画面になります。

[図61]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			X
設定シート等選択・処理呼出1 入力シート等選択・処理呼出2 処理呼出3	処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理「	F出7 処理呼出8 処理呼出9 入力・編集シート	への空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソ・・・
· · · ·			· · · ·
	A hn TTL ett i li		
	亲処理呼出 	選択編集シート行挿	人 事 線 区 切 り D A T A 人 T 準 備 処 理 呼 出
選択入力シート行追加削除罫線区	ないしていた。	選択編集シート行挿入	罫線区切り無LDATA入力準備処理呼出
選択入力シート罫線5本区切り	リ作成処理呼出	選択編集シート行削	除罫線区切りDATA入力準備処理呼出
選択入力シート罫線区切り無し	、作成処理呼出	選択編集シート行削除	DATA入力準備罫線無し準備処理呼出
			ト罫線5本区切り作成処理呼出
			事線5本区切り無し作成処理呼出
		 選択編集シートID ⁻	ナンバリング罫線5本区切り処理呼出
		 選択編集シートIDナ	
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	
			-

全ての入力シートの最初の入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明 いたします。

まず、上の[図61]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図62]の画面になります。

[図62]

選択入力シート行追加削除処理			×
Page1			
1 行の指定	3 処理		
	<u>全シート選択</u>	左1の設定キャンセル	
	全チェックキャンセル	行追加削除処理開始	
2 行追加削除入力シートの選択			
	□ 入力AA1 (高校入試通知書作成データー)		
	Г 入力ААЗ		
	□ 入力AA4		
	□ 入力AA5		
	キャンセル シート選択	一覧表付ファイル設定印刷へ	



- 🗆 入力ААЗ
- 🗆 入力ልል4
- □ 入力AA5





次の[図63]が表示され、再び[図64]が表示されたら処理は完了です。

[図63]



選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出 選択入力シート行追加削除処理呼出 選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出 選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出 選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出 選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出 選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出 選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出 選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出 選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出 選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出 選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出 標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示 セルの広範囲選択呼出 システム終了 キャンセル

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図65], [図66]のようになります。

x	2021CV-DataBaseAdva	ance1000Ver1 (コンピュータ 3 台リリ-	-ス配布版).xlsm	n - Excel									_	0)	×
	シート 選択・一覧	表付ファイル印刷	刷設定処理	入力可能	、 能行数 100)00 行		<注意> このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。 の更越時による行、別、七九の期時投び切り取り進作 空第1行~7行、表の酸後の期時事止行及びB列、C列での入力または清広操作						Î		
	入力AA1(高校入試通知書作成データー)						のケーンデリンデル24 なお、表の行う認加、制築処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の通加、制築処理はマクロ処理で出 来ませんのでご承知おき下さい。 <注意>追加内容可び出し					7				
L	ID 対象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1.9	内容1.10	内容1.11	内容1.12	内容1.13	内容1.	1
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	
	1 対象1															
	2 対象2															4
	3 对象3			_				_								4
	4 对家4															-
	5 次 家 5 6 対象6		_													÷.,
	7 対象7		_												+	
	8 対象8															1
	9 対象9															1
	10 対象10															
	11 対象11															
	12 対象12														4	
	13 対象13							_								4
	14 对象14		_	_											+	4
	15 対象15			_			-	-							+	÷.,
	17 対象17														+	÷.,
	18 対象18			_												1
	19 対象19															1
	20 対象20															
	21 対象21															
	22 対象22														4	
	23 対象23		_	_				_		_	_	_			4	
	24 对象24		_	_				-					-	-	+	-
	25 対象25			_			-				-				+	4
	20 対象20		_	-				-	_						-	6
	21 対象21		_	_											-	1
	29 対象29															
	30 対象30															
	31 対象31															
	32 対象32															
	33 対象33															
	34 対象34														4	
	ar staar															2

[図65]

設定シート等選択・処理呼出1 | 入力シート等選択・処理呼出2 | 処理呼出3 | 処理呼出3 | 処理呼出6 | 処理呼出6 | 処理呼出7 | 処理呼出3 | 処理呼出9 | 入力・編集シートへの空白入力及び消去処理 | 印刷フォームシート選択 | 印刷フォームソート

[図	6	6]	
----	---	----	--

x	💶 2021CV-DataBaseAdvance1000Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm - Excel ー 🖸 🗙														
シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 10000 行									<注意> このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶好やるないで下さい。 ①手動指作による行、別、セルの削除力が切り取り指作 ②第1行~7行、表の意法の測得事止行及びB別、C別での人力または清去指作						Î
入力AA3						なお、表の行の追加、前時続理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、前時続理はマクロ処理で出 来ませんのでご希知おき下さい。 < <u>く注意>追加内容呼び出し</u>									
	ID 対象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容21,
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
	1 対象1			_											
	2 対象2			_											
	3 対象3		_		_	_									
	4 对家4			_											
	5 刈家5				-				-						
	7 対象7		_		_										
	8 対象8				_										
	9 対象9														
	10 対象10														
	11 対象11														
	12 対象12														
	13 対象13														
	14 対象14														
	15 対象15														
	16 対象16														
	17 対象17														
	18 対象18			_											
	19 対象19														
	20 对象20		_		_										
	21 对家21			_											
	22 対象22		_		_										
	23 対象23		_	_											
	21 31 38 24 25 対象25														
	26 対象26														
	27 対象27														
	28 対象28														
	29 対象29														
	30 対象30														
	31 対象31														
	32 対象32														
	33 対象33														
	34 対象34														
4.4	or Stittor														
															-

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図61]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると次の[図67]の画面が表示されます。

[図67]

2 選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理		×
Page1		
1 行の指定	3 処理	
	<u>全シート選択</u>	生1の設定キャンセル
	全チェックキャンセル	宁追加削除処理開始————————————————————————————————————
- 2 行追加削除罫線区切り無し入力シートの選	星 択	
	□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	
	□ 入力AA2	
	□ 入力AA4	
	Г入力АА5	
	キャンセルシート選択・一覧表	付ファイル設定印刷へ ちゅうしょう ちょうしょう しょうしょう しょうしょう



にチェックを入れ、



の[図68]が表示され、再び[図69]が表示されたら処理は完了です。

 28*

 ×

 ただい主処理中です・・・・・
 処理する件数、内容等によっては数十分または数時間 あるいは何日かかかることもありますが、そのままお待ち 下さい。

[図68]

	L	0 2]					
シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			×				
設定シート等選択・処理呼出1 入力シート等選択・処理呼出2 処理呼	出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理0	所出7 │処理呼出8 │処理呼出9 │入力・編集シートイ	ヽの空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソ <mark>・() ・</mark>				
選択入力シート行追加	削除処理呼出	選択編集シート行挿	入罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート行追加削除罫	線区切り無し処理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート罫線5本区	切り作成処理呼出	選択編集シート行削	余罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート罫線区切り	無し作成処理呼出	選択編集シート行削除	DATA入力準備罫線無し準備処理呼出				
		選択編集シー	ト罫線5本区切り作成処理呼出				
		選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出					
		選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出					
		選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出					
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示				
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了					

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図70], [図71]のようになります。

[図70]

x	2021CV-D	ataBaseAdvand	:e1000Ver1 (コン	ピュータ 3 台リリース	、配布版).xlsm -	Excel									- ć	א כ	
	シート	選択•一覧表f	付ファイル印刷	設定処理	入力可能	、 行数 1000	00 行		<注意> このシートでは、 ①手動操作によ ②第1行~7行、 ③データーのソー	次のことを行うとシス る行、列、セルの削除 、表の最後の削除禁止 ト 処理	マテムの破壊につなが 余及び切り取り操作 上行及びB列、C列で	りますので絶対やらな の入力または消去操作	れで下さい。 F				Î
	入力	AA1 (高校入	試通知	書作成	データ	—)		なお、表の行の: 来ませんのでご	ーん☆ 追加、削除処理はマク 承知おき下さい。	プロ処理で出来ます。	ただし、表の列の追加 <mark>く</mark> 対	1、削除処理はマクロ 1意>追加内容呼び	^{処理} で出 出し	7		
	TD	対象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1.9	内容1.10	内容1.11	内容1.12	内容1.13	内容1.1	
L			列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	
L			行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	
L	1	対象1															
L	2	対象2															
L	3	対象3															
L	4	対象4															
L	5	対象5															
L	6	対象6															
L	7	対象7															
L	8	対象8															
L	9	対象9															
L	10	対象10															
L	11	対象11															
L	12	対象12															
L	13	対象13															
L	14	対象14															
L	15	対象15															
L	16	対象16															
L	17	対象17															
L	18	: 対象18															
L	19	対象19															
L	20	対象20															
L	21	対象21															
L	22	対象22															
L	23	対象23															
L	24	対象24															
L	25	対象25															
L	26	対象26															
L	27	対象27															
L	28	対象28															
L	29	対象29															
L	30	対象30															
1	31	対象31															
L	32	対象32															
L	33	対象33															
L	34	対象34															_
		ALMOT															
•																•	

[図69]

[図 7	1]
------	----

x	2021CV-DataBaseAdvanc	e1000Ver1 (]:	ンピュータ 3 台リリー;	ス配布版).xlsm・	Excel									-	o ×	<
	シート選択・一覧表(オファイル 印刷	制設定処理	入力可能	、 :行数 100	000 行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのソー	(次のことを行うとシ. る行、列、セルの朝 、表の最後の劇除禁: -ト処理	ステムの破壊につなが 除及び切り取り操作 止行及びB列、C列で	いりますので絶対やら の入力または消去操	ないで下さい。 作				Î
	入力AA3							なお、表の行の 来ませんのでご	追加、削除処理はマ 承知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の道 <mark>く</mark>	加、削除処理はマクロ 主意>追加内容呼び	処理で出 出し	7		
L	ID 対象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容21	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	<u> </u>
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	4
	1 对家1															
	2 対象2															-
	- 3 対象3		_												<u> </u>	£
	5 対象5															
	6 対象6															
	7 対象7															
	8 対象8															1
	9 対象9															
	10 対象10															
	11 対象11															
	12 対象12															
	13 対象13															4
	14 对象14													<u> </u>	<u> </u>	
	15 对家15															-
	10 対象10		_												<u> </u>	ł
	10 対象10															1
	10 対象10															1
	20 対象20															
	21 対象21															1
	22 対象22															
	23 対象23															
	24 対象24															
	25 対象25															
	26 対象26														L	
	27 対象27	-		_	_	_								<u> </u>	<u> </u>	
	28 对象28															
	29 対象29															-
	30 対家30			-	-		-	-								
	31 23 3831															
	33 対象33															
	34 対象34															
	or stator								1		1	1	1		-	1.4
															•	

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

8. ファイル

CV-DataBaseAdvance2000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance2000Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance2000Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン	シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理	をクリックし、ユーザーフォーム
「シート選択・一覧表付ファイル設定	印刷」を表示してタブ 「処理呼出6」を選択す	-ると次の[図72]画面になります。

選択・一覧表付ファイル設定印刷							
診─▶等選択、処理呼出1 処理呼出2 処理,処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理	呼出8 入力・編集シートへの空白入力及び消去処理 入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ						
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出						
入力シート行調整消去処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出						
選択入カシート行追加削除罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出						
入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出						
入力罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出						
入力罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出						
選択入カシート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出						
選択入カシート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出						
標準画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示						
セルの広範囲選択呼出 キャンセル	システム終了						

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図72]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図73]の画面になります。

[図72]

[図73]

選択入力シート行追加削除処理			
Page1			
1 行の指定 3	处理		
	全シート選択	左 1の設定キャンセル	
	全チェックキャンセル	行追加削除処理開始	
- 2 行追加削除入力シートの選択			
	□ 入力AA1 (高校入試通知書作)	-成データー)	
	□ 入力AA2		
	二入力AA3		
	□ 入力AA4		
	□ 人力AA5		
	□ 入力AB2		
	□ 入力AB3		
	□入力AB4		
	□ 入力AB5		
	キャンセル	シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ	
上の[図81]の画面で		10000 の部分に と入力し、	
□ 入力AA1(高校入試運	〔知書作成データー)		Ľ
□ 入力AA2			
□入力ААЗ			
□入力AA4			
□ 入力AB1 □ 入力AB2			
□ 入力AB3			
□ 入力AB4			
□入力AB5			
にチェックを入れて			

☑ 入力AA1(高校入試通	通知書作成データー)
□ 入力AA2	
☑ 入力AA3	
□ 入力AA4	
□ 入力AA5	
□ 入力AB1	
□入力AB2	
□ 入力AB3	
□ 入力AB4	
□ 入力AB5	

として、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中

次の[図74]が表示され、再び[図75]が表示されたら処理は完了です。

図74]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷	X							
設定シート等選択、処理呼出1 処理呼出2 処理,処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7	処理呼出8 入力・編集シートへの空白入力及び消去処理 入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ 🚺							
-								
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出							
入力シート行調整消去処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出							
選択入カシート行追加削除罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出							
入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出							
入力罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出							
入力罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出							
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出							
選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出							
標準画面表示 全画面表示 全画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示							
セルの広範囲選択呼出 キャンセル	システム終了							

[図75]

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図76], [図77]のようになります。

シート選択一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 10000行 Case Case <thcase< th=""> Case <thcase< th=""> <</thcase<></thcase<>	🚺 2021CV-DataBase/	eAdvance20	000Ver1 (コン	ピュータ 3 台リリーフ	ス配布版).xlsm ·	- Excel									-	Ð	×
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	シート選択・一	- 覧表付フ	ァイル印刷言	設定処理	入力可能	、 行数 1000)0行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのソー	次のことを行うとシ; る行、列、セルの御 、表の最後の削除禁! -ト処理	ステムの破壊につなカ 余及び切り取り操作 上行及びB列、C列て	『りますので絶対やら 『の入力または消去操	ないで下さい。 作				Î
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	入力AA1	1(「校入	試通知	書作成	データ	—)		なお、表の行の 来ませんのでご	追加、削除処理はマ! 承知おき下さい。	7日処理で出来ます。	ただし、表の列の追	加、削除処理限マクロ 注意>追加内容呼	び出し	~		
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	ID 対象	Þ	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,1	4
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$		<u></u>	Ŋ1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	1 54/711	- í.	<u>1</u>	行1	<u>771</u>	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行上	7 <u>7</u> 1	行1	771	4
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	1 対象1			<u> </u>	+	+	+	+						<u> </u>	<u> </u>		-
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	2 // 家2			<u> </u>	+	+	+	+							<u> </u>		
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	3 21323			<u> </u>	+	+	+	+						+			-
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	4 73 家 4			-													-
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	6 対象6																-
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	7 対象7			<u> </u>	+		+	+							L		
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	8 対象8																-
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	9 対象9																
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	10 対象10	0															
12 対象12 12 対象13 12 対象13 12 対象13 12 対象14 12 対象14 12 ジェント	11 対象11	1															
13 対象13 14 対象14 1	12 対象12	2															
14 対象14	13 対象13	3															
15 対象15	14 対象14	4															
16 対象16 16 対象17 17 対象17 16 10 <td>15 対象15</td> <td>5</td> <td></td>	15 対象15	5															
17 対象17 18 対象18 19 対象19 10 対象10 10 jult	16 対象16	6															
18) 対象18	17 対象17	7						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									
10. 分免10	18 対象18	8		L				·									
	19 対象19	9		L	·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	·						4	L		
20 対象20	20 対象20	0												4			
	21 対象21	1													L		
	22 対象22	2												4			
	23 对象23	3													<u> </u>	<u> </u>	
24 对象24	24 对象24	4															÷.,
	25 対象25	5		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>							<u> </u>		-
	25 対象25	0		<u> </u>	+	+	+	+						<u> </u>	<u> </u>		-
	27 対象27	0		<u> </u>	+	+	+	+							<u> </u>		
	28 刈家20	8		<u> </u>	+	+	+	+						<u> </u>	<u> </u>		
47/1%47 30/14890	23 対家25			<u></u>		+	+	+									
	31 対象30	1															-
91/13901	31 対象31	.2															
93 (M\$00 93 (M\$03)	33 対象99	3															
34 分類34	34 対象34	4															
	21 対例21	Ê I			1			1						1			•

[図76]

[図	7	7]	
----	---	----	--

× 20)21CV-DataBaseAdvand	:e2000Ver1 (コン	ピュータ 3 台リリーフ	(配布版).xlsm	- Excel									-	Ō	×	
	シート選択・一覧表(オファイル印刷詞	没定処理	入力可能	行数 1000)0行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのソー	次のことを行うとシ; る行、列、セルの御 、表の最後の削除禁止 ト処理	ステムの破壊につなれ 除及び切り取り操作 止行及びB列、C列で	『りますので絶対やら: 『の入力または消去操	ないで下さい。 乍				Î	
	入力AA3							なお、表の行の通加、原料経営はマクロ経営で出来ます。ただし、表の河の通加、角料経営はマクロ経営で出 来ませんのでご予知おき下さい。									
	ID 対象	内容21.1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容21,	1	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	_	
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	4	
	1 対象1															4.1	
	2 对象2															4	
	3 对家3															4.	
	4 対家4															÷.,	
	5 対象5															÷.,	
	7 対象7																
	8 対象8																
	9 対象9																
	10 対象10																
	11 対象11																
	12 対象12																
	13 対象13																
	14 対象14																
	15 対象15															4.	
	16 対象16															4.1	
	17 对象17															-	
	10 対象18				-											-	
	19 21 3 (19															e	
	20 対象20															÷.,	
	22 対象22																
	23 対象23															. .	
	24 対象24																
	25 対象25																
	26 対象26																
	27 対象27																
	28 対象28																
	29 対象29																
	30 対象30															-	
	31 対象31		-														
	32 対象32															-	
	33 内家33																
	34 対象34															•	
-																Þ	

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図72]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると次の[図78]の画面が表示されます。

[図78]

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理	‹
Page1	
1 行の指定 3 処理 3 処理	
\$	≧シート選択 左1の設定キャンセル
全チェ 全チェ	ックキャンセル 行追加削除処理開始
- 2 選択入力シート行追加削除罫線区切り無しぬ	処理入力シートの選択
	□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)
	□ 入力AA2
	□入力AA3
	「入力AA4
	「入力AA5」
	「入力AB1
	□ 入力AB2
	□ 入力AB3
	□ 入力AB4
	□ 入力AB5
	キャンセル シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ
_	

	- 1 行の指定		1 行の指定 100000	
上の[図86]の画面の		の部分に		と入力し、
□ 入力AA1(高校入試	通知書作成データー)			
□入力AA2				
□ 入力AA3				
□ 入力AA4				
□ 入力AA5				
□ 入力AB1				
□ 入力AB2				
□ 入力AB3				
□ 入力AB4				
□ 入力AB5				
にチェックを入れ、				

☑ 入力AA1(高校入詞	(通知書作成データー)
□ 入力AA2	
☑ 入力ААЗ	
□ 入力AA4	
□ 入力AA5	
□ 入力AB1	
□ 入力AB2	
□ 入力AB3	
□ 入力AB4	
□ 入力AB5	

とし、コマンドボタン

の[図79]が表示され、再び[図80]が表示されたら処理は完了です。

行追加削除処理開始

[図79]

処理中		X
-	ただいま処理中です・・・・・ 処理する件数、内容等によっては数十分または数時間 あるいは何日かかかることもありますが、そのままお待ち 下さい。	

設定シート等選択、処理呼出1 | 処理呼出2 | 処理・処理呼出3 | 処理呼出4 | 処理呼出5 | 処理呼出6 | 処理呼出7 | 処理呼出8 | 入力・編集シートへの空白入力及び消去処理 | 入力シート選択 | 印刷フォームシート選択 | 印刷フォームソートデータ 🚺 選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出 選択入力シート行追加削除処理呼出 入力シート行調整消去処理呼出 選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出 選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出 選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出 入力シート行調整消去等処理<u>罫線区切り無し処理呼出</u> 選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出 入力罫線5本区切り作成処理呼出 選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出 入力罫線区切り無し作成処理呼出 選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出 選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出 選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出 選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出 選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出 標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示 セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

[図80]

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図 8 1], [図 8 2]のようになります。

× 2	021CV-DataBaseAdvand	ce2000Ver1 (コン	パピュータ 3 台リリーン	ス配布版).xlsm	- Excel									_	o ×	<
	シート選択・一覧表(オファイル 印刷	設定処理	入力可能	、 行数 1000)00行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのソー	次のことを行うとシ: る行、列、セルの御 、表の最後の削除売 -ト処理	ステムの破壊につなた 除及び切り取り操作 止行及びB列、C列3	『りますので絶対やら での入力または消去操	ないで下さい。 作				Î
	入力AA1 (高校入	試通知	書作成	データ	-)		なお、表の行の 来ませんのでご	追加、削除処理はマ: 承知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の追	加、和除処理はマクロ 注意>追加内容呼	び出し	~		
	ID 対象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1.9	内容1.10	内容1.11	内容1.12	内容1.13	内容1.14	i
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	
	1 対象1				4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										
	2 対象2				4	·										
	3 対象3				4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									L	
	4 対象4				4											4
	5 対象5				4											4
	6 对象6				4	4									<u> </u>	4
	7 对家7			-	+											4
	8 対象8				+	+									<u> </u>	
	9 刈家9				+	+									<u> </u>	
	11 対使11				+	+									<u> </u>	1
	11 対象11															1
	13 対象13				+											1
	14 対象14				+										<u> </u>	ŧ
	15 分娩15				+										<u> </u>	ŧ
	16 対象16				+										<u> </u>	1
	17 対象17															1
	18 対象18															1
	19 対象19															1
	20 対象20															1
	21 対象21															1
	22 対象22															
	23 対象23															
	24 対象24															
	25 対象25															
	26 対象26															
	27 対象27															
	28 対象28															
	29 対象29															
	30 対象30				4	·									L	
	31 対象31				4	4									L	4
	32 対象32				4											
	33 対象33				4											
	34 対象34				4											4.
	3 E 1:21 693 E															1

[図81]

[図82]	
-------	--

x	2021CV-DataBaseAdvanc	:e2000Ver1 (コン	ピュータ 3 台リリース	(配布版).xlsm -	Excel									-	ð	×
	シート選択・一覧表作	オファイル印刷詞	受定処理	入力可能	行数 1000	00行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのソー	次のことを行うとシ; る行、列、セルの創 、表の最後の削除禁止 ト処理	ステムの破壊につなか 糸及び切り取り操作 上行及びB列、C列て	♡りますので絶対やら; ○の入力または消去操	ないで下さい。 乍				Î
	入力AA3							なお、表の行の 来ませんのでご	追加、削除処理はマク 承知おき下さい。	フロ処理で出来ます。	ただし、表の列の追)	n、創除処理はマクロ 注意>追加内容呼	処理で出 予出し	7		
	ID 対象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容21	,1
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	
	1 4601	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	_
	1 対家1															- 1
	2 灯家2															-
	3 71 家5															
	5 分第5															
	6 対象6															
	7 対象7															
	8 対象8															
	9 対象9															
	10 対象10															
	11 対象11															
	12 対象12															
	13 対象13															
	14 対象14															
	15 対象15															
	16 対象16															
	17 対象17															
	18 対象18															
	19 対象19															
	20 対象20															
	21 対象21															
	22 対象22															
	23 对象23															
	24 対象24		-			-				-					_	
-	25 对象25															
	26 对象26															
	27 対象27															
	28 対象28															
	29 対象29															
lŀ	30 対象30															
	31 21 32 33 33 31 32 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31															
lŀ	34 21 30 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34															
	94 対象33															
	01 2138.01															
																•

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

9. ファイル

CV-DataBaseAdvance4000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance4000Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance4000Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン	シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理	をクリックし、	ユーザーフォーム
「シート選択・一覧表付ファイル設定	印刷」を表示してタブ ^{「処理呼出6」} を選択す	└ると次の[図8	3]画面になります。

設定シート等選択、処理呼出1|シート等選択、処理1.処理呼出2|処理2.処理呼出3|処理呼出4|処理呼出6|処理呼出6]処理呼出7|処理呼出3|入力・編集シートへの空白入力及び消去処理呼出|入力シート選択|印刷フォームシート選ⅠⅠ 選択入力シート行追加削除処理呼出 選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出 入力シート行調整消去処理呼出 選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出 選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出 選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出 カシート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出 選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出 入力罫線5本区切り作成処理呼出 選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出 入力罫線区切り無し作成処理呼出 選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出 選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出 選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出 選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出 選択編集シートIDナンバリング 罫線5本区切り無し処理呼出 全画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示 標準画面表示 セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

[図83]

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図83]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図84]の画面になります。

[図84]

Page1 1 行の指定 □ 3 処理				
- 1 行の指定 - 3 処理				
	一卜選択	左1の設定キャンセル		
全チェッ	ックキャンセル	行追加削除処理開始		
□ 2 行追加削除入力シートの選択				
□ 入力AA3		□ 入力AB3		
□ 入力AA4		□ 入力AB4		
□ 入力AA5		□ 入力AB5		
□ 入力AA6		□ 入力AB6		
□ 入力AA7		□ 入力AB7		
□ 入力AA8		□ 入力AB8		
「入力AA9		□ 入力AB9		
□ 入力АА10		□ 入力AB10		
	キャンヤル	シート選択・一覧表付フ	マイル設定印刷へ	
	112 27			
- 1 行の	指定 ———	1	行の指定	
			10000	
			10000	
			10000	
			10000	
<u>-</u> の[図 8 4]の画面で		の部分に	10000	と入力し、
この[図84]の画面で		の部分に	10000	と入力し、
この[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2		の部分に 「入力AB1 「入力AB2	10000	と入力し、
この[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3		の部分に 「入力AB1 「入力AB2 「入力AB3	10000	と入力し、
この[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4		の部分に 「入力AB1 「入力AB2 「入力AB3 「入力AB3	10000	と入力し、
この[図 8 4]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4		の部分に 「入力AB1 「入力AB2 「入力AB3 「入力AB3 「入力AB3 「入力AB4	10000	と入力し、
-の[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6		の部分に 「入力AB1 「入力AB2 「入力AB3 「入力AB3 「入力AB3 「入力AB4 「入力AB5 「入力AB5	10000	と入力し、
 の[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA7 		 の部分に 「入力AB1 「入力AB2 「入力AB3 「入力AB3 「入力AB4 「入力AB5 「入力AB5 「入力AB6 「入力AB7 	10000	と入力し、
の[図 8 4]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA7 入力AA8		 の部分に 「入力AB1 「入力AB2 「入力AB2 「入力AB3 「入力AB3 「入力AB4 「入力AB5 「入力AB5 「入力AB6 「入力AB6 「入力AB7 「入力AB8 	10000	と入力し、
の[図 8 4]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8		の部分に 「 入力AB1 「 入力AB2 「 入力AB3 「 入力AB3 「 入力AB3 「 入力AB5 「 入力AB5 「 入力AB6 「 入力AB6 「 入力AB6 「 入力AB6 「 入力AB7 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		と入力し、
 この[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA9 入力AA10 		 スカムB1 スカムB1 スカムB2 スカムB3 スカムB3 スカムB3 スカムB5 スカムB5 スカムB5 スカムB6 スカムB7 スカムB7 スカムB8 スカムB8 スカムB9 スカムB1 		と入力し、
- の[図 8 4]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA5 入力AA5 入力AA5 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8		 スカムB1 スカムB1 スカムB3 スカムB3 スカムB3 スカムB4 スカムB5 スカムB5 スカムB5 スカムB6 スカムB7 スカムB7 スカムB3 スカムB4 スカムB4 スカムB4 スカムB5 <l< td=""><td></td><td>と入力し、</td></l<>		と入力し、
- の[図 8 4]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA9 入力AA10 チェックを入れて		 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		と入力し、
 の[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA9 入力AA10 チェックを入れて 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 		 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		と入力し、
 の[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA6 (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二)		 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		と入力し、
 の[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA9 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 		 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		と入力し、
 の[図84]の面面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA5 入力AA5 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA9 入力AA10 チェックを入れて 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 		- -		と入力し、
 の[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA6 入力AA7 入力AA6 入力AA7 入力AA7 入力AA6 入力AA8 入力A8 入力A8 へ力A8 へ力A8<td></td><td> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td><td></td><td>と入力し、</td>		 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		と入力し、
 ヘ[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA6 入力AA6 人力AA6 人力A6 人力A6 人力A6 人力A6 人力A6 人力A6 人力A6 人力A7 人力A7 人力A7 人力A7 人力A7 人力A7 人力 人力 人力 人力 人力 人力 人力 人力		 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		と入力し、
 ヘ[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA6 入力AA7 (人力AA8 (人力AA8) (人力A8) (人力A8) (人力A8) (人力A8) (人力A8) (人力A8) (人)((人)((\lambda)8) (人)((\lambda)8) ((\lambda)8)<td></td><td></td><td></td><td>と入力し、</td>				と入力し、
 ヘ[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA7 入力AA6 入力AA7 入力AA7 入力AA8 入力AA6 入力AA7 入力AA6 入力AA7 入力AA6 入力AA7 入力AA6 入力AA8 入力AA6 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA8 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA6 入力AA6 入力AA8 入力AA8 入力AA8 八力AA8 八力A48 八力A5 八力A5 八力A6 				と入力し、
 ヘ[図84]の画面で 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA4 入力AA5 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA8 入力AA9 入力AA10 チェックを入れて 入力AA1(高校入試通知書作成データー) 入力AA2 入力AA3 入力AA4 入力AA5 入力AA5 入力AA5 入力AA6 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA7 入力AA6 入力AA6 入力AA7 入力AA7 入力AA6 八力AA6 八力AA7 八力AA8 八力AA9 八力AA9 		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		

として、コマンドボタン

次の[図85]が表示され、再び[図86]が表示されたら処理は完了です。



[図85]

設定シート等選択、処理呼出1|シート等選択、処理1・処理呼出2|処理2・処理呼出3|処理呼出4|処理呼出6|処理呼出6|処理呼出7|処理呼出8|入力・編集シートへの空白入力及び消去処理呼出|入力シート選択|印刷フォームシート選Ⅰ・ 選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出 選択入力シート行追加削除処理呼出 入力シート行調整消去処理呼出 選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出 選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出 選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出 カシート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出 選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出 入力罫線5本区切り作成処理呼出 選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出 入力罫線区切り無し作成処理呼出 選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出 選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出 選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出 選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出 選択編集シートIDナンバリング 罫線5本区切り無し処理呼出 全画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示 標準画面表示 システム終了 セルの広範囲選択呼出 キャンセル

この処理の結果、シート「入力 AA1」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれ ぞれ次の[図 8 7], [図 8 8]のようになります。

2021CV-DataBase	eAdvance40	000Ver1 (コンと	ピュータ 3 台リリーフ	配布版).xlsm -	Excel									- ć) ×	-
シート選択・- ^	一覧表付フ	アイル印刷書	设定処理	入力可能	、 行数 1000	00行		<注意> このシートでは、 ①手動操作によ ②第1行~7行、 ③データーのソー	欠のことを行うとシス る行、列、セルの削除 、表の最後の削除禁止 ト処理	:テムの破壊につなが &及び切り取り操作 =行及びB列、C列で	りますので絶対やらな の入力または消去操作	Aいで下さい。 F			ĺ	Î
入力AA	1(高	哥校入	試通知	書作成	データ	—)		なお、表の行の: 来ませんのでご:	追加、削除処理はマク 承知おき下さい。	ロ処理で出来ます。	ただし、表の列の追加 <mark>く</mark> れ	1、削除処理はマクロ 主意 > 追加内容呼び	^{処理} で出 出し	r		
ID 対象	Þ	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,1	
	<u>9</u>	利 <u>1</u> 二 1	列2	列3	列4	<u>列5</u> 伝1	列6	<u>列7</u> 写1	<u>列8</u> 仁1	<u>列9</u> <u> </u> (1)	<u>列10</u> 〜1	<u>列11</u> 写1	<u>列12</u> 〜1	<u>列13</u> 石1	<u>列14</u> 〜 1	
1 対象1	1	11	1.1.1	111	1.1.1	1.1.1	1.1.1	1.1.1	1] 1	1] 1	1.1.1	1.1.1	111	111		
2 対象1																
3 対象3																
4 対象4																
5 対象5	5															
6 対象6	3															
7 対象7																
8 対象8	}															
9 対象9)															
10 対象1	0															
11 対象1	1															
12 対象1	2															
13 対象1	3															
14 対象1	4															
15 対象1	5															
16 対象1	6															
17 对家1	7															
18 对家1	8															
19 刈家1	9															
20 対象2	1		-													
21 31 38.4	1															
22 71 38.4	2															
2.5 八 家2	4															
25 対象2	5															
26 対象2	6															
27 対象2	7															
28 対象2	8															
29 対象2	9															
30 対象3	0															
31 対象3	1															
32 対象3	2															
33 対象3	3															
34 対象3	4															
9日 対領9	с I															

[図87]

[図86]

[図88]	
-------	--

2021CV مرب	V-DataBaseAdvanc ─卜 選択• ─ 覧表f	:e4000Ver1(コ オファイル印扉	ンピュータ3台リリー 訓設定処理	-ス配布版).xlsm	- Excel	ooo∕≂		<注意> このシートで!	は次のことを行うとシ	マテムの破壊につな	がりますので絶対やら	ないで下さい。		-	
				人力可能	E1丁致 100	00017		 ①手動操作に、 ②第1行~7 	よる行、列、セルの削 行、表の最後の削除禁	」除及び切り取り操作 『止行及びB列、C列	での入力または清去操	ſŦ			
7	1112							のテーダーのク	'−ト処理 Dia加、削除処理はマ	クロ処理で出来ます	。ただし、表の列の追	加、創味処理はマクロ	コ処理で出		
$\boldsymbol{\mathcal{N}}$	JAAS							木ませんので、	-45740≥rev'₀		<	注意>追加内容呼	び出し	F	
ID	対象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容21,
		<u>列1</u> (二01	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	<u>列14</u>
	1 対象1	1741	1741	1741	- (T & I	17 41	17 41	17 21	17 21	1741	17 41	1741	1741	17 21	1721
	2 対象2														
	3 対象3														
	4 対象4														
	5 对家5		_												
	7 対象7														
	8 対象8														
	9 対象9														
	10 対象10		_												
	11 对家11		_												
	13 対象13		_												
	14 対象14														
	15 対象15														
	16 対象16		_												
	17 対象17		_												+
	19 対象19		_												
	20 対象20														
	21 対象21														
	22 対象22		_	_					-						+
	<u>20 対家20</u> 94 対金94		_	_				-	-						
	25 対象25														
	26 対象26														
	27 対象27			_											
	28 対象28		_	_	_					-					
	23 対象23		_	_				-	-						
	<u>31</u> 対象31														
	32 対象32														
	33 対象33			_											
1	34 対象34														
		(D 🔲 🔲			🆒 իրի 📒	_ 🚾 🔿		🗎 🚳	a 🧕		^ 🙆 🖾	i 💧 🔥	令 (4)	10:23

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図83]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると[図89]の画面が表示されます。

[図89]

選択入力シート行追加	削除罫線区切り無し処理
ell 1 行の指定 2 行追加削除罪線区切り無し入力シートの選択 2 行追加削除罪線区切り無し入力シートの選択	<mark>ミキャンセル</mark> 除処理開始
□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	「 入力AB1
□ 入力АА2	Г入力АВ2
Г 入力ААЗ	Г 入力АВЗ
Г 入力АА4	Г 入力АВ4
□ 入力АА5	Г 入力АВ5
□ 入力AA6	Г 入力АВ6
□ 入力АА7	Г 入力АВ7
□ 入力ААВ	Г 入力АВВ
□ 入力АА9	Г 入力АВ9
□ 入力АА10	Г 入力АВ10
キャンセルシート選択	・一覧表付ファイル設定印刷へ



にチェックを入れ、
2 行追加削除罫線区切り無し人カシートの選択	
☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	口 入力АВ1
Г入力АА2	□ 入力АВ2
マ入力ААЗ	□ 入力АВ3
匚入力АА4	□ 入力АВ4
Г入力АА5	□入力AB5
Г入力АА6	□ 入力AB6
匚入力АА7	□入力АВ7
Г 入力ААВ	□ 入力АВ8
Г 入力АА9	□ 入力АВ9
匚入力АА10	□ 入力АВ10

とし、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の[図90]が表示され、

再び[図91]が表示されたら処理は完了です。

[図90]



[図91]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			
設定シート等選択,処理呼出1 シート等選択,処理1,処理呼出2 処	理2, 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出	36 処理呼出7 処理呼出8 入力・編集シートへの空白	入力及び消去処理呼出 入力シート選択 印刷フォームシート選 < ▶
選択入力シート行追加	削除処理呼出	選択編集シート行挿入罫線	区切りDATA入力準備処理呼出
入力シート行調整消	i去処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区	切り無しDATA入力準備処理呼出
選択入力シート行追加削除罪	線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除罫線	区切りDATA入力準備処理呼出
入力シート行調整消去等処理量	『線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA	入力準備罫線無し準備処理呼出
入力罫線5本区切り(乍成処理呼出	選択編集シート罫線	5本区切り作成処理呼出
入力罫線区切り無し	乍成処理呼出	選択編集シート罫線52	本区切り無し作成処理呼出
選択入力シート罫線5本	区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンパ	リング罫線5本区切り処理呼出
選択入力シート罫線区切り	無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリン	グ罫線5本区切り無し処理呼出
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図92], [図93]のようになります。

🚺 2021CV-Da	ataBaseAdva	ince4000Ver1 (コンピュータ 3 台リリー	ス配布版).xlsm	- Excel									-	o ×
シート)	選択•一覧ā	長付ファイル印』	刷設定処理	入力可能	、 指行数 100	000行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのン・	次のことを行うとシ; る行、列、セルの削 、表の最後の削除禁止 十処理	ステムの破壊につなが 除及び切り取り操作 上行及びB列、C列で	◎りますので絶対やら ◎の入力または消去操	ないで下さい。 F			Î
入力	AA1	(高校フ	く試通知	書作成	えデータ	-)		なお、表の行の 来ませんのでご	追加、削除処理はマイ 承知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の道 く	10、創味処理はマクロ 注意>追加内容可ひ	処理で出 F 出し	7	
ID	対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,1
		列1	列2	<u> 列3</u>	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列目	列12	列13	列14
		[[]]	[[]]	171	[[]]	<u>[]</u>	171	[]]	仃1	171	17 I	行 1	行1	<u>行1</u>	171
1	刈家1 分費9			_											
	213X4 対例3			_			-								
	×1360 対象/			_											
5	対象に			_											
6	対象6			_											
7	対象7			_											
8	対象8														
9	対象9														
10	対象10														
11	対象11														
12	対象12														
13	対象13														
14	対象14														
15	対象15														
16	対象16														
17	対象17														
18	対象18														
19	対象19														
20	対象20														
21	対象21														
22	対象22													'	
23	対象23														
24	対象24														
25	对象25														
26	对象26			_											<u> </u>
27	灯家27														
28	对家28 封第28			_											
29	対象29			_			_								
30	灯家30						_								
31	刈取31 対位20				_										
32	21 家32														
33	刈家33		_		-		-								
34	X1 家 34 対		_		-										
4															•

[図92]

[図	9	3]
----	---	---	---

× 20	021CV-DataBaseAdvan	ce4000Ver1 (]:	ッピュータ 3 台リリー	ス配布版).xlsm.	Excel									-	ð	×
	シート選択・一覧表	付ファイル印刷	設定処理	入力可能	、 行数 1000	000行		<注意> このシートでは ①手動操作に。 ②第 1行~7行 ③データーのソ	≹次のことを行うとシ とる行、列、セルの創 す、表の最後の削除禁 →ト処理	ステムの破壊につなれ 除及び切り取り操作 止行及びB列、C列1	パりますので絶対やら での入力または消去操	ないで下さい。 作				Î
	入力AA3							なお、表の行の 来ませんので、	〕追加、削除処理はマ ○承知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の追 く	加、削除処理はマクロ 注意>追加内容呼び	処理で出 よ出し	7		
	ID 対象	内容21,1	内容21,2	内容21.3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容21	Ī,
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	_
	1 対象1		_											4		÷.,
	2 对家2		_			_								4		
	3 对家3		_													
	4 対家4															
	- 11 家5		_											+		-
	0 刈款0		_			-	_							+		-
	(入)家(_													
	0 対象0		_													-
	10 分娩10		_	_												-
	11 対象11															
	12 対象12		_													
	13 対象13		_													
	14 対象14															-
	15 対象15															
	16 対象16															
	17 対象17															
	18 対象18															
	19 対象19															
	20 対象20															
	21 対象21															
	22 対象22															
	23 対象23															
	24 対象24															
	25 対象25															
	26 対象26															
	27 対象27															
	28 対象28															
	29 対象29															
	30 対象30															
	31 対象31															
	32 対象32															
	33 対象33															
	34 対象34															
	9E 5# 489E														1	•
< ■															1	•

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

10. ファイル

CV-DataBaseAdvance8000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance8000Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance8000Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたしま す。

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{「処理呼出6」}を選択すると次の [図94]画面になります。 [図94]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			×
設定シート等選択,処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 <u>処理</u> -	₩6】処理呼出7 処理呼出8	│ 入力シート選択│ 印刷フォームシート選択│ 印刷	フォームソートデータ選択 追加ワークシート1~54 選択 追加ワークシ <u>∢ ▶</u>
選択入力シート行追加削除処理	呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出
入力シート行調整消去処理呼	出	選択編集シート行挿入罫	線区切り無しDATA入力準備処理呼出
選択入力シート行追加削除罫線区切り無	し処理呼出	選択編集シート行削除	罫線区切りDATA入力準備処理呼出
入力シート行調整消去等処理罫線区切り	無し処理呼出	選択編集シート行削除D	ATA入力準備罫線無し準備処理呼出
入力罫線5本区切り作成処理呼	ⁱ 出		罫線5本区切り作成処理呼出
入力罫線区切り無し作成処理四	出		線5本区切り無し作成処理呼出
選択入力シート罫線5本区切り作成処	 0理呼出	 選択編集シートIDナ:	ンバリング罫線5本区切り処理呼出
選択入力シート罫線区切り無し作成タ	<u></u>	選択編集シートIDナン	バリング罫線5本区切り無し処理呼出
標準画面表示	画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出	=ャンセル	システム終了	

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図94]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図95]の画面になります。

[図95]

1 行び前定 3 処理 1	re1			
1 行の指定 3 処理				
全シート選択 全ケシックキャンセル 左1の設計キンセル 2 行途加期除入カシートの選択 「入力BA1 (歳枚入式磁想書作成データー) 「入力BA2 入力AA3 (歳枚入式MA3 、力力AA3 、力力AA3 、力力AA3 、力力AA4 、力力AA5 、力力AA5 、力力AA5 、力力AA5 、力力AA5 、力力AA6 、力力AA6 、力力AA6 、力力AA3 、力力AB3 、力力B33 、力力B38 、力力AB10 、力力B38 、力力AB10 、力力B38 、力力B39 、力力B39 、力力B38 、力力AB10 、力力B39 、力力B38 、力力B39 、力力B39 、力力B38 、力力B39 、力力B38 、力力AB10 、力力B38 、力力B38 、力力B39 、力力B38 、力力B38 、力力B38 、力力AB10 、力力B38 、力力B38 、力力B39 、力力B38 、力力B38 、力力B39 、力力B38 、力力B38 、力力B39 、力力B38 、力力B39 、力力B38 、力力B39 、力力B39 、力力B38 、力力B38 、力力B38 、力力B38 、力力B38 、力力B38 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B38 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B39 、力力B30 、力力B39 、力力B39 、力力B30 、力力	- 1 行の指定	理		
全チェックキャンセル 行動加降処理時始 2 行き加肉除水力シートの選択 人力AAI(高校人記価知書作成データー) 人力BAI 人力BAI <th></th> <th>全シート選択</th> <th>左1の設定キャンセル</th> <th></th>		全シート選択	左1の設定キャンセル	
2 行道如則除人力シートの選択 入力AA1 (高校入試通知書作成データー) 「入力BA1 入力AA2 「入力BA2 入力AA3 「入力BA3 入力AA3 「入力BA3 入力AA3 「入力BA3 入力AA3 「入力BA3 入力AA4 「入力BA4 入力AA5 「入力BA5 入力AA6 「入力BA6 入力AA6 「入力BA7 入力AA8 「入力BA7 入力AA9 「入力BA7 入力AA8 「入力BA7 入力AA9 「入力BA7 入力AA8 「入力BA8 入力AB1 「入力BB1 入力AB2 「入力BB3 入力AB5 「入力BB5 入力AB5 「入力BB5 入力AB5 「入力BB5 入力AB3 「入力BB5 入力AB3 「入力BB5 入力AB5 「入力B55 入力AB5 「入力B565 入力AB5 「入力		全チェックキャンセル	行追加削除処理開始	
入力AAI (高校入試通知書作成データー) 「入力BAI 入力AA2 「入力BA2 入力AA3 「入力BA3 入力AA4 「入力BA4 入力AA5 「入力BA5 入力AA6 「入力BA5 入力AA6 「入力BA6 入力AA6 「入力BA6 入力AA6 「入力BA6 入力AA6 「入力BA7 入力AA8 「入力BA7 入力AA8 「入力BA8 入力AA1 「入力BA7 入力AA8 「入力BA8 入力AA1 「入力BA8 入力AA1 「入力BA8 入力AA1 「入力BA8 入力AA1 「入力BA8 入力AA8 「入力BB4 入力AB2 「入力BB4 入力AB3 「入力BB4 入力AB5 「入力BB5 入力AB5 「入力BB5 入力AB5 「入力BB5 入力AB5 「入力B58 入力AB50	2 行追加削除入力シートの選択			
「入力BA2 「入力BA3 入力AA3 「入力BA3 入力AA4 「入力BA4 入力AA5 「入力BA5 「入力AA5 「入力BA6 「入力AA5 「入力BA6 「入力AA6 「入力BA7 「入力AA8 「入力BA7 「入力AA8 「入力BA8 「入力AA8 「入力BA8 「入力AA8 「入力BA8 「入力AA8 「入力BA8 「入力AA8 「入力BA8 「入力AA8 「入力BA8 「入力AB1 「入力B43 「入力AB3 「入力B43 「入力AB4 「入力B43 「入力AB5 「入力B43 「入力AB4 「入力B43 「入力AB4 「入力B43 「入力AB4 「入力B43 「入力AB4 「入力B43 「入力AB5 「入力B43 「入力AB4 「入力B43 「入力AB4 「入力B43 「入力AB4 「入力B43 「入力AB5 「入力B43 「入力AB5 「入力B43 「入力A85 「入力B43 「入力A85 「入力B43 「入力A85 「入力B43 「入力A85 「入力B43	□ 入力AA1 (高校入試通知書作成データー)		□ 入力BA1	
「入力AA3 「入力BA4 入力AA4 「入力BA4 入力AA5 「入力BA5 入力AA6 「入力BA6 入力AA7 「入力BA6 入力AA8 「入力BA8 入力AA8 「入力BA8 入力AA8 「入力BA8 入力AA8 「入力BA8 入力AA8 「入力BA8 入力AA9 「入力BA9 入力AA10 「入力BA9 入力AB1 「入力BB1 入力AB2 「入力BB3 入力AB3 「入力BB3 入力AB4 「入力BB4 入力AB5 「入力BB5 入力AB5 「入力BB5 入力AB5 「入力BB5 入力AB6 「入力BB6 入力AB5 「入力BB5 入力AB6 「入力BB6 入力AB6 「入力BB6 入力AB6 「入力BB6 入力AB6 「入力BB6 入力AB6 「入力BB8 入力AB6 「入力BB9 入力AB7 「入力BB9 入力AB10 「入力BB9 入力AB10 「入力BB10	□ 入力AA2		□ 入力BA2	
入力AA4 「入力BA4 入力AA5 「入力BA5 入力AA6 「入力BA6 入力AA7 「入力BA7 入力AA8 「入力BA7 入力AA8 「入力BA7 入力AA8 「入力BA7 入力AA8 「入力BA7 入力AA8 「入力BA7 入力AA8 「入力BA7 入力AB1 「入力BB1 入力AB2 「入力BB3 入力AB3 「入力BB3 入力AB4 「入力BB5 入力AB5 「入力BB5 入力AB5 「入力BB7 入力AB1 「入力BB7 入力AB2 「入力BB7 入力AB5 「入力BB7 入力AB5 「入力BB7 入力AB5 「入力BB7 入力AB1 「 「 「力力B50 <	□ 入力AA3		二 入力BA3	
「入力AA5 「入力BA5 「入力AA5 「入力BA6 「入力AA7 「入力BA7 「入力AA8 「入力BA7 「入力AA8 「入力BA9 「入力AB9 「入力BA9 「入力AB1 「入力BB1 「入力AB2 「入力BB2 「入力AB3 「入力BB3 「入力AB3 「入力BB3 「入力AB3 「入力BB3 「入力AB3 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB6 「入力B87 「入力AB8 「入力B88 「入力AB8 「入力B89 「入力AB9 「入力B89 「入力AB9 「入力B89 「入力AB9 「入力B89 「入力AB9 「入力B89 「入力AB9 「入力B810 「入力B810	□ 入力AA4		□ 入力BA4	
「入力AA6 「入力BA7 「入力AA8 「入力BA7 「入力AA8 「入力BA7 「入力AA8 「入力BA7 「入力AA8 「入力BA9 「入力AA9 「入力BA9 「入力AB1 「入力BB1 「入力AB2 「入力BB2 「入力AB3 「入力BB3 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB7 「入力AB5 「入力BB9 「入力AB10 「入力BB10	□ 入力AA5		□ 入力BA5	
「人力AA7 「人力BA7 「人力AA8 「人力BA8 「人力AA9 「人力BA9 「人力AA10 「人力BA9 「人力AB1 「人力BB2 「人力AB3 「人力BB2 「人力AB3 「人力BB5 「人力AB5 「人力BB6 「人力AB5 「人力BB6 「人力AB5 「人力BB7 「人力AB5 「人力BB6 「人力AB5 「人力BB6 「人力AB6 「人力BB6 「人力AB6 「人力BB6 「人力AB6 「人力BB6 「人力AB6 「人力B60 「人力B60 「人	二 入力AA6		□ 入力BA6	
「入力AA8 「入力BA8 「入力AA9 「入力BA9 「入力AA10 「入力BA10 「入力AB1 「入力BB1 「入力AB2 「入力BB2 「入力AB3 「入力BB3 「入力AB4 「入力BB4 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB6 「入力BB6 「入力AB6 「入力BB6 「入力AB6 「入力BB6 「入力AB6 「入力BB7 「入力AB9 「入力BB9 「入力AB10 「入力BB10	□ 入力АА7		二 入力BA7	
「入力AA9 「入力BA9 「入力AB1 「入力BB1 「入力AB2 「入力B32 「入力AB3 「入力BB3 「入力AB4 「入力BB4 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB6 「入力BB5 「入力AB6 「入力BB6 「入力AB7 「入力B87 「入力AB9 「入力B89 「入力AB10 「入力B810	「入力AA8		入力BA8	
「入力A810 「入力B810 「入力A82 「入力B820 「入力A820 「入力B830 「入力A830 「入力B830 「入力A840 「入力B840 「入力A850 「入力B850 「入力A850 「入力B850 「入力A850 「入力B850 「入力A850 「入力B850 「入力B850 「入力B850 「入力B870 「入力B870 「入力A880 「入力B880 「入力A890 「入力B890 「入力B810 「入力B810	□ 入力AA9		□ 入力BA9	
「入力BB 「入力BB 「入力AB2 「入力BB2 「入力AB3 「入力BB3 「入力AB4 「入力BB4 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB6 「入力BB6 「入力AB8 「入力BB9 「入力AB10 「入力BB10	「入力AA10		□ 入力BA10	
「入力AB2 「入力BB2 「入力AB3 「入力BB3 「入力AB4 「入力BB4 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB6 「入力AB5 「入力BB7 「入力AB8 「入力BB9 「入力AB50 「入力BB9 「入力AB50 「入力BB610 キャンセル	二 入力AB1		□ 入力BB1	
「入力AB3 「入力BB3 「入力AB4 「入力B54 「入力AB5 「入力B55 「入力AB5 「入力B56 「入力AB5 「入力B56 「入力AB5 「入力B56 「入力AB5 「入力B56 「入力AB5 「入力B57 「入力AB3 「入力B58 「入力AB3 「入力B59 「入力AB10 「入力B510	□ 入力AB2		□ 入力BB2	
「入力BB4 「入力BB4 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB6 「入力BB6 「入力AB7 「入力B87 「入力AB8 「入力B88 「入力AB9 「入力BB9 「入力AB10 「入力BB10	□ 入力AB3		□ 入力BB3	
「入力AB5 「入力BB5 「入力AB6 「入力BB6 「入力AB7 「入力B87 「入力AB3 「入力B88 「入力AB9 「入力B89 「入力AB10 「入力B810	「入力AB4		入力BB4	
「入力AB6 「入力B66 「入力AB7 「入力B87 「入力AB3 「入力B88 「入力AB9 「入力B89 「入力AB10 「入力B810	□ 入力AB5		□ 入力BB5	
「入力BB7 「入力BB7 「入力BB3 「入力BB3 「入力AB9 「入力BB9 「入力AB10 「入力BB10	「入力AB6		□ 入力BB6	
「入力AB3 「入力B8 「入力AB9 「入力B9 「入力AB10 「入力BB10	□ 入力AB7		□ 入力BB7	
「入力AB9 「入力BB9 「入力AB10 「入力BB10 キャンセル シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ	二 入力AB8		□ 入力BB8	
「入力AB10 「入力BB10 キャンセル シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ	「入力AB9		□ 入力BB9	
キャンセル シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ	□ 入力AB10		□ 入力BB10	
キャンセル シート選択・一覧表付ファイル設定印刷へ				
		キャンセルシ		
		++>60	「医扒」見及りファイル設定印刷	



\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	- 2 行追加削除入力シートの選択	
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	🗆 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	🗆 አ ታነልል2	□ λ カBA2
λ haa4 Γ λ hBa4 Γ λ haa5 Γ λ hBa5 Γ λ haa6 Γ λ hBa6 Γ λ haa7 Γ λ hBa7 Γ λ haa8 Γ λ hBa7 Γ λ haa9 Γ λ hBa7 Γ λ haa9 Γ λ hBa9 Γ λ haa10 Γ λ hBa10 Γ λ hBa1 Γ λ hBB1 Γ λ hBa2 Γ λ hBB3 Γ λ hBa3 Γ λ hBB3 Γ λ hBa5 Γ λ hBB3 Γ λ hAB6 Γ λ hBB6 Γ λ hAB7 Γ λ hBB6 Γ λ hAB6 Γ λ hBB6 Γ λ hAB7 Γ λ hBB6 Γ λ hAB8 Γ λ hBB6 Γ λ hAB8 Γ λ hBB6 Γ λ hAB8 Γ λ hBB7 Γ λ hAB8 Γ λ hBB7 Γ λ hAB8 Γ λ hBB9 Γ λ hBB9 Γ λ hBB9	🗆 አ ታነልል3	🗆 አ ታBA3
人力AAS 「入力BAS 人力AAG 「入力BAG 人力AA7 「入力BA7 人力AA8 「入力BA7 人力AA8 「入力BA9 人力AA9 「入力BA9 人力AA10 「入力BB1 人力AB2 「入力BB2 人力AB3 「入力BB2 人力AB3 「入力BB4 人力AB4 「入力BB5 人力AB5 「入力BB5 人力AB6 「入力BB6 人力AB5 「入力BB6 人力AB6 「入力BB7 人力AB7 「入力B89 人力AB8 「入力B89 人力AB8 「入力B89	🗆 入力АА4	□ λ カBA4
λ haa6 Γ λ hBa6 λ haa7 Γ λ hBa7 Γ λ hBa7 Γ λ hBa7 Γ λ haa8 Γ λ hBa8 Γ λ haa9 Γ λ hBa9 Γ λ haa10 Γ λ hBa10 Γ λ hBa9 Γ λ hBa1 Γ λ hBa9 Γ λ hBa10 Γ λ hBa9 Γ λ hBb1 Γ λ hBa9 Γ λ hBb1 Γ λ hBb2 Γ λ hBb2 Γ λ hBb3 Γ λ hBb2 Γ λ hBb3 Γ λ hBb3 Γ λ hBb4 Γ λ hBb3 Γ λ hBb5 Γ λ hBb6 Γ λ hBb6 Γ λ hBb6 Γ λ hBb7 Γ λ hBb8 Γ λ hBb8 Γ λ hBb8 Γ λ hBb9 Γ λ hBb9 Γ λ hBb9 Γ λ hBb9	🗆 አ ታነልል5	🗆 λ ታBA5
Γ λ ή βΑ7 Γ λ ή βΑ8 Γ λ ή βΑ8 Γ λ ή βΑ9 Γ λ ή βΑ9 Γ λ ή βΑ10 Γ λ ή βΑ10 Γ λ ή βΑ10 Γ λ ή βΑ10 Γ λ ή βΑ2 Γ λ ή βΑ3 Γ λ ή βΑ3 <	□ λ カAA6	🗆 እ ታBA6
Γ λ h88 Γ λ h89 Γ λ h89 Γ λ h89 Γ λ h810 Γ λ h811 Γ λ h812 Γ λ h823 Γ λ h84 Γ λ h85 Γ λ h86 Γ λ h86 Γ λ h87 Γ λ h88	🗆 入力АА7	□ λ カBA7
Γ λ ή β β β Γ λ ή β β β Γ λ ή β β 10 Γ λ ή β β 1 Γ λ ή β 1	🗆 አ ታነጸጸ8	🗆 እ ታBA8
Γ λ hB10 Γ λ hB10 Γ λ hB1 Γ λ hB1 Γ λ hB2 Γ λ hB2 Γ λ hB3 Γ λ hB3 Γ λ hA54 Γ λ hB3 Γ λ hA55 Γ λ hB56 Γ λ hA67 Γ λ hB67 Γ λ hA83 Γ λ hB68 Γ λ hA84 Γ λ hB68 Γ λ hA85 Γ λ hB66 Γ λ hA87 Γ λ hB67 Γ λ hA88 Γ λ hB68 Γ λ hB89 Γ λ hB68 Γ λ hB69 Γ λ hB69	□ λ 升AA9	Г 入力ВА9
Γ λ h8B1 Γ λ h8B1 Γ λ h8B2 Γ λ h8B2 Γ λ h8B3 Γ λ h8B3 Γ λ h8B4 Γ λ h8B4 Γ λ h8B5 Γ λ h8B4 Γ λ h8B5 Γ λ h8B5 Γ λ h8B6 Γ λ h8B6 Γ λ h8B7 Γ λ h8B8 Γ λ h8B8 Γ λ h8B8 Γ λ h8B9 Γ λ h8B8 Γ λ h8B9 Γ λ h8B9	□ λ ήΑΑ10	🗆 ኢ ታBA10
Γ λ h882 Γ λ h882 Γ λ h883 Γ λ h883 Γ λ h884 Γ λ h884 Γ λ h885 Γ λ h885 Γ λ h887 Γ λ h887 Γ λ h888 Γ λ h888 Γ λ h889 Γ λ h889	□ 入力AB1	□ λ カBB1
「入力AB3 「入力BB3 「入力AB4 「入力BB4 「入力AB5 「入力BB5 「入力AB6 「入力BB6 「入力AB7 「入力BB8 「入力AB8 「入力BB9 「入力AB9 「入力BB9	□ λ カAB2	□ λ カBB2
「入力AB4 「入力AB4 「入力AB5 「入力AB5 「入力AB6 「入力AB6 「入力AB7 「入力AB8 「入力AB8 「入力AB8 「入力AB9 「入力B89	□ 入力АВЗ	□ 入力BB3
「入力AB5 「入力BB5 「入力AB6 「入力BB6 「入力AB7 「入力BB7 「入力AB8 「入力BB8 「入力AB9 「入力BB9	□ 入力АВ4	□ 入力BB4
「入力AB6 「入力BB6 「入力AB7 「入力BB7 「入力AB8 「入力BB8 「入力AB9 「入力BB9 「入力AB9 「入力BB9	□ 入力AB5	□ 入力BB5
「入力AB7 「入力BB7 「入力AB8 「入力BB8 「入力AB9 「入力BB9 「入力AB9 「入力BB9	□ 入力AB6	□ 入力BB6
「入力AB8 「入力BB9 「入力AB9 「入力BB9	□ 入力АВ7	□ 入力BB7
「入力AB9 「入力BB9 」	□ 入力AB8	□ 入力BB8
	□ 入力AB9	□ 入力BB9
	□ 入力AB10	Г入力ВВ10

2 行追加削除人力シートの選択	
☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
🗆 ኢ ታነልል2	🗆 λ ታBA2
マ 入力ААЗ	🗆 入力ВАЗ
🗆 አ ታልል4	□ λ カBA4
🗆 አንል45	🗆 λ ታBA5
🗆 አ ነነልል6	🗆 አ ታBA6
🗆 入力АА7	🗆 ኢ ታBA7
🗆 አንልጸ8	Г 入力ВА8
🗆 አንደላዓ	🗆 አ ታBA9
🗆 ኢትልል10	🗆 ኢ ታBA10
□ 入力AB1	🗆 λ ກBB1
□ 入力AB2	□ λ カBB2
□入力АВЗ	□ 入力BB3
□ 入力AB4	□ 入力BB4
□ 入力AB5	□ 入力BB5
□ 入力AB6	□ 入力BB6
□ 入力АВ7	□入力887
□ 入力АВ8	□ 入力BB8
「入力AB9	□ 入力BB9
□入力АВ10	□ 入力BB10

として、コマンドボタン

行追加削除処理開始

■ をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の[図96]が表示さ

れ、再び[図107]が表示されたら処理は完了です。

[図96]

処理中		
	ただいま処理中です・・・・・ 処理する件数、内容等によってはかなり時間がかかり ますが、そのまましばらくお待ち下さい。	

[図97]

-	
シート選択・一覧表付ファイル設定印刷	x
設定シート等選択、処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼	呼出8 入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加ワークシート1~54 選択 追加ワークシュート
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出
入力シート行調整消去処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出
選択入カシート行追加削除罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出
入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出
入力罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出
入力罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート 罫線5本区切り 無し 作成処理呼出
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出
選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出
	シート見出し表示シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出 キャンセル	ンステム終了

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図98], [図99]のようになります。

2021CV-DataBaseAdvance	8000Ver1(コンピュー	-タ3台リリース配布席	版).xlsm - Excel	•							-	o :
シート選択・一覧ま	長付ファイル印刷	削設定処理	入力可能	能行数 10	000行		<注意. このシート ①手動操作 ②第1行~ なお、表の 来ませんの	> では次のことを行うし による行、列、セルロ 7行、表の最後の削り 行の追加、削除処理い でご承知おき下さい。	≥システムの破壊につ: D削除及び初り取り操 R禁止行及びB列、C Iマクロ処理で出来ま;	ながりますので絶対や 窄 利での入力または摘去 す。ただし、表の列の	らないで下さい。 操作 追加、削除処理はマク <mark><注意>追加内容</mark> 町	ロ処理で出 野び出し
入力AA1 ((高校入	試通知	書作成	データ	—)							
tD 対象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1.9	内容1.10	内容1.11	内容1.1
10 113.24	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列日	列10	列11	列12
	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1 対象1												
2 対象2												
3 対象3												
4 対象4												
5 対象5												
6 対象6												
7 対象7												
8 対象8												
9 対象9												
10 対象10												
11 対象11												
12 対象12												
13 対象13												
14 対象14												
15 対象15												
16 対象16												
17 対象17												
18 対象18												
19 対象19												
20 対象20												
21 対象21												
22 対象22												
23 対象23												
24 対象24												
25 対象25												
26 対象26												
27 対象27												

[図98]

[図99]

入力シート行追加削除罫線区切り無し処理	
ige1	
- 1 行の指定	理
	全シート選択 左1の設定キャンセル
	全チェックキャンセル 行追加削除処理開始
人力AAI(高校人試通知書作成テーター)	
人力AA6	
□ 入力AA8	入力BA8
□ 入力AA9	- 入力BA9
□ 入力AA10	□ 入力BA10
□ 入力AB1	□ 入力881
「入力AB2	「入力882
□ 入力AB3	□ 入力BB3
□ 入力AB4	□ 入力BB4
□ 入力AB5	□ 入力BB5
□ 入力AB6	「入力666
□入力AB7	「入力867
□入力AB8	「入力BB8
□ 入力AB9	□ 入力BB9
□ 入力AB10	□ 入力BB10
	キャンセルシート選択・一覧表はファイル設定印刷へ

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 [図94]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると[図100]の画面が表示されます。

[図100]

	全シート選択	左1の設定キャンセル			
	全チェックキャンセル	行追加削除处理開始			
行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択					
入力AA1(高校入試通知書作成データー)		□ 入力BA1			
λ ታιልል2		🗖 አ ታBA2			
አ አልዓ		🗆 入力ВАЗ			
አ ታለጸላ4		□ 入力BA4			
λ ήAA5		🗆 入力ВА5			
አ ታነልጸ6		🗆 入力ВА6			
λ ታ ΙΑΑ7		□ 入力BA7			
አ ታለል8		🗆 አ ታBA8			
ገ አ ትልዓዓ		□ 入力BA9			
λ λΑΑ10		🗌 入力ВА10			
λ ታιαΒ1		🗆 入力881			
ັ λ ታAB2		□ 入力BB2			
λ ታለΒ3		🗆 入力883			
λ ታ\AB4		□ 入力BB4			
λ ታለ85		🗆 入力885			
λ ታ ΑΒ6		🗆 入力BB6			
λ ታለ87		□ 入力887			
λ ታለፀ8		🗆 入力888			
λ ታAB9		□ 入力BB9			
λ ታለΒ10		🗆 入力BB10			
			_		



🗆 λ λια2	🗖 አ ታBA2
	🗖 አ ታነፀል3
🗆 入力АА4	🗖 አ ታBA4
🗆 λ лаа5	🗖 አ ታBA5
🗆 λ ήλαβ	🗆 አ ታBA6
🗆 入 ЛАА7	🗖 አ ታBA7
🗆 λ ትAA8	🗖 እ ታBA8
🗆 አ ታልዓ9	🗖 አ ታBA9
🗆 λ πΑΑ10	🗖 አ ታBA10
🗆 入力АВ1	🗖 እ ታBB1
🗆 λ ታለፀ2	🗖 አ ታBB2
🗆 λ ታለ83	🗖 እ ታBB3
🗆 入力АВ4	🗖 እ ታBB4
🗆 λ лав5	🗖 እ ታBB5
λ 九AB6	🗖 አ ታBB6
🗆 入力АВ7	🗖 እ ታBB7
🗆 入力АВ8	🗖 እ ታBB8
🗆 λ лавя	🗆 λ カBB9
🗆 አ ታለፀ10	🗆 入力ВВ10

にチェックを入れ、

行追加削除薪稼区切り無し入力シートの意訳					
☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	🗆 አ ታBA1				
□ λ ታAA2	🗆 λ カBA2				
☑ 入力AA3	🗆 አ ታBA3				
🗆 入力АА4	□ λ カBA4				
🗆 入力АА5	🗆 入力ВА5				
🗆 አ ታለጸፅ	🗆 አ ታBA6				
🗆 入力ልል7	🗆 λ ታBA7				
🗆 አ ታልጸ8	🗆 አ ታBA8				
🗆 አ ታለጸዓ	🗆 አ ታBA9				
🗆 入力AA10	🗆 ኢ ታBA10				
□ 入力АВ1	🗆 ኢ ታBB1				
□ 入力АВ2	🗆 λ ກBB2				
□ 入力АВ3	🗆 入力BB3				
🗆 入力АВ4	□ λ カBB4				
🗆 入力АВ5	🗆 入力BB5				
□ 入力AB6	□ λ カBB6				
□ 入力АВ7	🗆 入力ВВ7				
🗆 入 九АВ8	🗆 入力888				
🗆 入 カАВ9	🗆 入力ВВ9				
Г 入 ЛАВ10	🗆 入力ВВ10				

とし、コマンドボタン

■をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次

の[図101]が表示され、再び[図102]が表示されたら処理は完了です。

行追加削除処理開始



[図101]

[図102]

. 1 VII 10 10								
・ ソート選択・一覧表	長行ファイル設定印刷				×			
設定シート等連	選択, 処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4	処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8	│ 入力シート選択│ 印刷フォームシート選択│ 印刷	フォームソートデータ選択│追加ワークシート1~54選択│追加ワークシ				
	選択入力シート行道	加削除処理呼出	選択編集シート行挿入	、罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
	入力シート行調整	消去処理呼出	選択編集シート行挿入署	線区切り無しDATA入力準備処理呼出				
	選択入力シート行追加削除	罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	、 罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
	入力シート行調整消去等処理	里罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出					
	入力罫線5本区切	り作成処理呼出	選択編集シート 罫線5本区切り作成処理呼出					
	入力罫線区切り無	し作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出					
	選択入力シート罫線5本	区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出					
	選択入力シート罫線区は	り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナン	バリング罫線5本区切り無し処理呼出				
	植物或素素二	A	2 1 8 40 = =					
	標準回回 表示							
	セルの仏範囲選択呼出	キャンセル	システム 終了					
1								

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図103], [図104]のようになります。

2021CV-DataBaseAdvance	8000Ver1 (コンピュー	タ3台リリース配布牌	扳).xlsm - Excel	_							-	o ×
シート選択・一覧	長付ファイル印 扇	 設定処理	入力可能	能行数 100	0000行		<注意. このシート ①手動操作 ②第1行~ なお、表の 来ませんの	> では次のことを行うと による行、列、セルの 7行、表の最後の削勝 行の追加、削除処理に でご承知おき下さい。	システムの破壊につ: 削除及び切り取り操 禁止行及び B列、 C? マクロ処理で出来ま:	ながりますので絶対や 作 所での入力または消去 す。ただし、表の列の	らないで下さい。 操作 追加、削除処理はマク <mark><注意>追加内容</mark> 町	⁷ ロ処理で出 甲び出し
入力AA1	(高校入	試通知	書作成	データ	—)							
ID 対象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1.9	内容1.10	内容1.11	内容1.12
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12
	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1 対象1												
2 対象2												
3 対象3												
4 対象4												
5 対象5												
6 対象6												
7 対象7												
8 対象8												
9 対象9												
10 対象10												
11 対象11												
12 対象12		_									4	4
13 対象13												4
14 対象14		_			_							
15 対象15		_			_			_			4	4
16 対象16		_		_	_							
17 对象17		_										4
18 对象18		_						_			4	4
19 对象19											_	
20 对象20					_			_			4	4
21 対象21			_									
22 対象22		_									_	
23 対象23			_	_								
24 刈家24		_	_		_							
25 対象25			_				_	_		_		_
26 对象26											_	
27 对象27												

[図103]

[図1	04]
-----	-----

ev Butubusertavan		LI-73899-,	ABU-197027 - XISITI -				and the state in the						-	
シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 100000行						<注意> このシートでは2 ①手動操作によ ②第1行〜7行、 なお、表の行のi 来ませんのでごり	次のことを行うとシス 8行、列、セルの削除 委の最後の削除禁止 6加、削除処理はマク N知おき下さい。	(テムの破壊につなが 法及び切り取り操作 2行及びB列、C列で・ 1 は処理で出来ます。)	りますので絶対やらな の入力または清去操作 ただし、表の列の追加 くだ	いで下さい。 、 、 削除処理はマクロ→ 上意>追加内容呼び	連る出 出し			
力AA3														
D 対象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
1 対象1					_									
2 対象2														
3 对象3					_	_								
4 対象4				-	-	-	-							
5 対象5														
6 対象6														4
7 対象7										_				
8 対象8														4
9 対象9														4
10 対象10										_				4
11 対象11														4
12 対象12														4
13 対象13			_											4
14 対象14														
15 対象15														4
16 対象16			_											4
17 対象17														4
18 対象18														
19 対象19										_				4
20 対象20														4
21 対象21														4
										_				4
														4
24 対象24														
25 対象25														
26 対象26														4
27 対象27														
28 対象28														
29 対象29														
30 対象30														
31 対象31														
00 41 4400														

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

11. ファイル

CV-DataBaseAdvance16000Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance16000Ver1(コンピュータ〇台リリース配布版).xlsm の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance16000Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたしま す。

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ ^{逆理呼出の}を選択すると次の[図105]画面になり ます。 [図105]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			x				
シート選択,処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 [処]	<u>[呼出6</u>] 処理呼出7 処理呼出8 入力)シートAA、AB、BA,BB選択 入力シートCA、CB、DA、	DB選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加・				
選択入力シート行追加削除処理	呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
入力シート行調整消去処理呼	出	選択編集シート行挿入罪	線区切り無LDATA入力準備処理呼出				
選択入力シート行追加削除罫線区切り	悪し処理呼出	選択編集シート行削除	群線区切りDATA 入力準備処理呼出				
入力シート行調整消去等処理罫線区均	り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出					
入力罫線5本区切り作成処理■	乎出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出					
入力罫線区切り無し作成処理	乎出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出					
選択入力シート罫線5本区切り作成	処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出					
選択入力シート罫線区切り無し作成	処理呼出	選択編集シートIDナンバリング 罫線5本区 切り無し処理呼出					
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示				
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了					

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図105]のコマンドボタン



をクリックすると、次の[図106]の画面になります。

[図106]

17の指定 3 処理	全シート運択	全 ギャックキャンフセル	左1のテキスト入力キャンセル				
	カクシート選択	百内クチェックキャンフォル	行追加削除如理開始				
			日趋加南称及星两州				
行追加削除入力シートの選択(次のページにも	らシート選択あり)―――						
入力AA1(高校入試通知書作成データー)		□ 入力BA1					
入力AA2		□ 入力BA2					
入力AA3		□ 入力BA3					
入力AA4		□ 入力BA4					
入力AA5		□ 入力BA5					
入力AA6		入力BA6					
入力АА7		□ 入力BA7					
入力AA8		□ 入力BA8	「入力BA8				
入力AA9		□ 入力BA9	「入力BA9				
入力AA10		□ 入力BA10	「入力BA10				
入力AB1		□ 入力BB1					
入力AB2		□ 入力BB2	「入力BB2				
入力AB3		□ 入力BB3	□ 入力6B3				
入力AB4		□ 入力BB4	「入力BB4				
入力AB5		□入力BB5					
入力AB6		□ 入力BB6					
入力АВ7		□ 入力BB7					
入力AB8		二 入力BB8					
入力AB9		□ 入力BB9					
入力AB10		□ 入力BB10					

1	- 1 行の指定		- 1	行の指定	
				10000	
上の[図93]の画面で		の部分に	-		と入力し、

─ 2 行追加削除入力シートの選択 (次のページにもシート選択あり)—

入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
入力AA2	□ 入力BA2
入力ААЗ	□ 入力BA3
入力АА4	□ 入力BA4
入力AA5	□ 入力BA5
入力АА6	□ 入力BA6
入力АА7	□ 入力BA7
入力ААВ	□ 入力BA8
入力АА9	□ 入力BA9
አታAA10	□ 入力BA10
入力АВ1	□ 入力BB1
入力АВ2	□ 入力BB2
入力AB3	□ 入力BB3
入力AB4	□ 入力BB4
入力AB5	□ 入力BB5
入力AB6	□ 入力BB6
入力AB7	□ 入力BB7
入力AB8	□ 入力BB8
入力AB9	□ 入力BB9
入力AB10	□ 入力BB10



- 2 行追加削除人力シートの選択 (次のページにもシート選択あり)―――	
☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
□ 入力AA2	□ 入力BA2
マ 入力AA3	「入力BA3
□ 入力AA4	□ 入力BA4
「入力AA5	□ 入力BA5
□ 入力AA6	入力BA6
□ 入力AA7	□ 入力BA7
□ 入力AA8	入力BA8
「入力AA9	□ 入力BA9
□ 入力AA10	□ 入力BA10
□ 入力AB1	□ 入力BB1
□ 入力AB2	□ 入力BB2
「入力AB3	「入力BB3
□ 入力AB4	「入力BB4
「入力AB5	□ 入力BB5
□ 入力AB6	「入力BB6
□ 入力AB7	□ 入力BB7
「入力AB8	「入力BB8
□ 入力AB9	□ 入力BB9
□入力AB10	一入力BB10

として、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の[図107]が表示さ

れ、再び[図108]が表示されたら処理は完了です。

[図107]

処理中		×
	ただいま処理中です・・・・・ 処理する件数、内容等によっては数十分または数時間 あるいは何日かかかることもありますが、そのままお待ち 下さい。	

[図108]

		_ЛЭ ГАА, АВ, ВА,ВВ連床 入ЛЭ ГСА, СВ, DA	、 レロ道が ロルティームノード通が ロルティームノードアーメ通が			
選択入力シート行追加削隊	全处理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整消去タ	心理呼出	選択編集シート行挿入罫	線区切り無しDATA入力準備処理呼出			
選択入力シート行追加削除罫線区	切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	罫線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整消去等処理罫	泉区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	DATA入力準備罫線無し準備処理呼出			
入力罫線5本区切り作成:	処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出				
入力罫線区切り無し作成	処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出				
選択入力シート罫線5本区切り	作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング 罫線5本区 切り処理呼出				
選択入力シート罫線区切り無し	作成処理呼出	選択編集シートIDナンノ	バリング 罫線5本区切り無し処理呼出			
標進面面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示			

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AB3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図109], [図110]のようになります。

2021CV-DataBaseAdvance16	6000Ver1 (コンピ	ニュータ3台リリース配	,布版).xlsm - Exco	el								- 0) X
シート選択・一覧表付	ファイル印刷	設定処理	入力可能	、 能行数 10(000行	<注意 このシートで ①手動操作に ②第1行~73	(> は次のことを行うとシ よる行、列、セルの削 行、表の最後の削除禁	:ステムの破壊につなが 除及び切り取り・貼り 6止行及びA列、 B列、	『りますので絶対やら ?付け操作 での入力または	6ないで下さい。 は消去操作			Û
入力AA1(引	高校入	試通知	書作成法	データー	—)	なお、表の行く	ート処理 の追加、削除処理はマ	クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の道 く	動、削除処理はマクロ 注意>追加内容呼び	2処理で出 が出し	~	
ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1,6	内容1,7	内容1.8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列1:
4 41/2 4	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1 对象1			_	_		4		4		4	4	4	
2 灯冢2						+					+	4	
3 刈录3	_					+				-			
5. 対象5	-					-	-			-	-	-	
6 対象6													
7 対象7													
8 対象8													
9 対象9													
10 対象10													
11 対象11									4		4		
12 対象12	_							4	4	4	4	4	
13 対象13						4	4	4	4	4	4	4	
14 対象14				_		4		4	4	4	4	4	
15 对象15	_			_								-	
10 対象10	_				_			4	+	+	+	+	
10 計每10							+		+	+	+	+	+
10 月永10	-							-		-		-	
20 対象20	-		-		-		-		-	-	-	-	
21 対象21													
22 対象22	_												
23 対象23													
24 対象24													
25 対象25													
26 対象26													
27 対象27								4	4	4	4	4	
28 対象28	_							4	4	4	4	4	
29 対象29						4		4	4	4	4	4	
30 対象30			_	_				<u> </u>			4	4	
31 対象31	_					4		4	4	4	4	4	
													•

[図109]

[図	1	1	0]	
----	---	---	----	--

💶 2021CV-DataB	BaseAdvance16	000Ver1 (コンピュ	-タ3台リリース配布	版).xlsm - Excel									- 0	×
シート選	択∙一覧表付	ファイル印刷言	设定処理	入力可能	、 行数 1000	00行	<注意 このシートでは の手動操作によ の第1行~7行	> t次のことを行うとシ; くる行、列、セルの削除 f、表の最後の削除禁止	ステムの破壊につなか 除及び切り取り・貼り 止行及びA列、B列、	りますので絶対やら)付け操作 C列での入力または	ないで下さい。 消去操作			Î
入力A	A3						なお、表の行の	◎テーターのソート 想達 なお、表の行の追加、前時処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の追加、前時処理はマクロ処理で出 < <u>く注意>追力P培育呼び出</u> ↓					7	
ID 🗴	象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21.5	内容21,6	内容21.7	内容21.8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列1:
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
1 文	İ 象1													
2 文	掾2													
3 文	1象3												·	
4 文	錄4												<u> </u>	
5 文	<u> </u>													
6 永	f 家6													
7 🗴	[聚7													
8 %	家 8													
9 X]承9 +在10												+	
11 \$	<u>] 承10</u> † 每11													
11 /	13水11 十年19					_								
13 \$	象13													
14 \$	象14													
15 永	象15													
16 永	象16													
17 文	象17													
18 文	İ 象18													
19 文	İ 象19													
20 文	1 象20												L	
21 文	象21												4	
22 文	象22												4	
23 文	1 象23												4	
24 文	<u>f象24</u>												<u> </u>	
25 永	<u>1家25</u>													
26 天	J家26													
	家27													
	1承28 十年90		-	-									<u></u>	
29 X]承29 十色 90													
30 %	19————————————————————————————————————													
	19K01												+	•
<														•

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図105]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると[図111]の画面が表示されます。

[図111]

R入力シート行追加削除罫線区切り無し処理			
et Dares			
-1 行の指定			
	全チェックキャンセル	左1のテキスト入力キャンセル	
 	直内全チェックキャンセル	行追加削除処理開始	
- 2 行追加削除手線区切り無し入力シートの選択 (次のペーシにもシート選択	(b)		
↓ 人刀AA1(高校人試通知書作成テーター)			
「入力AA8	□ 入力BA8		
「入力AA9	□ 入力BA9		
二入力AA10	□ 入力BA10		
□ 入力AB1	□ 入力BB1		
□ 入力AB2	□ 入力BB2		
「入力AB3	□ 入力BB3		
「入力AB4	□ 入力BB4		
□ 入力AB5	□ 入力BB5		
二入力AB6	□ 入力BB6		
二入力AB7	□ 入力BB7		
〇 入力AB8	□ 入力BB8		
□ 入力AB9	□ 入力BB9		
□ 入力AB10	□ 入力BB10		
+	ャンセル シート選択・一覧	表付ファイル設定印刷へ	

- 1 行の指定	- 1 行の指定
	100000
	100000
上の[図111]の画面の	の部分に と入力し、
- 2 行追加削除罫線区切り無し人力シートの選択(次のペー	ジにもシート選択のり〉
↓ 入力AA1 (書校入試通知書等作成データー)	
2 thép)	
Δ λ.μεθ	入力868
□ 入力AB7	入为887
入力AE8	入力88%
□ 入力AE9	入力889
□ 入力AB10	入力ee10

にチェックを入れ、

2	行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択(次のページ)	<i>2₽</i> 3	シート選択あり)
•	入力AA1(高校入試通知書等作成データー)		入力841
	入力从42		入力BA2
√	入力443		入力BAQ
	入力&&&		入力844
	入力AAS		入力BAS
	入力A48		入力BA8
	入力AA7		入力BA7
	入力A48		入力BA8
	入力449		入力BA9
	入力&&10		入力BA10
	入力AB1		入力ee1
	入力AB2		入力BB2
	入力AB3		入力BBB3
	入力AB4		入力884
	入力AB3		入力BBS
	入力ABB		入力888
	入力AB7		入力887
	入力ABS		入力888
	入力AB9		入力BB9
	入力AB10		入力8810

とし、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中

次の[図112]が表示され、再び[図113]が表示されたら処理は完了です。

[図112]

処理中		×
	ただいま処理中です・・・・・ 処理する件数、内容等によっては数十分または数時間 あるいは何日かかかることもありますが、そのままお待ち 下さい。	

[図113]

訳・一覧表付ファイル設定印刷						
選択. 処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理	乎出6 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8 入力	ウンートAA、AB、BA,BB選択│ 入力シートCA、CB、DA	A、DE)選択 ED刷フォームシート選択 ED刷フォームソートデータ選択 追り			
選択入力シート行追加	削除処理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整消	去処理呼出	選択編集シート行挿入퓤	線区切り無しDATA入力準備処理呼出			
選択入力シート行追加削除罪:	泉区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除				
入力シート行調整消去等処理		選択編集シート行削除	DATA入力準備罫線無し準備処理呼出			
入力罫線5本区切り作	成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出				
入力罫線区切り無し作	■成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出				
選択入力シート罫線5本区	切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出				
選択入力シート罫線区切り	無し作成処理呼出	選択編集シートIDナン。	バリング 罫線5本区切り無し処理呼出			
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示			
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了				

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図114], [図115]のようになります。

2021CV-DataBaseAdvance1	16000Ver1(コンビ	ュータ3台リリース配	布版).xlsm - Exc	el								- ō) X
シート選択・一覧表作	オファイル印刷	設定処理	入力可能	、 能行数 100)000行	<注 このシートで ①手動操作は ②第1行〜の	会> ©は次のことを行うとき による行、列、セルの間 (行、表の最後の削除?)	システムの破壊につな 削除及び切り取り・賄 禁止行及びA列、B列	がりますので絶対や り付け操作 し C列での入力また	らないで下さい。 は消去操作			Ô
入力AA1 (高校入	試通知	書作成	データー	-)	なお、表の行	シート処理 Fの追加、削除処理は、	マクロ処理で出来ます	。ただし、表の列の	追加、削除処理はマク <注意>追加内容呼	ロ処理で出 び出し	~	
ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1.5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列1:
	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1 対象1													
2 対象2												4	
3 対象3												4	
4 対象4				_	_						4	4	
5 対象5			_		_	_						4	
6 対象6												4	
			_		_	_					4	4	
8 対象8						_							
9 対象9			_	_	_	_							
10 対象10												+	
11 対象11												+	
12 月永12		_			_								
14 対象14						-					-	1	
15 対象15			-		-								
16 対象16			_		_	_							
17 対象17											+	+	
18 対象18													
19 対象19													
20 対象20													
21 対象21													
22 対象22													
23 対象23													
24 対象24													
25 対象25													
26 対象26													
27 対象27													
28 対象28													
29 対象29													
30 対象30													
31 対象31													
												_1	

[図114]

[図1	1	5]	
-----	---	----	--

10210	V-DataBaseAdvance1	6000Ver1 (コンピ	ュータ3台リリース配布	5版).xlsm - Exce									- 0	×
۶	∕ト選択•-一覧表f	オファイル印刷	設定処理	入力可能	、 〔行数 100	000行	<注意 このシートで ①手動操作に ②第1行~77	ことを行うとシ は次のことを行うとシ よる行、列、セルの削 分、表の最後の削除禁 、一加理	ステムの破壊につな; 除及び切り取り・貼 止行及びA列、B列、	がりますので絶対やら り付け操作 - C列での入力またに	らないで下さい。 \$消去操作			Î
入	.力AA3						なお、麦の行	「2004 の追加、削除処理はマ	クロ処理で出来ます。	,ただし、表の列の道 く	â加、削除処理はマクロ 注意>追加内容呼び	*処理で出 出し	7	
I	D 対象	内容21,1	内容21,2	内容21.3	内容21,4	内容21.5	内容21,6	内容21,7	内容21.8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列1:
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
	1 対象1												4	
	2 対象2												4	
	3 対象3												4	
	4 対象4			_	_	_			-		_		4	
	5 对象5												4	
	0 対象0												+	
	0 計每0												+	
	0 対象0													
	10 対象10												+	
	11 対象11													
	12 対象12													
	13 対象13													
	14 対象14													
	15 対象15													
	16 対象16													
	17 対象17													
	18 対象18				_								4	
	19 対象19												4	
	20 対象20					_							4	
	21 対象21												4	
	22 対象22													
	23 対象23				_	_							+	
	24 対象24				_								+	
	20 月家20													
	20 対象20												+	
	28 対象28													
	2.9 対象2.9													
	30 対象30													
	31 対象31													_
	00 +14:00													•••••
														•

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

12. ファイル

CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1(コンピュータ〇台リリース配布版).xlsm の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いた します。

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 ををクリックし、ユーザーフォーム 「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ
(入力ジード行挿入・削除処理呼出)。を選択すると次の [図116]画面になります。

[図116]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷				×
シート選択、各種処理 処理 編集シート編集領域自付け処理 [入力ジ	-ト行挿入・削除処理呼出 入力シート空白消去・埋)	込処理呼出│印刷フォームシート選択│印刷フォーム		一覧表付」∢ ▶
-				
	選択入力シート行挿入筆	罫線5本区切り有り処理呼出		
	選択入力シート行挿入罫	線5本区切り無し処理呼出		
	選択入力シート途中行からの行う	削除罫線5本区切り有り処理呼出		
	選択入力シート途中行からの行う	削除罫線5本区切り無し処理呼出		
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示	
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了		

シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の最初の入力可能行数が50行という前提で、入力可能行数 を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図116]のコマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出

をクリックすると、次の[図117]の画面になります。

[図117]

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理			×
Page1	- 10-20		
	3 処理		
行挿入開始位置	<u>全シート選択</u>	<u>左1の設定キャンセル</u>	
挿入行数	全チェックキャンセル	行挿入処理開始	
2 行挿入罫線5本区切り有り処理入力シートのう			
	□入力AAI(高校入試通知書作成データー)		
	キャンセル シート選	R・一覧表付ファイル設定印刷へ	



[図	1	1	8]
----	---	---	----



[図119]



この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」の入力可能行数は 10000 行となり、シー

トの状況は次の[図120]のようになります。

x 2	2021CV-DataBaseAdvance	軽装版40Ver1(コ	ンピュータ3台リリーフ	(配布版).xlsm - E	Excel								- 0	×	
	_{シート選択} ・一覧表 入力AA1(^{付ファイル印刷} 高校入	_{設定処理} 試通知言	<mark>入カ可能</mark> 書作成う	:行数 100 データー	00行 -)	<注意> このシートでは ①手動操作に。 ②第1行~7行 なお、表の行く 来ませんのでご	は次のことを行うとシ よる行、列、セルの削 テ、麦の最後の削除禁 2.造加、削除処理はマ ご承知おき下さい。	ステムの破壊につなた 除及び切り取り操作 止行及びB列、C列1 クロ処理で出来ます。	『りますので絶対やら での入力または消去操 ただし、表の列の追	ないで下さい。 作 加、削除処理はマクロ	2 処理で出			Î
	ID 対象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1.9	内容1.10	内容1.11	内容1.12	内容1	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	
	1 対象1														
	2 対象2														
	3 対象3														
	4 対象4														1
	5 対象5														
	6 対象6					_									1
	7 対象7					_									1
	8 対象8														
	9 対象9														1
┝	10 対象10														1
	11 灯家11														1
	12 対象12														1
	13 対象13														1
	14 対象14														1
⊢⊦	15 月承15					_									1
	10 // 永10														1
	18 対象18														
	10 対象10														
	20 対象20														
	21 対象21														
	22 対象22														
	23 対象23														
	24 対象24														
	25 対象25														
	26 対象26														
	27 対象27														
	28 対象28														
	29 対象29														
	30 対象30														
	31 対象31														
	2013年毎30														
••														•	

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 [図116]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出

をクリックすると[図121]の画面が表示されます。

[図120]

[図121]

選択入力シート行挿入罫線5本区	のり無し処理			×
Page1				
1 行の指定	[3 処理		
行挿入開始位置		全シート選択	左1の設定キャンセル	
挿入行数		全チェックキャンセル	行挿入処理開始	
-2 行挿入罫線5本区	切り有り処理入力シートの選択 ―			۶I.
		IAA1(高校入試通知書作成データー)		
		キャンセル シート選携	マー覧表付ファイル設定印刷へ	



れ、再び[図123]が表示されたら処理は完了です。

[図122]



[図123]

訳・一覧表付ファイル設定印

」シート選択、各種処理 処理 編集シート編集領域色付け処理 入力シート行挿入・削除処理呼出 入力シート空白消去・埋込処理呼出 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 一覧表付ファイル入力設定1 選択印刷 一覧表付」 <u>▲ ▶</u>
選択入カシート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出 選択入カシート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出
選択入カシート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出 選択入カシート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出
標準画面表示 シート見出し表示 セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

この処理の結果、シート「データー入力」の入力可能行数は 100000 行となり、シートの状況は次の[図124]のようになります。

[図124]

x	2021CV-DataBaseAdvance輯	経装版40Ver1(コン	パピュータ 3 台リリース	配布版).xlsm - E	cel								- 0) ×	-
	シート選択・一覧表信	オファイル印刷詞	设定処理	入力可能	行数 1000	00行	<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行	次のことを行うとシン る行、列、セルの削り なの最後の削除禁止	ステムの破壊につなが 除及び切り取り操作 上行及びB列、これ、	りますので絶対やら; の入力または消去操	ないで下さい。 年	. Martin ver de			Î
	入力AA1(福	高校入言	式通知書	青作成ラ	「ーター)	なわ、表の行の 来ませんのでご	増加に利用地増加マン 承知おき下さい。	クロ処理で四米ます。	たたし、表の列の道	ni, filfitigetik v y d	And CH	r		
	ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	
	114	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	<u>ήτι</u>	771	
	1 対象1												4		
	2 对象2												4		
	3 对聚3														
	4 刈家4														
	5 刈家5														
	0 / 3 承 0 7 分 争 7												+	+	
	())承(0.計每0													+	
	0 // 3×0														
	10 対象10														
	11 対象11														
	19 対象19														
	13 対象13														
	14 対象14														
	15 対象15														
	16 対象16														
	17 対象17														
	18 対象18														
	19 対象19														
	20 対象20														
	21 対象21														
	22 対象22														
	23 対象23														
	24 対象24														
	25 対象25														
	26 対象26														
	27 対象27														
	28 対象28														
	29 対象29														
	30 対象30														
	31 対象31														_
	2013:10:20												1		
4.4															

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

13. ファイル

CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ
(ハカシートで開入・前隊処理呼出)を選択すると次の
[図125]画面になります。

[図125]

レ シ	>进択·一覧表付ファイル設定印刷 ×
	シート選択 入力シート行数調整処理等 編集シート編集領域色付け処理 [入力ジート行挿入・削除処理呼出] 入力シート空白消去・埋込処理呼出 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 一覧表付ファイル入力設定1選択印刷 - ▶
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出 選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出
	選択入カシート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出 選択入カシート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出
	標準面面表示 全面面表示 シート見出し表示 シート見出しま えい
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の最初の入力可能行数が50行という前提で、入力可能行数 を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図125]のコマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出

をクリックすると、次の[図126]の画面になります。

[図126]

選拔	マ入力シート行挿入罫線5	5本区切り有り処理			×
C	Page1				
	- 1 行の指定		3 処理		
-	行挿入開始位置		全シート選択	左1の設定キャンセル	
	挿入行数		全チェックキャンセル	行挿入処理開始	
	□ 2 行挿入罫線5	本区切り有り処理入力シートの	」の選択		
			□ 入力AA1 (高校入試通知書作成データー)		
			キャンセル シー	ト選択・一覧表付ファイル設定印	



れ、再び[図128]が表示されたら処理は完了です。

図127]



[図128]

ロ シ-	選択・ 登表付ファイル設定印刷 ×
_	シート選択 入力シート行数調整処理等 編集シート編集領域色付け処理 入力シート行挿入・削除処理呼出 入力シート空白消去・埋込処理呼出 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 一覧表付ファイル入力設定1選択印刷 <u>ィ</u> ・
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出 選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出 選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出
	医小八ガン 下座干11からの11円体計練5平位切り示した任守山
	標準画面表示 全画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出しま表示
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力可能行数は 10000 行となり、シートの状況は次の[図129]のようになります。

1 2021CV-DataBaseAdvance経装版100Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版) .xlsm - Excel - 🗗 🗙											
				<注意>							
シート選択・一覧表付ファイル	印刷設定処理	入力可能行数	10000行	このシートでは次	(のことを行うとシス	(テムの破壊につなが)	りますので絶対やらな	いで下さい。			
				 ①予動操作による ②第1行~7行、 	att、列、モルの用所 表の最後の削除禁止	i反ひ動の取り操作 :行及びB列、C列で(の入力または消去操作				
1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	コーシャンスを中中		H)	なお、表の行の道	創除処理はマク	ロ処理で出来ます。;	とだし、表の列の追加	1、削除処理はマクロ:	処理で出		
人JIAAI (高仪)	人訊迪知書	作成アー	- ~ -)	来ませんのでこれ	KW10810V.					•	
	1 内容1,2	内容1,3 内容	(1,4 内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	<u> 村容1,12</u>	<u>内容</u>]
列目	列2 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	列3 列4	列5	列6	<u>列(</u> 行	<u>列8</u> (三1	列9	列10	列11 :	<u>川12</u>	<u>9113</u>
1 社会 1	171		171	171	17 I	行 1	171	171	171		111
1 対象1											
2 対象2											
1 対象/											
5. 対象5											
6.対象6											
7 対象7											
8 対象8											
9 対象9											
10 対象10											
11 対象11											
12 対象12											
13 対象13											
14 対象14											
15 対象15											
16 対象16											
17 対象17											
18 対象18											
19 対象19											
20 対象20											
21 对象21											
22 对象22											_
23 対象23											
24 対象24											
20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2											
20 月承20											
28 対象28											
20 対象20 20 対象20											
30 対象30											
31 対象31											
30 针鱼30											
											•

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図125]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出

をクリックすると[図130]の画面が表示されます。

[図130]

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理			×
Page1	-3 机理		
行挿入開始位置	全シート選択	左1の設定キャンセル	
挿入行数	全チェックキャンセル	行挿入処理開始	
2 行挿入罫線5本区切り有り処理入力シートの選	尺 ————————————————————————————————————		
	入力AA1 (高校入試通知書作成データー)		
	キャンセルシート選択	マ・一覧表付ファイル設定印刷へ	



[図131]



[図132]

ト シー	ト選択・一覧表付ファイル設定印刷 ×
	シート選択 入力シート行数調整処理等 編集シート編集領域色付け処理 入力シート行挿入・削除処理呼出 入力シート空白消去・埋込処理呼出 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 一覧表付ファイル入力設定1選択印刷 ()
	選択人力シート行挿人卦線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出
	標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出しま ま
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力可能行数は 100000 行となり、シートの状況は [図133]のようになります。

[図133]

■ 2021CV-DataBaseAdvance軽装版100Ver1(コンピュータ3 台リリース配布版).xlsm - Excel - O ×													
シート選択・一	·覧表付ファイル印	刷設定処理	<はなう このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。 の手腕操作による行、列、セルの削除点だが切り取り操作 の第1行~7行、表の裁後の削除等並行及び目列、C列での入力または消去操作						. Hara I		Î		
入力AA1	入力AA1(高校入試通知書作成データー)		なる、彼の行び追加。特別的2時間なグロが9度で出来ます。ただし、彼の河の治加。特別時199度はマグロが9度で出 来ませんのでご参加わき下さい。 グ										
ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1
	<u>列1</u> (示1)	列2	列3	列4	列5	<u>列6</u> (年1)	<u>列7</u> / 行1	列8	列9	列10	列11	列12	<u>列13</u>
1 対象1	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	
2 対象2													
3 対象3							_						
4 対象4													
5 対象5													
6 対象6													
7 対象7													
8 対象8													
9 対象9													
10 对象10													
11 対象11					_		_			_		-	+
12 対象12							_					_	
14 対象14													
15 対象15													
16 対象16													
17 対象17													
18 対象18													
19 対象19													
20 対象20													
21 対象21													
22 対象22												_	
23 対象23							_						
24 対象24													
25 対象25					_		_			_		-	+
20 /引承20							_						
28 対象28						_							
2.9 対象2.9													
30 対象30													
	Q 📕		90	🥖 🏟 🖪	b 📜 🖷			🧌 🔊	<u>e</u> 🧕		- • A	ক ব ্য 护 2	13:40 021/11/25

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

14. ファイル

 CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1 試用版.xlsm

 CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1 (コンピュータ〇台リリース配布版).xlsm

 の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ 入力シード行挿入・削除処理呼出 を選択すると次の [図134]画面になります。

[図134]

シート進択・一覧表付ファイル設定印刷 X									
シート選択 入力シート行数調整処理等 編集シート編集領域色付け処	聖 [入力シート行拝入・削降処理呼出] 入力シート空付	白消去・埋込処理呼出 印刷フォームシート選択 印)刷フォームソートデータ選択┃ 一覧表付ファイル入力設定1 選択印刷 ≪┃▶						
	選択入力シート行挿入署 選択入力シート行挿入署	F線5本区切り有り処理呼出 線5本区切り無し処理呼出							
選択入カシート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出 選択入カシート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出									
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示						
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了							

シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力可能行数が50行という前提で、入力可能行数を増加 させことを説明いたします。

まず、上の[図134]のコマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出

をクリックすると、次の[図135]の画面になります。
[図135]

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理			×
Paget	- 10-00		
1 行の指定	-3 処理		
- 行挿入開始位置	全シート選択	左1の設定キャンセル	
挿入行数	全チェックキャンセル	行挿入処理開始	
- 2 行挿入罫線5本区切り有り処理入力シートの選択			
	入力AA1(高校入試通知書作成データー)		
	キャンセル シート選択	・一覧表付ファイル設定印刷へ	



[図136]



[図137]

シ -	ト選択・一覧表付ファイル設定印刷 × X								
	シート選択 入力シート行数調整処理等 編集シート編集領域色付け処理 入力シート行挿入・削除処理呼出 入力シート空白消去・埋込処理呼出 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 一覧表付ファイル入力設定1選択印刷 -()								
	深识】1、、C标】 置約5×区切り方以加速所出								
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出								
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出								
	選択入カシート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出								
	標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示								
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了								

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力可能行数は 10000 行となり、シートの状況は次の[図138]のようになります。

💶 2021CV-DataBaseAdvance軽装版200Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm - Excel —								— ć) ×						
	シート選択・一覧ま	長付ファイル印刷	,]設定処理	入力可能	行数 100	00行	<注意> このシートで ①手動操作に ②第1行~73 わち 表の行	は次のことを行うとシ よる行、列、セルの削 行、表の動除剤 の追加・副除師理は⇒⇒	ステムの破壊につな; 除及び切り取り操作 止行及びB列、C列、	ドりますので絶対やら での入力または消去操 ただ! 素の別の追	ないで下さい。 作 加、自時分明調けった。	加根本中			Î
	入力AA1((高校入	試通知	書作成法	データー	_)	来ませんので	の担加に「MikyQuella マ ご承知おき下さい。	у п дав с шжа, у ,	72720, 320070018	WIL PRINT X PAIL AS Y 7	1769-8 C 11	-		
	ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容]	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	
		行1	行1	行1	[打]	行1	7月	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	£
I⊦	1 対象1												4		1
⊢∣	2 対象2												4		1
I⊦	3 对象3			_									4	+	1
I⊦	4 灯家4												4		1
I⊦	5 対象5		_	_	_								+	+	1
	0 / 3 承 0 7 - 5 分 承 0													+	
	() 八承() () () () () () () () () () () () () (+	
I ⊦	0 分录0													+	
	10 対象10														
	11 対象11														
	12 対象12														
	13 対象13														
	14 対象14														
	15 対象15														
	16 対象16														
	17 対象17														
	18 対象18														
	19 対象19														
	20 対象20														
	21 対象21														
	22 対象22														
	23 対象23														
	24 対象24														
▮⊢	25 対象25														1
	26 対象26												4		
	27 対象27				_										
	28 対象28			_				_							
	29 対象29												4		
▮⊦	30 対象30		_		_	_		_					4	4	
▮⊦	31 対象31		_			_							4		
	0013714200													•	1

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 [図134]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出

をクリックすると次の[図139]の画面が表示されます。

[図139]

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理			>
Page1			
1 行の指定	3 処理		
行挿入開始位置	全シート選択	左1の設定キャンセル	
挿入行数	全チェックキャンセル	行挿入処理開始	
- 2 行挿入罫線5本区切り有り処理入力シートの選	μ 		
	入力AA1(高校入試通知書作成データー)		
	キャンセル シート選択	・一覧表付ファイル設定印刷へ	

─ 1 行の指定 ─────										
	行挿入開始位置									
	挿入行数									
上の[図153]の画面の			■の部分に							
─ 1 行の指定 ────										
行挿入開始位置	50									
挿入行数	99950									
		と入力し、								
🗆 入力(高校入試通知書	作成データー)									
にチェックを入れ、										
▶ 入力(高校入試通知書作成データー)										
とし、コマンドボタン										
行挿入処理開始 をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の										

[図140]が表示され、再び[図141]が表示されたら処理は完了です。

[図140]



[図141]

シ -	> 注訳・一覧表付ファイル設定印刷 X								
	シート選択 入力シート行数調整処理等 編集シート編集領域色付け処理 入力シート行挿入・削除処理呼出 入力シート空白消去・埋込処理呼出 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 一覧表付ファイル入力設定1選択印刷 💶								
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出								
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出								
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出								
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出								
	標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示								
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了								

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」の入力可能行数は 100000 行となり、シートの状況は [図142]のようになります。

[図142]

🚺 2021CV-DataBaseAdva	ance軽装版200Ver1(コンピュータ3台リリー	-ス配布版).xlsm -	Excel								- ō) ×	<
シート選択・一覧	意表付ファイル印刷]設定 処 理	入力可能	行数 1000	000行	<注意> このシートでは ①手動操作に、 ②第1行~77	は次のことを行うとシ よる行、列、セルの削 子、表の最後の最後で開いた	ステムの破壊につな; 除及び切り取り操作 止行及び日の、この	がりますので絶対やら での入力または消去課	ないで下さい。	. 17 - D			Î
入力AA1	(高校入	試通知	書作成う	データー	_)	なお、衣の行 来ませんので:	の道加、削除処理はマ ご承知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	。たたし、表の列の道	加、削除処理はマクロ	2処理で出	-		
ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容]	i i
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	
	行1	行1	行1	7丁1	7丁1	7丁1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	
1 対象1												4	+	
2 対象2												4	+	
3 灯家3							_							-
4												+	+	-
5 八承5												+	+	
7 対象7														
8 対象8												+		
9.対象9														
10 対象10														
11 対象11														
12 対象12														
13 対象13														
14 対象14														
15 対象15														
16 対象16														
17 対象17														
18 対象18														
19 対象19												<u> </u>		
20 対象20												4		
21 対象21												4		
22 対象22												4		
23 対象23												4		
24 対象24												4		
25 対象25												4		
26 対象26												4	+	
27 对聚27		_				_	-		_		-	+		1
28 灯泵28		_												-
29 対象29														-
30 対象30			_	_					_					-
31 対象31												+	+	
•													Þ	

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

15. ファイル

CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1 試用版.xlsm

CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1(コンピュータ〇 台リリース配布版).xlsm

CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1 試用版.xlsm

CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1(コンピュータ〇 台リリース配布版).xlsmの場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm」を用いて説明い たします。

[図143]

● シー	ト選択・一覧表付ファイル設定印刷				×
₽ ≫-	▶選択・一覧表付ファイル設定印刷 シート選択 入力シート行数調整処理等 編集シート編集領域色付け処	理 入カシート行挿入・削除処理呼出 入カシート空 選択入カシート行挿入事 選択入カシート行挿入事 選択入カシート途中行からの行 選択入カシート途中行からの行	白消去・埋込処理呼出 印刷フォームシート選択 6 線5本区切り有り処理呼出 線5本区切り無し処理呼出 削除罫線5本区切り有り処理呼出 7削除罫線5本区切り有り処理呼出	印刷フォームソートデータ選択 一覧表付ファイル 入力設定1 選択印刷 <u>∢</u>	×
	標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示	
	 セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了		

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図143]のコマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出

をクリックすると、次の[図144]の画面になります。

[図144]

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理				×				
Page1								
1 行の指定	-3 処理							
行挿入開始位置	全シート選択	左1の設定キャンセル						
挿入行数	全チェックキャンセル	行挿入処理開始						
- 2 行挿入罫線5本区切り有り処理入力シートの選択 -								
「入力AA1(高校入試通知書作成データー) 「データー入力2								
	キャンセル シート選	択・一覧表付ファイル設定印刷へ						



行挿入処理開始

れ、再び[図146]が表示されたら処理は完了です。

[図145]



[図146]



この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」、「データー入力2」の入力化の行数はとも

💶 2021CV-DataBaseAdvance軽装版400Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm - Excel ー 🧿							×											
シ- -1	- ト選択・一覧表	付ファイル印刷	設定処理	入力可能	行数 1000	00行		<注意> このシートでは の予動操作によ の第1行~7行 なお、表の行の	:次のことを行うとシ :る行、列、セルの副 i、表の最後の削除禁 違如、副除処理はマ	ステムの破壊につなか 除及び切り取り操作 止行及び日列、 C列で クロ処理で出来ます。	iりますので絶対やら での入力または消去操 ただし、素の別の違:	ないで下さい。 作 M、削除処理はマクロ	体理で出					Î
入	ЛААІ (、尚仪人	試通知	書作成	アータ	—)		来ませんのでさ	承知おき下さい。					<i>•</i>				
I D	対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,14	内容1,15	内容1,16	内省
		<u>列1</u> 行1	行1	グリン 行1	行1	列5 行1	<u> </u>	行1	<u>列8</u> 行1	行1	行1	<u>列日</u> 行1	行1	<u>列10</u> 行1	行1	列15 行1	列10	行1
1	対象1																	
2	対象2																	
3	<u> 対象3</u> 対象4																	
5	対象5																	
6	対象6																	
7	対象7																	
8	対象8			_														
10	対象10																	
11	対象11																	
12	対象12																	
13	対象13			_														
14	対象14		_															
15	対象15																	
17	対象17																	
18	対象18																	
19	対象19			_														
20	対象20									-								
21	対象21 対象99		_	-														
23	対象23																	
24	対象24																	
25	対象25																	
26	対象26																	
21	対象28																	
29	対象29																	
30	対象30																	
31	対象31																	
32	対象32																	
33	/1家33 対象34																	
35	対象35																	
36	対象36																	
37	対象37			_														
38	対象38			-														
39	7月录39			-	-			-										
41	対象41																	
42	対象42																	•
																		•

[[]図147]

[図148]



ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図143]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出

をクリックすると[図149]の画面が表示されます。

選択	入力シート行挿入罫線5本[区切り無し処理			×
Œ	age1				
1 i	- 1 行の指定 ―――		3 処理		
	行挿入開始位置		全シート選択	左1の設定キャンセル	
	挿入行数		全チェックキャンセル	行挿入処理開始	
	─2 行挿入罫線5本 E	⊠切り有り処理入力シートの選 す	 択 ──── ↓ 力AA1 (高校入試通知書作成データー)		
			データー入力2		
			キャンセル シート選	択・一覧表付ファイル設定印刷へ	

[図149]



にチェックを入れ、	
☑ データー入力1(高校入試通知書作成デー	·ター)
☑ データー入力2	
とし、コマンドボタン	
行挿入処理開始	をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の

[図150]が表示され、再び[図151]が表示されたら処理は完了です。

[図150]

处理中		х
	ただいま処理中です・・・・・ 処理する件数、内容等によってはかなり時間がかかり ますが、そのまましばらくお待ち下さい。	

[図151]

р У	ート選択・一覧表付ファイル設定印刷				×
	シート選択 入力シート行数調整処理等 編集シート編集領域色付け処理	聖 入力シート行挿入・削除処理呼出 │ 入力シート空	白消去・埋込処理呼出 印刷フォームシート選択 印	D刷フォームソートデータ選択│一覧表付ファイル入力設定1 選択€D刷│<┃	
		選択入力シート行挿入罫:	線5本区切り有り処理呼出 線5本区切り有り処理呼出		
		選択入力シート途中行からの行行	第5本と切りましたそり日 削除罫線5本区切り有り処理呼出 5削除罫線5本区切り有り処理呼出		
			刑隊事隊5本と997歳6足生叶		
	標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示]
	セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了		

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」,「データー入力2」の入力可能行数はとも に100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図152], [図153]のようになります。

202	2021CV-DataBaseAdvance軽装版400Ver1 (コンビュータ3 台リリース配布版).xlsm - Excel													×					
ý.	/−ト選択•一覧表	付ファイル印刷	設定処理	入力可能	行数 1000)00行		<注意> このシートでは の予動操作によ の第1行~7行	次のことを行うとシ (る行、列、セルの剤) (、表の最後の剤)発展	ステムの破壊につなが 除及び切り取り操作 止行及び B利、 C利 て	りますので絶対やら。 この入力または清去操	ないで下まい。 作							Î
入	.力AA1(.カAA1(高校人試通知書作成データー)												,					
I D	対象	内容1,1 <u>初1</u>	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,14	内容1,15	内容1,	16 F	村 名 611
		<u>列1</u> 行1	行1	行1	行1	衍5	行1	3月7 行1	行1	行1	行1	衍11	行1	列13 行1	行1	行1	列10	1	F 1
	1 対象1																		
-	2 対象2		4	4	4		4	L											
\vdash	<u>3 対象3</u> 4 対象4		4																
	5 対象5																		
	6 対象6																		
\vdash	7 対象7		4	4		4	4												
	<u>0 対象0</u> 9 対象9																		
1	10 対象10																		
	11 対象11		4	4			4			—					—				
+	12 対象12 19 対象13		4	4		4	4												
1	<u>13 内家13</u> 14 対象14																		
1	15 対象15																		
	16 対象16		4 mm	£			4			— —									
\vdash	17 対象17 10 対象18		4	4		4	4												
	10 万 或 10 19 対象19																		
2	20 対象20																		
2	21 対象21		4	4	4	4	4	4	4						4				
2	22 <u>対象22</u> 93 対象93		4	4			A	<u> </u>											
5	<u>-5 // 38/25</u> 24 対象24																		
2	25 対象25																		
2	26 対象26	_	4	4	4	4	4	L	4	4					4				
	27 対象27 20 対象28		4	4		A	4												
	<u>-0 月家-0</u> 29 対象29																		
:	30 対象30																		
3	31 対象31		4	4			4			— —					\square				
3	<u>32 対象32</u> 33 対象33	_	4	4	4		4	L	A										-
	<u>-3 内蔵35</u> 34 対象34																		
3	35 対象35																		
3	36 対象36		4		—														
- 3	37 対象37			4															-
1	<u>39</u> 対象39																		
4	40 対象40																		
4	41 対象41		4	4	4	4	4	4	4						4				
4	42 対象42			4	4		4	4	4		L								
•		. (•

[図152]

[図153]

🚺 2021CV-DataBaseAd	lvance軽装版4	400Ver1 (コンピ	ュータ3台リリー	ス配布版).xls	m - Excel											- 0	×
シート選択・一覧表	付ファイル印刷	設定処理	入力可能	行数 100	000行		<注意> このシートで1 の予動操作に。 の第1行~7行 なお、表の行(来ませんので)	<注意> このシートでは次のことを行うとジステムの範疇につながりますので提供やらないで下すい、 の多時時にように、死、化の回路などの139月時 のま「行って行、この目的の最終に自分がら死、の内での入力さたには乏称作 なお、冬の行の違約、最終度様なでクロ発達で出来ます。ただし、表の死の違加、削除恐症はマクロ発達で出									Î
ID 対象	力 内容11.1 内容11.2 内容11.3 内容11.4 内容11.5 内容1 列1 列2 列3 列4 列5 列6								内容11,9 列9	内容11,10 列10	内容11,11 列11	内容11,12 列12	/ 内容11,13 列13	内容11,14 列14	内容11,15 列15	内容11,16 列16) 内 征 列 1
	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行11	行1
1 対象1		_															
2 対象2		_															
4 対象4		_															
5 対象5																	
6 対象6																	
7 対象7																	
8 対象8		_															
9 対象9		_															
11 対象11																	
12 対象12																	
13 対象13																	
14 対象14			_													L	_
15 対象15		_						_									
10 対象10		_															
18 対象18		_															
19 対象19																	
20 対象20																	
21 対象21																	
22 対象22								_									
23 対象23		_															
24 対象24		_						_									
25 対象25 26 対象26			-						-								
27 対象27																	
28 対象28																	
29 対象29																	
30 対象30																	
31 対象31																	
32 対象32																	
33 対象33		_						-									
35 対象35		_															
36 対象36																	
37 対象37																	
38 対象38																	
39 対象39												-					
40 対象40		_			-							-					
41 灯浆41																-	
<u>42 71 3742</u>						-	1		-		-	-		-	+	-	

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

16. ファイル

 調査書等各種証明書作成システム Ver1 試用版(CV-DataBase8000Ver1 サンプル).xlsm
 調査書等各種証明書作成システム Ver1(CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 台リリース版 サンプル).xlsm

の場合:

ファイル「2021 調査書等各種証明書作成システム Ver1 (CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ3台リリース版サン プル).xlsm」を用いて説明いたします。



[図154]

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									
シート選択・一覧表付ファ	イル設定印刷			×					
設定シート等選択、対	1理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4	処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8	入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷	フォームソートデータ選択 追加ワークシート 1~54 選択 追加ワークシ_ 🕕					
	選択入力シート行道	加削除処理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出					
	入力シート行調整	消去処理呼出	選択編集シート行挿入퓤	線区切り無しDATA入力準備処理呼出					
	選択入力シート行追加削除	罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	罫線区切りDATA入力準備処理呼出					
	入力シート行調整消去等処理	里罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除ロ	ATA入力準備罫線無し準備処理呼出					
	入力罫線5本区切	り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出						
	入力罫線区切り無	し作成処理呼出	選択編集シート罫	線5本区切り無し作成処理呼出					
	選択入力シート罫線5本	区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出						
	選択入力シート罫線区は	りり無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出						
	標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示 					
	セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了						

全ての入力シートの最初の入力可能行数が500行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説 明いたします。

まず、上の[図154]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図155]の画面になります。

[図155]

- 1 行の指定 3 刻	1裡		
	全シート選択	左1の設定キャンセル	
	全チェックキャンセル	行追加削除処理開始	
- 2 行追加削除入力シートの選択			
□入力AA1(調査書等氏名,科目名)		□ 入力BA1	
□ 入力AA2(調査書等評定)		□ 入力BA2	
□ 入力AA3(調査書等単位数)		入力BA3	
🗆 入力AA4(修得単位計,成績証明書備考)		入力BA4	
□ 入力AA5(調査書等出欠・コメント等)		□ 入力BA5	
□入力AA6(通知表科目)		二入力BA6	
□入力AA7(通知表各科目1·2学期評価)		二入力BA7	
□入力AA8(通知表各科目3学期評価)		入力BA8	
□ 入力AA9(通知表学年評価)		□ 入力BA9	
□ 入力AA10(通知表学年評定)		□ 入力BA10	
入力AB1(通知表履修単数・修得単位数)		□ 入力BB1	
□ 入力AB2(通知表各科目1・2学期欠課)		□ 入力BB2	
□入力AB3(通知表各科目3学期欠課)		□ 入力BB3	
入力AB4(通知表科目欠課出欠備考修得単位数)		□ 入力BB4	
□ 入力AB5(高校入試通知書等作成データー)		□ 入力BB5	
□ 入力AB6		□ 入力BB6	
□ 入力AB7		□ 入力BB7	
□ 入力AB8		□ 入力BB8	
□入力AB9		□ 入力BB9	
□ 入力AB10		□ 入力BB10	
	+++++++++++++++++++++++++++++++++++++++		



- 2 行追加削除入力シートの選択	
□ 入力AA1(調査書等氏名、科日名)	□ 入力BA1(高校入試通知書等作成データー)
□ 入力AA2(調査書等評定)	🗖 አ ታBA2
□ 入力AA3(調査書等単位数)	🗖 አ ታBA3
🗆 入力АА4(修得単位計、成績証明書備考)	□ λ カBA4
□ 入力AA5(調査書等出欠・コメント等)	🗆 አ ታBA5
□ 入力AA6(通知表科月)	🗖 አ ታBA6
□ 入力AA7(通知表条科目1・2学期評価)	□ λ カBA7
🗆 入力AA8(通知表条科目3学期評価)	🗆 አ ታBA8
🗆 入力AA9(通知表学年評価)	🗆 አ ታBA9
□ 入力AA10(通知表学年評定)	🗖 አ ታBA10
🗆 入力AB1(通知表漏修単数・修得単位数)	🗖 ኢ ታBB1
□ 入力AB2(通知表条科目1・2学期欠課)	🗆 λ ກBB2
🗆 入力AB3(通知表条科目3学期欠課)	🗆 እ ታBB3
🗆 入力AB4(通知表科月欠課出欠備考修得単位数)	□ λ カBB4
🗆 入力AB5(高校入試通知書等作成データー)	□ λ カBB5
□ λ カAB6	□ λ カBB6
□ λ カAB7	□ λ 为BB7
□ λ カAB8	🗆 入力BB8
□ λ カAB9	🗆 λ ກBB9
□ 入力АВ10	□ 入力BB10

2 行追加削除人刀シートの選択	
☑ 入力AA1(調査書等氏名、科日名)	🗖 入力BA1(高校入試通知書等作成データー)
□ 入力AA2(調査書等評定)	🗖 አ ታBA2
✓ 入力AA3(調査書等単位数)	🗆 አ ታBA3
□ 入力AA4(修得単位計、成績証明書備考)	🗆 አ ታBA4
□ 入力AA5(調査書等出欠・コメント等)	🗆 አ ታBA5
□ 入力AA6(通知表科目)	🗖 አ ታBA6
□ 入力AA7(通知表各科目1・2学期評価)	🗆 አ ታBA7
□ 入力АА8(通知表条科目3学期評価)	🗆 አ ታBA8
□ 入力AA9(通知表学年評価)	🗖 አ ታBA9
□ 入力AA10(通知表学年評定)	🗖 አ ታBA10
□ 入力AB1(通知表履修単数・修得単位数)	🗖 እ ታBB1
□ 入力AB2(通知表各科目1・2学期欠課)	🗖 አ ታBB2
□ 入力AB3(通知表条科目3学期欠課)	🗖 አ ታBB3
□ 入力AB4(通知表科目欠課出欠備考修得単位数)	🗖 አ ታBB4
□ 入力AB5(高校入試通知書等作成データー)	🗆 λ カвв5
□ 入力AB6	🗖 አ ታBB6
□ 入力АВ7	🗖 λ カΒΒ7
🗆 入 カАВ8	🗆 እ ታBB8
🗆 入力АВ9	🗆 እ ታBB9
Г 入 カАВ10	□ 入力ВВ10

として、コマンドボタン

行追加削除処理開始をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の

[図156]が表示され、再び[図157]が表示されたら処理は完了です。

[図156]

処理中		×
	ただいま処理中です・・・・・ 処理する件数、内容等によっては数十分または数時間 あるいは何日かかかることもありますが、そのままお待ち 下さい。	

[図157]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷	X
設定シート等選択、処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8	入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加フークシート1~54 選択 追加フークシ <mark>∢ ▶</mark>
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出
入力シート行調整消去処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出
選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出
入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出
入力罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出
入力罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出
選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出
標準画面表示 全画面表示	シート見出し表示 シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出 キャンセル	システム終了

この処理の結果、シート「入力 AA1(調査書等氏名,科目名)」,「入力 AA3(調査書等単位数)」の入力可能行数はとも に10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図158],[図159]のようになります。

💶 2021調査書	書等各種証明書作	^{非成システムVer1(0}	CV-DataBase8000Ver1コンピュー	タ3台リリース版サン	ノプル).xlsm - Ex	cel			·				-	ο×
シート	選択·一覧表付	ファイル印刷設	定処理	入力可能	行数 1000)0行	<注意> このシートでは次 ①手動操作による ②第1行~7行、 なお、表の行の、 来ませんのでご?	次のことを行うとシス 8行、列、セルの削除 表の最後の制序禁止 道加、削除処理はマク 奉知おき下さい。	テムの破壊につながり 及び切り取り操作 行及びB列、C列での ロ処理で出来ます。だ	ますので絶対やらな)入力または消去操作 こだし、表の列の追か く?	Aいで下さい。 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	処理で出 f 出し		Î
入力	IAA3(調	直書等	単位数)											
ID 対	f象	氏名	ふり がな	学年	<i>り</i> ラ ス	出席番号	11 国語表現 U I 目 目	21 国語表現Ⅱ Ⅲ 目	31 国語総合 数料 目	4 現代文 単位数科目	51 古典 位数 科 目	6 1 4 年次単位数 料 目	71 年次単位数科目	8 生 2 世界史 B 日 夏 月
		列1	寿 112	列3	列4	列15	列6	列(7	列(8	列9	列10	列11	列12	列13
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
1 対	1象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4					
2 対	す象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			4					
3 対	1 象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4					
4 対	1象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4					
5 対	1 象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			4					
6 対	1象6	生徒氏名6	フリガナ6	3	1	6			4					
7 対	1 象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7			4					
8 対	1象 8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8			4					
9 対	1 象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9			4					
10 対	1象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10			4					
11 対	<u>1象11</u>	生徒氏名11	フ <u>リガナ11</u>	3	1	11			4					
12 対	1 象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12		<u> </u>	4					
13 対	才象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13			4					
14 対	1 象14	生徒氏名14	フリガナ14	3	1	14			4	Γ	Τ			
15 対	<u>f象15</u>	生徒氏名15	フリガナ15	3	1	15			4					_
16 対	<u>f象16</u>	生徒氏名16	フリガナ16	3	1				4					_
17 対	1 象17	生徒氏名17	フリガナ17	3	1	17			4					
18 対	1 象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	Γ	Τ	4	<u> </u>	Τ		T	1
19 対	<u>\$象19</u>	生徒氏名19	フリガナ19	3	1	19			4			_		
20 対	1象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20			4					
21 対	1 象21	生徒氏名21	フリガナ21	3	1	21			4					_
22 対	才象22	生徒氏名22	フリガナ22	3	1	22			4					
23 対	<u>1象23</u>	生徒氏名23	フリガナ23	3	1	23			4					
24 対	1 象24	生徒氏名24	フリガナ24	T 3	1	24	T	T	T 4					
the second second second second second second second second second second second second second second second se		and the property and the second				44		-	4	-			-	

[図158]

[図159]

▼ 2021調査書等各種証明書	書作成システムVer1(CV-DataBase8000Ver1コンピュータ	3 台リリース版サン	パル).xlsm - Ex	.cel							_	o x
シート選択・一覧表	ます また また また また たた	定処理	入力可能行	行数 1000)0行	<注意> このシートでは2 ①手動操作による ②第1行~7行、 なお、表の行の近 来ませんのでご承	tのことを行うとシス 行、列、セルの削除 表の最後の扉除夢止(道加、削除処理はマク 物におき下さい。	テムの破壊につながり 及び切り取り操作 行及びB列、C列での ロ処理で出来ます。お	ますので絶対やらな)入力または消去操作 こだし、表の列の追加 く対	いで下さい。 、	連つ出 出レ		Î
人力AA3(調査書等	单位数)											
ID 対象	氏名	- ふ り が な	学 年	クラス	出席番号	1 1 国語表現位 数 料 目	21 (1年次単位数 21 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	3 1 年 次 単 位 数 料 目	4 1 現代文 位数 科 目	51 古年次単位数 科目	6 1 年 次 単 位 数 科 目	7 1 7 世界史 A 数料目	8世界史日 8日 8日 8日 8日 8日 8日 8日 8日 8日 8日 8日 8日 8日
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13
	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
1 対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1			4					
2 対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2			4					
3 対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3			4					
4 対象4	生徒氏名4	フリガナ4	3	1	4			4	L				
5 対象5	生徒氏名5	フリガナ5	3	1	5			4	L				
6 対象6	<u>生徒氏名6</u>	フリガナ6	3	1	6			4					
7 対象7	生徒氏名7	フリガナ7	3	1	7			4					
8 対象8		フリガナ8	3	1	8			4					
9 対象9		<u>フリガナ9</u>	3	1	9			4					
10 対象10	生徒氏名10	<u>フリガナ10</u>	3	1	10			4					
11 対象11	生徒氏名11	<u>フリガナ11</u>	3	1	11			4					
12 対象12	生徒氏名12	<u>フリガナ12</u>	3	1	12			4					
13 对象13	<u>生徒氏名13</u>	<u>フリガナ13</u>	3	1	13			4					+
14 对家14	生徒氏名14	<u></u>	- <u></u>		14			4	+	+		+	
15 对家15	生徒氏名10				10			4	+	+	+	+	
10 对家10	<u>生徒氏名10</u> 生徒氏女17	<u>フリカナ16</u>		1	10			4				+	
10 好色10	<u> </u>	$-\frac{7}{7}\frac{7}{7}\frac{7}{7}\frac{7}{7}\frac{7}{7}\frac{7}{7}$		1	11		+	4	+		+	+	
10 対象10	<u>土</u> (征氏石 10 生) 生) 生) 生) 生) 生) し) 生) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	<u>フリルフ 10</u> マリガナ 10		1	10		+	4	+	+	+	+	+
19 対象19	<u> 土健氏名18</u> 生徒氏名18	<u>フリカテ18</u> → サガナ90		+	18			4	+		+	+	
<u> </u>	土征八石40 井独民友91	フリガチ 40		1		<u> </u>	+	4	+	+	+	+	
61 对家61	土征氏石 61 井 往 氏 夕 99	<u> </u>		1			+	4	+	+	+	+	<u>+</u>
<u> </u>	<u>土使氏者66</u> 	<u> </u>		1			+	4	+	+	+	+	+
2-3 大1 3 2-2-3 9.4 计使 9.4	土使氏石 43 - 生使氏石 43	<u> </u>		1	20		+	4	+	+		+	
<u> 64 X] 3X 64</u> 95 対象95	土住民者 44	<u></u> 		1	25		+	4		+			
<													•

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 [図154]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると[図160]の画面が表示されます。

[図160]

	全シート選択 左1の設定キャンセル	
	<u>ェックキャンセル 行追加削除処理開始</u>	
2 行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択		
🗆 入力AA1(調査書等氏名, 科目名)	□ 入力BA1	
□ 入力AA2(調査書等評定)	□ 入力BA2	
□ 入力AA3(調査書等単位数)	「入力BA3	
🗆 入力AA4(修得単位計,成績証明書備考)	〇 入力BA4	
□ 入力AA5(調査書等出欠・コメント等)	□ 入力BA5	
□入力AA6(通知表科目)	□ 入力BA6	
□ 入力AA7(通知表各科目1・2学期評価)	二入力BA7	
□ 入力AA8(通知表各科目3学期評価)	□ 入力BA8	
□ 入力AA9(通知表学年評価)	「 入力BA9	
□ 入力AA10(通知表学年評定)	□ 入力BA10	
□ 入力AB1(通知表履修単数・修得単位数)	□ 人力BB1	
□ 入力AB2(通知表各科目1・2学期欠課)	「入力BB2	
□ 入力AB3(通知表各科目3学期欠課)	「入力863	
□ 入力AB4(通知表科目欠課出欠備考修得単位数)	□ 入力BB4	
□ 入力AB5(高校入試通知書等作成データー)	入力885	
人力AB6	人力666	
□ 人力AB7	人力887	
L 人力AB8		
人力AB9		
L 人力AB10	L 入力BB10	



- 2 行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択	
□ 入力AA1(調査書等氏名、科日名)	□ 入力BA1(高校入試通知書等作成データー)
□ 入力AA2(調査書等評定)	🗆 λ ታBA2
□ 入力AA3(調査書等単位数)	🗆 አ ታBA3
🗆 入力AA4(修得単位計、成績証明書備考)	□ λ カBA4
□ 入力AA5(調査書等出欠・コメル等)	🗆 λ ታBA5
□ 入力AA6(通知表科目)	🗆 አ ታBA6
□ 入力AA7(通知表条科目1・2学期評価)	□ λ カBA7
□ 入力AA8(通知表条科目3学期評価)	🗆 አ ታBA8
🗆 入力AA9(通知表学年評価)	🗆 አ ታBA9
🗆 入力AA10(通知表学年評定)	□ λ カBA10
🗆 入力AB1(通知表属修単数・修得単位数)	□ λ カBB1
□ 入力AB2(通知表条科目1・2学期欠課)	□ λ カBB2
□ 入力AB3(通知表条科目3学期欠課)	□ λ カBB3
🗆 入力AB4(通知表科月欠課出欠備考修得単位数)	□ λ カBB4
🗆 入力AB5(高校入試通知書等作成データー)	□ λ カBB5
🗆 አ ታለፀ6	□ λ カBB6
🗆 ኢ ታለፀ7	🗆 入力ВВ7
□ λ カAB8	□ λ 为BB8
□ 入力AB9	🗆 入力BB9
🗆 λ カAB10	□ λ カBB10

2 行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択	
☑ 入力AA1(調査書等氏名、科目名)	□ 入力BA1(高校入試通知書等作成データー)
□ 入力AA2(調査書等評定)	□ λ カBA2
✓ 入力AA3(調査書等単位数)	🗆 入力ВАЗ
□ 入力AA4(修得単位計、成緒証明書備考)	□ 入力BA4
□ 入力AA5(調査書等出欠・コメント等)	□ λ カBA5
□ 入力AA6(通知表科目)	🗆 እ ታBA6
□ 入力АА7(通知表各科目1・2学期評価)	□ λ カBA7
□ 入力АА8(通知表条科日3学期評価)	🗆 እ ታBA8
□ 入力AA9(通知表学年評価)	🗆 እ ታBA9
□ 入力AA10(通知表学年評定)	□ 入力BA10
□ 入力AB1(通知表屬修単数・修得単位数)	Г 入力BB1
□ 入力AB2(通知表条科目1・2学期欠課)	Г 入力BB2
□ 入力AB3(通知表条科目3学期欠課)	□ 入力BB3
□ 入力AB4(通知表科月欠課出欠備考修得単位数)	□ 入力BB4
□ 入力AB5(高校入試通知書等作成データー)	□ λ 为BB5
「入力AB6	□ 入力BB6
🗆 入力AB7	□ 入力BB7
🗆 እ ታለፀ8	□ 入力BB8
🗆 λ ታΑΒ9	□ 入力BB9
🗆 入力АВ10	□ 入力BB10

とし、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次

の[図161]が表示され、再び[図162]が表示されたら処理は完了です。



[図161]

[図162]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷	X				
設定シート等選択,処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8	入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加ワークシート1~54選択 追加ワークシ <mark>() ・</mark>				
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行插入罫線区切りDATA入力進備処理呼出				
医抗人力シート行追加削除手線区切り無し処理呼口					
人力シート行調整消去等処理事線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA人力準備事線無し準備処理呼出				
入力罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出				
入力罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出				
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出				
選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出				
標準画面表示 全画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示				
セルの広範囲選択呼出 キャンセル	システム終了				

この処理の結果、シート「入力 AA1(調査書等氏名,科目名)」,「入力 AA3(調査書等単位数)」の入力可能行数はとも に 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図163], [図164]のようになります。

× É	自動保存 ● オフ	日 2021調査	査書等各種証明書作成システムVer1((CV-Da	taBase	e8000)Ver1コンピュータ3台リリース	版サンプル).xlsm 、	•		多田 記一 🔗 🗕	o x
ファイル	ホーム 挿入	ページ レイアウト	数式 データ 校閲 表示	開発	ヘルフ	۴						ピ 共有
<u>ې</u>	ート選択・一覧表	付ファイル印刷設	定処理	入力	可	も 行い	数 100000行	<注意> このシートでは次のこ ①手前操作による行、 ②第1行~7行、表の なお、表の行の追加。 来ませんのでご承知お	: とを行 列、セ の最後の 削除態 3き下さ	うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい ホス酸酸なが用りまり構成 地球発行などれる別、C列での入力または消去構作 現はマクロが見て出来ます。ただし、表の別の適加、解除が い。 く注意>追/	≥。 ■はマクロ処理で出 ■内容呼び出し	•
入	力AA1(氰	調査書等	长名,科目名)									
ID	対象	氏 名	ふ り が な	学年	クラス	出席番号	生 年 月 日		性別	現. 住 所 1	現 住 所 2	
		<u>列1</u>	列2	列3	列4	列5	列6		列7	列8	<u>列9</u>	列10
		行1	行1	行1	行1	行1	行1		行1	行1	行1	行1
1	対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 28 年 4 月	2 日生	男	〇〇県××市ムムム町1-1	<u> </u>	平成 2
2	対象2	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	2	<u> 平成 28 年 4 月</u>	3 日生	男	<u> 〇〇県××市ムムム町1-2</u>	<u> </u>	平成 2
3	対象3	生徒氏名3	フリガナ3	3	1	3	<u> 平成 28 年 4 月</u>	4 日生	男	<u>〇〇県××市ムム町1-3</u>	<u> </u>	平成 2
4	对家4	生徒氏名4	フリガデ4	3	1	4	<u>平成 28 年 4 月</u>	<u>5 日王</u>	男			平成 2
5		土使氏名5 生徒に友6	フリガブラ	0	1	0		0日生	労			<u> 平成 2</u>
7	対象7	生徒氏名0	フリガナ7	3	1	7	<u> 〒成 20 年 4 月</u> 平成 28 年 4 月	<u>(日工</u> 8日生	月里	00県××市へへか町1-7	<u> </u>	<u> 干成 2</u> 平成 2
8	対象8	生徒氏名8	フリガナ8	3	1	8	平成 28 年 4 月	9日生	勇	00県××市ムム町1-8	ロロロマンション108	平成 2
9	対象9	生徒氏名9	フリガナ9	3	1	9	平成 28 年 4 月	10 日生	男	○○県××市△△町1-9	□□□□マンション109	平成 2
10	対象10	生徒氏名10	フリガナ10	3	1	10	平成 28 年 4 月	11 日生	男	〇〇県××市ムムム町1-10	□□□□マンション110	平成 2
11	対象11	生徒氏名11	フリガナ11	3	1	11	平成 28 年 4 月	12 日生	男	○○県××市△△△町1-11	ロロロロマンション111	平成 2
12	対象12	生徒氏名12	フリガナ12	3	1	12	<u> 平成 28年4月</u>	13日生	男	○○県××市△△△町1-12	<u>□□□□マンション112</u>	平成 2
13	対象13	生徒氏名13	フリガナ13	3	1	13	<u> 平成 28 年 4 月</u>	14日生	男	<u>〇〇県××市ムム町1-13</u>	<u> </u>	平成 2
14		生徒氏名14 生徒氏名15	フリガナ14	3	1	14	平成 28 年 4 月	15 日生	男			平成 2
15	刈家15 対使16	土住氏名15 生住氏を18	フリガフ 10	0		10	<u> 平成 20 年 4 月</u> 亚成 9.8 年 4 月	<u>」り日生</u> 17日生	労			平成 2 亚成 2
10	対象10	<u>土证八石10</u> 生徒氏名17	フリガナ17	3		17	平成 20 年 4 月 平成 28 年 1 日	<u> 18日生</u>	里	○○県 < < ipユニム町 1-10 ○○県 × × 市 < ∧ < 町1-17	DDDDvVyyV110	<u> 干成 2</u> 平成 2
18	対象18	生徒氏名18	フリガナ18	3	1	18	平成 28 年 4 月	<u>19日生</u>	里			平成 2
19	対象19	生徒氏名19	フリガナ19	3	i	19	平成 28 年 4 月	20日生	勇	OO県××市ムム町1-19		平成 2
20	対象20	生徒氏名20	フリガナ20	3	1	20	平成 28 年 4 月	21 日生	男	〇〇県××市ムム町1-20	□□□□マンション120	平成 2 🔻
-												•
準備完了	Ē											+ 88%

[図163]

[図1	64]
-----	-----

🚺 自動保存 🔵 オフ	2021調査	登書等各種証明書作成システ.	ムVer1 (CV-Datal	Base8000Ver13	ンピュータ3台リリー	-ス版サンプル).>	dsm 🔻		Q)		多田 記一 🖇	2 -	o x
ファイル ホーム 挿入	ページ レイアウト	数式 データ 校閲	表示 開発 へ	ルプ									ピ 共有
シート選択・一覧ま	長付ファイル印刷設	定処理	入力可育	、 指行数 1000	000行	<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 なお、表の行の、 来ませんのでご	次のことを行うとシ; る行、列、セルの部 、表の最後の海豚禁止 通加、朝除処理はマう 承知おき下さい。	ステムの破壊につなが 除及び切り取り操作 上行及び日列、C列で りロ処理で出来ます。;	りますので絶対やらな の入力または消去操作 ただし、表の列の追か くえ	ないで下さい。 1、前除処理はマクロ: 主意 > 追加内容呼び	^{処理} で出 出ノ		
入力AA3(調査書等	単位数)											
ID 対象	氏名	ふり がな	学 年	クラス	出席番号	11年次単位数料目	21 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	31 国語総合 数 料 目	41 現代文 並 数 料 目	51 古典 位 数 科 目	6 1 古 典 講 読 数 科 目	71 世界史 4 数料 目	8 世 史 と 重 作 数 利 目
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13
	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
1 対象1	生徒氏名1	フリガナ1		3 1	1			4					
2 对家2	生徒氏名2	フリガナ2		3 1	2			4					
3 对家3	生徒氏名3	<u>フリガナ3</u>		3 1	3			4					
4 对家4	生徒氏名4			3 1	4			4					
5 対家5	<u>土 使 氏 名 5</u> <u> </u>	フリカナシ		3 <u>1</u> 9 1	0			4					+
0 刈家0 7 分使7	土使氏名0 生使氏名0	フリカフロ		0 I 0 I	7			4					+
(入)家(土地八石(生)()()()()()()()()()()()()()()()()()()	711778		2 1	8			4					
0 対象0	<u>土</u> (年代石) 生(注) (七) (七) (七) (七) (七) (七) (七) (七) (七) (七	フリガナ0		3 1	0			4					+
10 対象10	生徒氏名() 生徒氏名()	フリガナ10		3 1	10			4					
11 対象11	生徒氏名11	フリガナ11		3 1	11			4					
12 対象12	生徒氏名12	フリガナ12		3 1	12			4					
13 対象13	生徒氏名13	フリガナ13		3 1	13			4					<u> </u>
14 対象14	生徒氏名14	フリガナ14		3 1	14			4					
15 対象15	生徒氏名15	フリガナ15		3 1	15			4					
16 対象16	生徒氏名16	フリガナ16		3 1	16			4					
17 対象17	生徒氏名17	フリガナ17		3 1	17			4					
18 対象18	生徒氏名18	フリガナ18		3 1	18			4					
19 対象19	生徒氏名19	フリガナ19		3 1	19			4					
20 対象20	生徒氏名20	フリガナ20		3 1	20			4				L	
													Þ

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

17. ファイル

平成28年度第3学年個人別会計報告学年分試用版(CV-DataBase100Ver1サンプル).xlsm 平成28年度第3学年個人別会計報告学年分(CV-DataBase100Ver1コンピュータ) ス版).xlsm の場合:

ファイル「2021 平成28年度第3学年個人別会計報告学年分(CV-DataBase100Ver1 コンピュータ3台リリース版).xlsm」を用いて説明いたします。

[図165]

Ę	シート選択・一覧表付ファイル設定印刷 ×
_	設定シート等選択、処理呼出1 入力シート等選択、処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出6 処理呼出6 [処理呼出7]] 処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加ワークシート1〜54選択 追加ワークシー <u>ィ ▶</u>
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出
	標準画面表示 全画面表示 シート見出し表示 シート見出し非表示
	セルの広範囲選択呼出 キャンセル システム終了

シート「入力 AA1(3学年生徒データー)」の最初の入力可能行数が 250 行という前提で、入力可能行数を増加させ ことを説明いたします。

まず、上の[図165]のコマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理呼出

をクリックすると、次の[図166]の画面になります。

[図166]

, 選択入力シート行挿入罫線5本区切り有り処理				
Page1				
行挿入開始位置	全シ-		左1の設定キャン-	
	 全チェッ/	クキャンヤル	行插入処理開	
	「入力АА1 (3学年生徒データ	⊷)		
	キャンセル	レ シート選択・-	- 覧表付ファイル設定	目前入
	1 行の指足 ―――			
	行挿入開始位置			
	挿入行数			
_の[図12]の画面で		1		の部分に
1 行の指定 ―――				
行挿入開始位置	250			
挿入行数	9750			
挿入行数	9750	► ▶ ⊼ +	h1.	
挿入行数	9750	と入力	りし、	
<mark>挿入行数</mark> 入力AA1(3学年生徒 ⁻	9750 テ-ター)	と入力	ታር 、	
挿入行数 入力AA1(3学年生徒・ チェックを入れて	9750 テ-ター)	と入力	ታ ር 、	
<mark>挿入行数</mark> 入力AA1(3学年生徒 チェックを入れて 入力AA1(3学年生徒	9750 テ-タ-) テ-タ-)	と入力	りし、	

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次の[図167]が表示さ

れ、再び[図168]が表示されたら処理は完了です。

行挿入処理開始

[図167]



[図168]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			X
設定シート等選択、処理呼出1 入力シート等選択、処理呼出2 処理呼ビ	出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理	呼出7 処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷	フォームソートデータ選択 追加フークシート1~54選択 追加フークシー <mark>ィ ♪</mark>
	選択入力シート行挿入3 選択入力シート行挿入35	暮線5本区切り有り処理呼出 線5本区切り無し処理呼出	
	選択入力シート途中行からの行う 選択入力シート途中行からの行う	削除罫線5本区切り有り処理呼出 削除罫線5本区切り無し処理呼出	
	全画面表示	シート見出し表示	<u>シート見出し非表示</u>
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	

この処理の結果、シート「入力 AA1(3学年生徒データー)」の入力可能行数は10050 行となり、シートの状況は次の[図169]のようになります。

[図169]

x	2021平成28年度第3	学年個人別会計報告	告学年分(CN	/-DataBase100\	/er1コンピュータ 3 台	らリリース版).xlsm - Exc	el						- 0 >	×
							<注意> このシートでは次の ①手動操作による行 ②第1行~7行、表 ③データーのソート処 なお、表の行の追加 来ませし、ひろごの知	<注意> このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。 ②手動操作による行、別、セルの削除及び切り取り操作 ③第1行・7行、素の敷後の削除単位行及び見列、C列での入力または清去操作 のデーターのソール現意 なお、表の行の通仇、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の通加、削除処理はマクロ処理で出					Î	
	入JJAAI	(3子牛)	生使び	アーダ	—)			米ませんのでこ本知	168184.	<注意>追加内容	客呼び 出し	7		
	ID 対象	3年次N0	3年組	ЗNo	氏 名	ふりがな	性別	保護者氏名	郵便番号	住所1	内容1,10	預金者氏名	預金者氏名フリカ	<u>.</u>
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	4
	1 計盘 1	210	1	1	行1	<u>7</u> 11 ⇒1142 b1	们	行] /回離起時.夕1	行 (新)(前本日1		7月	行 1 第一本正々1	行し	4
	1 刈承1	210	2	1 1 1 2	上征氏石1	フリガデュー フリガナユ	- 2	1木隈有氏石1 児瑞老に友?				<u> </u>	<u>預売者 ノリカナ1</u>	-
	2 分级2	310	2	1 2	生徒氏名3		<u><u> </u></u>	保護老氏名3				超全去正名3	<u>損金者 ノリカリる</u>	-
	4 対象4	310	4	1 4	生徒氏名4	フリガナ4	冒	保護者氏名4	新兵留号5 郵便番号4	00市×××町1-1-4		福金者氏名4	<u>- 頂金者 フリガナ5</u> 	-
	5. 対象5	310	5	1 5	生徒氏名5	フリガナ5	勇	保護者氏名5	郵便番号5	〇〇市×××町1-1-5		福金者氏名5	補金者フリガナ5	-
	6 対象6	310	3	1 6	生徒氏名6	フリガナ6	勇	保護者氏名6	郵便番号6	00市×××町1-1-6		預金者氏名6	<u> 預金者フリガナ6</u>	-
	7 対象7	310	7	1 7	生徒氏名7	フリガナ7	勇	保護者氏名7	郵便番号7	00市×××町1-1-7		預金者氏名7	預金者フリガナ7	1
	8 対象8	310	8	1 8	生徒氏名8	フリガナ8	男	保護者氏名8	郵便番号8	○○市×××町1-1-8		預金者氏名8	預金者フリガナ8]
	9 対象9	310	9	1 9	生徒氏名9	フリガナ9	男	保護者氏名9	郵便番号9	○○市×××町1-1-9		預金者氏名9	預金者フリガナ9	
	10 対象10	311)	1 10	生徒氏名10	フリガナ10	男	保護者氏名10	郵便番号10	<u>〇〇市×××町1-1-10</u>		預金者氏名10	預金者フリガナ10)
	11 対象11	311	1	1 11	生徒氏名11	フリガナ11	男	保護者氏名11	郵便番号11	<u>〇〇市×××町1-1-11</u>		預金者氏名11	<u>預金者フリガナ11</u>	<u>.</u>
	12 対象12	311:	2	1 12	生徒氏名12	フリガナ12	男	保護者氏名12	郵便番号12	<u>OO市×××町1-1-12</u>		<u>預金者氏名12</u>	<u>預金者フリガナ12</u>	1
	13 対象13	311	3	1 13	_ 生徒氏名13	フリガナ13		保護者氏名13	郵便番号13	<u> </u>		<u> </u>	損金者フリガナ	5
	14 対象14	3114	4	1 14	生徒氏名14	<u>フリガナ14</u>		保護者氏名14	<u> 郵便番号14</u>	<u>〇〇市×××町1-1-14</u>		<u> </u>	損金者フリガナ14	Ł
	10 対象15	311	0	1 15	<u> 午徒氏名15</u>	フリカナ15	- 岩-	保護者氏名15	<u> 郵便寄号15</u>			<u>損金者氏名15</u>	<u>損金者フリカナル</u>	15
	10 対象10		7	1 10	<u>生徒氏者10</u> 	<u></u>		保護者氏者10	<u>割1</u> 児金亏10 郵/面平旦17			<u> </u>	<u>預金者 ノリカナ IC</u> 通金老 - 11 15	1
	10 対象10	211	2	1 19	生使氏石11	$- \frac{79.0711}{71147+18}$	日	1木設有氏有1(尾罐老年夕18				<u> </u>	<u>III並有ノリルフロ</u> 描令考→IIIガナ19	5
	19. 対象19	311	3	1 10	生徒氏名19	フリガナ19	量	保護者氏名10	新天音号10 郵便妥長10	〇〇市×××町1-1-19		預全者氏名19	<u>損金者 ノリカノ 10</u> 補金者 フリガナ10	í.
	20 対象20	312	1	1 20	生徒氏名10	フリガナ20	夏	保護去氏名10	新兵雷号10 郵便妥号20	〇〇市×××町1-1-20		<u>預金者氏石10</u> 預全者氏名20	<u>損金者 ノリカノス</u>	í
	21 対象21	312	ĭ l	1 21	生徒氏名21	フリガナ21	重	保護者氏名21	郵便番号21	00亩×××町1-1-21		福金者氏名21	ゴーローローローローローローローローローローローローローローローローロー	<u> </u>
	22 対象22	312	2	1 22	生徒氏名22	フリガナ22	勇	保護者氏名22	郵便番号22	〇〇市×××町1-1-22		福金者氏名22	補金者フリガナ22	ī
	23 対象23	312	3	1 23	生徒氏名23	フリガナ23	女	保護者氏名23	郵便番号23	〇〇市×××町1-1-23		預金者氏名23	預金者フリガナ23	3
	24 対象24	3124	4	1 24	生徒氏名24	フリガナ24	女	保護者氏名24	郵便番号24	〇〇市×××町1-1-24		預金者氏名24	預金者フリガナ24	Į –
	25 対象25	312	5	1 25	生徒氏名25	フリガナ25	女	保護者氏名25	郵便番号25	○○市×××町1-1-25		預金者氏名25	預金者フリガナ28	i
	26 対象26	312	3	1 26	: 生徒氏名26	フリガナ26	女	保護者氏名26	郵便番号26	○○市×××町1-1-26		預金者氏名26	<u>預金者フリガナ26</u>	3
	27 対象27	312	7	1 27	生徒氏名27	フリガナ27	女	保護者氏名27	郵便番号27	OO市×××町1-1-27		預金者氏名27	<u>預金者フリガナ27</u>	1
	28 対象28	312	8	1 28	生徒氏名28	フリガナ28	女	保護者氏名28	郵便番号28	<u>〇〇市×××町1-1-28</u>		預金者氏名28	預金者フリガナ28	5
	29 対象29	312	9	1 29	生徒氏名29	フリガナ29		<u>保護者氏名29</u>	郵便番号29	<u>〇〇市×××町1-1-29</u>		損金者氏名29	<u></u>	1
	30 対象30	313	1	1 30	<u> 生徒氏名30</u>	<u>フリガナ30</u>	<u> </u> 女	<u> 保護者氏名30</u>	<u>郵便番号30</u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> 損金者フリガナ30</u>	ī
	31 対象31	313		1 31	<u>生使氏治31</u> - 生使氏治31	<u>フリガナ31</u>	<u><u> </u></u>	保護者氏治3 周護老氏々20	<u> 郵便番号31</u>			<u>損金者比治31</u> 	<u>- 預金者フリカナ31</u> 	5
	32 対象 32	313	2	1 32	<u> </u>	<u>- ワリガナ32</u> - リザナ32	<u><u><u></u></u></u>	1/未設 有 (休 ((休 ())) ()))))))))))))	<u> 割1 要 者 5 2 </u>			<u>預金者氏治32</u> 超合业に友22	<u>- 頂玉石フリカナ32</u> 	ŝ
	00 以承 00 24 分母 24	010	0 4	1 00	生使氏治33 先往氏之94	<u></u>	14	1木設有氏(有33) / 見講美に欠94	到1史合 〒00 郵/田平 早94			1月並有区(100) 語会类印化(201)	<u> 頂並有 ノリカチの</u> 預会書 コロガエ2/	
	.14 X1 52 .14	. ata	• 1		1710813-20104	1 7 9 71 9 64	1.5	1176-2007 0 -1112-001-04	1901 11-002 (17:04	N A 701A A AMI 121504		110-002011-20004		
														-

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に したい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 [図165]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出

をクリックすると次の[図170]の画面が表示されます。

[図170]

■ 選択入力シート行挿入罫	象5本区切り無し処理			
Page1				
1 行の指定 -		3 処理		
- 行挿入開始	立置	全シート選択	左1の設定キャンセル	
挿入行数		全シートチェックキャンセル	行挿入処理開始	
-2 行挿入罫線	ち本区切り有り処理入力シートのう	選択		
	Ĩ	○入力AA1(3学年生徒データー)		
		キャンセル シート選	択・一覧表付ファイル設定印刷へ	



[図171]



[図172]

9 シート選	尺・一覧表付ファイル設定印刷			×						
設定シ _	ート等選択、処理呼出1 入力シート等選択、処理呼出2 処理呼け	出3 処理呼出4 処理呼出6 処理呼出6 処	理呼出7 処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷:	7ォームソートデータ選択 追加ワークシート1〜54選択 追加ワークシー <mark>、 ♪</mark>						
	_	選択入力シート行挿入	罫線5本区切り有り処理呼出							
	選択入力シート行挿入罫線5本区切り無し処理呼出 選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り有り処理呼出									
	選択入力シート途中行からの行削除罫線5本区切り無し処理呼出									
		全画面表示	シート見出し表示	ンート見出し非表示						
	こがの仏地四迭小竹山	_ _								

この処理の結果、シート「入力 AA1」の入力化の行数は 100000 行となり、シートの状況は次の[図173]のように なります。 [図173]

× 202	1平成28年度第3	3 学年個人別会計報告:	学年分(CV	-DataBase100	Ver1コンピュータ 3 1	台リリース版).xlsm - Exc	el						-	o ×
	シート選択・一覧	表付ファイル印刷話	定処理	入力可	能行数 10	0000行		<注意> このシートでは次の・ ①手動操作による行、 ②第1行~7行、表(③データーのソート処) たち、表の行の通知	ことを行うとシステム 、列、セルの創除及び の最後の削除禁止行及 理 創除純親はマクロ 師	の破壊につながりますので絶対やらない 切り取り操作 びB列、C列での入力または消去操作 現で出来ます。ただし、表の別の追加	ヽで下さい。 8008401357.211.00350	∞H		Ô
ノ	、力AA1	(3学年生	主徒う	データ	—)			来ませんのでご承知	おき下さい。	<注意>追加内	客呼び出し	сш Г		
I	D 対象	3年次N0	3年組	ЗNo	氏 名	ふりがな	性別	保護者氏名	郵便番号	住所1	内容1,10	預金者氏名	預金者氏	名フリガ
		<u>列1</u> 行1	列2	列3	<u>列4</u> // / / / / / / / / / / / / / / / / / /	列5	<u>列6</u>	列7	列8	列9	列10	列11	<u>列12</u> (新1	
	1 対象1	111 3101	111	111	111	<u>1J</u> フリガナ1	1」	1」」 促罐老氏名1	1」」 郵/面 返 号1	1 」 〇〇亩×××町1-1-1	111	1JI	1JI 	リガナ1
	2. 対象2	3102	1	-	生徒氏名2	フリガナ2	重	保護者氏名2	新伊希号2	00市×××町1-1-2		福金者氏名2	預金者つ	$\frac{1}{1}\frac{1}{1}\frac{1}{1}\frac{1}{1}$
	3 対象3	3103	1		生徒氏名3	フリガナ3	「魚	保護者氏名3	郵便番号3	00市×××町1-1-3		福金者氏名3	福金者フ	リガナ3
	4 対象4	3104	1	4	生徒氏名4	フリガナ4	勇	保護者氏名4	郵便番号4	〇〇市×××町1-1-4		預金者氏名4	預金者フ	リガナ4
	5 対象5	3105	1	. 8	5 生徒氏名5	フリガナ5	勇	保護者氏名5	郵便番号5	〇〇市×××町1-1-5		預金者氏名5	預金者フ	リガナ5
	6 対象6	3106	1	. 6	3 生徒氏名6	フリガナ6	男	保護者氏名6	郵便番号6	○○市×××町1-1-6		預金者氏名6	預金者フ	リガナ6
	7 対象7	3107	1	. 1	/ 生徒氏名7	フリガナ7	男	保護者氏名7	郵便番号7	○○市×××町1-1-7		預金者氏名7	預金者フ	リガナ7
	8 対象8	3108	1	. 8	3 生徒氏名8	フリガナ8	男	保護者氏名8	郵便番号8	<u>〇〇市×××町1-1-8</u>		預金者氏名8	預金者フリ	リガナ8
	9 対象9	3109	1		9 生徒氏名9	フリガナ9	男	保護者氏名9	郵便番号9	<u>〇〇市×××町1-1-9</u>		預金者氏名9	預金者フ	リガナ9
	10 対象10	3110	1	. 10) 生徒氏名10	<u>フリガナ10</u>		保護者氏名10	<u>郵便番号10</u>	<u> </u>		<u> </u>	損金者フ	リガナ10
	11 対象11	3111	1				_ 뭡	保護者氏名日	<u> 郵便番号 </u>	<u>〇〇市×××町1-1-11</u>		<u> </u>	1損金者フ	$\frac{1}{1}\frac{1}{1}\frac{1}{1}\frac{1}{1}$
	12 灯家12	3112		. 12	(生徒氏名12	<u>フリガナ12</u>		保護者氏名12	<u> 郵便番号12</u>			<u>預金者氏名12</u>	損金者フ	<u>1777712</u>
	13 対象13	3113	1	. 16	<u>生徒氏名13</u>	<u> </u>	一五	保護者氏名13	<u> 郵便香芍13</u>			<u>預金者氏名13</u> 超合来に友14	頂面有フ	<u>リガナ13</u>
_	14 対象14	0114	1	. 14	<u>生徒氏者14</u> - 生徒氏者15	<u></u>		保護者氏者は	<u> 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11</u>			月玉石氏石14	頂金者ノ	$\frac{1}{1}\frac{7}{7}\frac{1}{7}\frac{1}{14}$
	10 / 永10	0110	1	. 16) 生使氏石10) 生徒氏友10	79/1710	一一一	1木護有氏右10 厚罐裏氏々10	<u> 新史帝</u> <u> 新</u> <u> 新</u> <u> </u> 第			<u> </u>	損金有ノ	<u>777710</u>
	10 対象10	2117	1	10	/ 生徒氏者10	フリガラ10	<u></u>	<u> 休設有以有10</u> 促罐夹圧之17	新史留 与10 郵 個 来 昌 17	OOm × × × m1-1-17		<u> </u>	<u>損速有ノ</u>	$\frac{1}{11}\frac{1}{11}\frac{1}{11}\frac{1}{11}\frac{1}{11}$
	18 対象18	3118	1	. 15	上使民 <u>有</u> 11	フリガナ18		保護老氏名18	新火田 511 郵/田米昌18			超全老氏名18	福全去つ	1 ++ 18
	19. 対象19	3119	1	10	4 生徒氏名19	71719	重	保護者氏名19	新伊米号19	00m×××m1-1-19		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	福全者つ	$\frac{7}{11}\frac{7}{11}\frac{7}{11}\frac{10}{11}$
	20 対象20	3120	1	20) 生徒氏名20	フリガナ20	重	保護者氏名20	郵便業号20	00亩×××町1-1-20		預金者氏名20	預金者フ	$\frac{1}{1}\frac{1}{1}\frac{1}{1}\frac{1}{2}$
	21 対象21	3121	1	21	生徒氏名21	フリガナ21	「第	保護者氏名21	郵便番号21	〇〇市×××町1-1-21		福金者氏名21	福金者フ	リガナ21
	22 対象22	3122	1	. 22	2 生徒氏名22	フリガナ22	勇	保護者氏名22	郵便番号22	〇〇市×××町1-1-22		福金者氏名22	補金者フ	リガナ22
	23 対象23	3123	1	. 23	3 生徒氏名23	フリガナ23	女	保護者氏名23	郵便番号23	〇〇市×××町1-1-23		預金者氏名23	預金者フ	リガナ23
	24 対象24	3124	1	. 24	生徒氏名24	フリガナ24	女	保護者氏名24	郵便番号24	〇〇市×××町1-1-24		預金者氏名24	預金者フ	リガナ24
	25 対象25	3125	1	. 28	5 生徒氏名25	フリガナ25	女	保護者氏名25	郵便番号25	○○市×××町1-1-25		預金者氏名25	預金者フ	リガナ25
	26 対象26	3126	1	. 26	3 生徒氏名26	フリガナ26	女	保護者氏名26	郵便番号26	○○市×××町1-1-26		預金者氏名26	預金者フ	リガナ26
	27 対象27	3127	1	. 27	′生徒氏名27	フリガナ27	女	保護者氏名27	郵便番号27	○○市×××町1-1-27		預金者氏名27	預金者フ	<u>リガナ27</u>
	28 対象28	3128	1	. 28	3 生徒氏名28	フリガナ28	女	保護者氏名28	郵便番号28	<u>〇〇市×××町1-1-28</u>		預金者氏名28	預金者フ	<u>リガナ28</u>
	29 対象29	3129	1	. 28	9 生徒氏名29	フリガナ29	女	保護者氏名29	郵便番号29	<u>〇〇市×××町1-1-29</u>		預金者氏名29	<u> 損金者フ</u>	<u>リガナ29</u>
	30 対象30	3130		. 30) 生徒氏名30	<u>フリガナ30</u>	女	保護者氏名30	<u>郵便番号30</u>	<u> </u>		損金者氏名30	<u> 111金者フ </u>	<u>リガナ30</u>
	31 対象31	3131		. 31	生徒氏名31	<u>フリガナ31</u>	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	保護者氏名31	<u> 郵便番号31</u>	<u> 〇〇市×××町1-1-31</u>		<u>損金者氏名31</u>	損金者フ	<u>リガナ31</u>
	32 对象 32	3132		. 32	(生徒氏治32)	<u>フリカナ32</u>	<u> </u>	保護者氏治32	<u> 郵便番号32</u>	<u> </u>		<u>損金者氏治32</u>	調金者フ	<u>リカナ32</u>
	33 灯家 33	3133	+ +	38) 生使氏治33	<u>フリカナ33</u>	<u>-</u>	1 休護者氏治33 /// ##北氏ない	<u> 郵便番号33</u>	<u> </u>		<u>頂筆着氏治33</u> 蔣会来にない。	頂金者フ	<u>リガナ33</u>
1.00	34 刈薬34	3134		. 34	<u>1117年代名34</u>	1ノリガナ34	15	1术喂有戊治34	1到11史香芍34	<u>100m××פj1-1-34</u>		顶亚省戊省34	頂並者ワ	<u>9797'34</u>
														P

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

18. ファイル

CV -DataBaseAdvance8000Ver1(音声付き)試用版.xlsm
 CV -DataBaseAdvance8000Ver1(音声付き)(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm
 の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance8000Ver1(音声付き)(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説 明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン	シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理	をクリック	し、ユーザーフォー	-4
「シート選択・一覧表付ファイル設定	定印刷」を表示してタブ ^{「処理呼出6」} を選択	すると次の	[図174] 画面にた	ふり
ます。				

[図174]

シート選択・一覧表付ファ	シート进行・一員支付ノバイリル改正印刷 名									
設定シート等選択、対	設定シート等選択 処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出3 入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加ワークシート 1~64 選択 追加ワークシー									
_		the Well RA, but TTD and a la								
	選択人刀シート行進	加削除処理呼出	選択編集シート行挿入	事線区切りDATA人力準備処理呼出						
	入力シート行調整	[消去処理呼出	選択編集シート行挿入罪	線区切り無しDATA入力準備処理呼出						
	選択入力シート行追加削除	罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	罫線区切りDATA入力準備処理呼出						
	入力シート行調整消去等処理	里罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除D	ATA入力準備罫線無し準備処理呼出						
	入力罫線5本区切	り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出							
	入力罫線区切り無	し作成処理呼出	選択編集シート罫	線5本区切り無し作成処理呼出						
		区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出							
	選択入力シート罫線区は	のり無し作成処理呼出	- 選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出							
	標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示						
	セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了							

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図174]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図175]の画面になります。

[図175]

get								
- 1 行の指定	処理							
	全シート選択	左1の設定キャンセル						
	全チェックキャンセル	行追加削除処理開始						
- 2 行追加削除入力シートの選択								
□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)		□ 入力BA1						
□ 入力AA2		入力BA2						
□ 入力AA3		入力BA3						
□ 入力AA4		□ 入力BA4						
□入力AA5		□ 入力BA5						
□ 入力AA6		入力BA6						
□ 入力AA7		□入力ВА7						
入力AA8		「入力BA8						
「入力AA9		「 入力BA9						
□ 入力AA10		□ 入力BA10						
□ 入力AB1		□ 入力BB1						
□ 入力AB2		□ 入力BB2						
□ 入力AB3		□ 入力BB3						
二 入力AB4		□ 入力BB4						
□ 入力AB5		入力BB5						
二 入力AB6		入力BB6						
□ 入力AB7		□ 入力BB7						
□ 入力AB8		□ 入力BB8						
〇 入力AB9		□ 入力BB9						
□ 入力AB10		□入力BB10						
	キャンセルシー	ート選択・一覧表付ファイル設定	印刷へ					



\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\1\	2 行追加削除入力シートの選択	
\[\lambda haa2 \lambda haa3 \lambda haa3 \lambda haa4 \lambda haa4 \lambda haa4 \lambda haa5 \lambda haa6 \lamba6 <th>□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)</th> <th>□ 入力BA1</th>	□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
A haa3 A haa3 A haa4 A haa5 A haa5 A haa6 A haa6 A haa6 A haa6 A haa7 A haa7 A haa8 A haa8 A haa8 A haa9 A haa9 A haa9 A ha81 A ha82 A ha83 A ha83 A ha84 A ha84 A ha85 A ha85 A ha86 A ha87 A ha88 A ha87 <	🔽 λ ήλα2	□ 入力BA2
\[\lambda haa4 \lambda haa5 \lambda haa6 \lamba6 <t< td=""><td>🗆 λ ήλαβ</td><td>🗆 入力ВАЗ</td></t<>	🗆 λ ήλαβ	🗆 入力ВАЗ
\[\] \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	🗆 λ лаа4	□ 入力BA4
λ λ haa Γ λ hBa6 λ haa7 Γ λ hBa7 Γ λ haa8 Γ λ hBa8 Γ λ haa9 Γ λ hBa9 Γ λ haa10 Γ λ hBa10 Γ λ hAB2 Γ λ hBB1 Γ λ hAB2 Γ λ hBB2 Γ λ hAB3 Γ λ hBB2 Γ λ hAB3 Γ λ hBB2 Γ λ hAB3 Γ λ hBB3 Γ λ hAB4 Γ λ hBB3 Γ λ hAB5 Γ λ hBB4 Γ λ hAB6 Γ λ hBB3 Γ λ hAB5 Γ λ hBB4 Γ λ hAB6 Γ λ hBB4 Γ λ hAB5 Γ λ hBB6 Γ λ hAB6 Γ λ hBB6 Γ λ hBB9 Γ λ hBB9	🗆 λ πаа5	🗆 入力ВА5
\[\] \Lambda haa? \[\] \Lambda haa? \[\] \Lambda haa? \[\] \Lambda haa?	🗆 λ лаа6	🗆 入力ВА6
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	🗆 λ лаа7	🗆 入力ВА7
\[\] \Lambda \L	🗆 λ лаав	🗆 入力ВА8
\[\] \Lambda \L	🗆 λ лаа9	🗆 入力ВА9
λ λ λ β β1 λ λ λ β2 λ λ λ β3 λ λ λ β3 λ λ λ β4 λ λ λ β5 λ λ λ β5 λ λ λ β3 λ λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5 λ λ β5	🗖 λ カАА10	□ 入力BA10
Γ λ hBB2 Γ λ hBB3 Γ λ hBB3 Γ λ hBB4 Γ λ hBB5 Γ λ hBB6 Γ λ hAB6 Γ λ hBB7 Γ λ hAB8 Γ λ hBB9 Γ λ hBB9	Г 入力АВ1	□ 入力BB1
Γ λ hBB3 Γ λ hBB3 Γ λ hAB4 Γ λ hBB4 Γ λ hAB5 Γ λ hBB5 Γ λ hAB6 Γ λ hBB6 Γ λ hAB7 Γ λ hBB7 Γ λ hAB8 Γ λ hBB8 Γ λ hAB9 Γ λ hBB9	🔽 入 カАВ2	🗆 入力BB2
Γ λ hBB4 Γ λ hBB4 Γ λ hAB5 Γ λ hBB5 Γ λ hAB6 Γ λ hBB6 Γ λ hAB7 Γ λ hBB7 Γ λ hAB8 Γ λ hBB8 Γ λ hAB9 Γ λ hBB9	🗖 λ лавз	🗆 入力BB3
Γ λ h885 Γ λ h885 Γ λ h886 Γ λ h886 Γ λ h887 Γ λ h887 Γ λ h888 Γ λ h889 Γ λ h890 Γ λ h889	🔽 入力АВ4	🗆 入力BB4
Γ λ h86 Γ λ h86 Γ λ h87 Γ λ h87 Γ λ h88 Γ λ h88 Γ λ h89 Γ λ h89	🗖 λ лав5	🗆 入力BB5
Γ λ h887 Γ λ h887 Γ λ h888 Γ λ h889 Γ λ h899 Γ λ h889	🔽 入力АВ6	🗆 入力BB6
Γ λ hBB3 Γ λ hBB3 Γ λ hBB9 Γ λ hBB9	🔽 入 九АВ7	🗆 入力вв7
Γ λ ήΑΒ9 Γ λ ήΑΒ9 Γ λ ήΑΒ9 Γ λ ήΑΒ9	Г 入 ЛАВ8	Г 入力BB8
	Г 入 ЛАВ9	Г 入力BB9
	Г 入力АВ10	🗆 入力BB10

▼ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	Г 入力BA1
🗆 λ ታልል2	🗖 አ ታBA2
マ 入力ААЗ	🗖 አ ታBA3
🗆 ኢ ተልል4	□ 入力BA4
🗍 λ ታΑΑ5	🗖 λ ታBA5
🗆 አ ታልፋ6	🗖 λ カBA6
፲ አ ታነልል7	🗖 λ ታBA7
🗍 λ カΑΑ8	🗖 አ ታBA8
🗍 አ ታልል9	🗖 አ ታBA9
፲ አ ታAA10	🗖 አ ታBA10
「 入力AB1	□ λ カBB1
λ カAB2	🗖 λ カBB2
ໄλ ήAB3	🗖 λ カBB3
□ 入 力AB4	🗖 λ カBB4
¯ λ カAB5	🗖 λ ກBB5
λ πAB6	Г 入力BB6
ັλ カAB7	□ λ カBB7
🗆 入 为АВ8	□ 入力BB8
¯ λ カAB9	□ λ カBB9
□ 入力AB10	□ 入力BB10

として、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中

次の[図176]が表示され、再び[図177]が表示されたら処理は完了です。

[図176]



[図177]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷	×					
設定シート等選択、処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 - 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8	入力シート選択 €ロ刷フォームシート選択 €ロ刷フォームソートデータ選択 追加ワークシート1~64 選択 追加ワークシ <u>《♪</u>					
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出					
入力シート行調整消去処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切り無しDATA入力準備処理呼出					
選択入カシート行追加削除罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出					
入カシート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出					
入力罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出					
入力罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出					
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出					
選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出					
標準画面表示 全画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示					
セルの広範囲選択呼出 キャンセル	システム終了					

この処理の結果、シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図178], [図179]のようになります。

ト選択・一覧表	付ファイル印扉	制設定処理	入力可能	上 上 行数 10	000行		<注意> このシートで ①手動操作(②第1行〜 ③データーの ひた。寿の	: Cは次のことを行うと: Cよる行、列、セルの 7 行、表の最後の削除)ソート処理 (2の)治血、削除純現2	システムの破壊につれ 削除及び切り取り操作 禁止行及びB列、C)	ながりますので絶対や。 作 別での入力または消去: オーただ1 表の別の	Sないで下さい。 操作 油加 AlRed(種)けなり	クロの研究の中心		
לAA1 ((高校入	、試通知	」書作成	えデーク	1-)		来ませんの1	であ知わき下さい。 で承知おき下さい。	V / Light Children		<注意>追加内容®	び出し	~	
対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内
	列1	列2		列4	列5			列8		列10	列11	列12	列13	列
1 24401	行1	171	171	171		行1	行1		771	171	7丁1	行1	行1	17
1 対象1	_						4				4	4	4	
<u>2 対象2</u> 2 対象3			4				4				4	4		
<u>3 X1 3X5</u> 4 対象4	_													
<u>- 73.85</u> 5. 対象5														
6 対象6														
7 対象7														+
8 対象8														
9 対象9														
0 対象10														
1 対象11														
2 対象12														
3 対象13							4				4	4	4	
4 対象14	_											4	4	
5 対象15	_	4	4			4	4	4	4	4	4	4	4	4
6 对象16	_		4	4			4		4	4	4	4	4	4
7 <u>対家1(</u> 0.対位10	_						4				4	4	4	
8 刈家18 0 分使10	_						4							
<u>9 X1 3X1 7</u> 0 対象20	-						4							
0 <u>31 38 4 0</u> 1 対象91														
2 対象22														
3 対象23														
4 対象24														
5 対象25														
6 対象26														
7 対象27														
8 対象28							4							
.9 対象29							4				4	4	4	
<u>0 対象30</u>							4				4	4	4	
1 対象31													4	
2 対象32											4	4	4	
(4) 対象99														

[図178]

[図179]

x	2021CV-DataBaseAdvanc	:e8000Ver1 (곱	音声付き)(コンピュ	-タ3 台リリース配	布版).xlsm - Ex	cel								_	o >	<
	シート選択・一覧表	対ファイル印刷	副設定処理	入力可能	、 行数 100	00行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第二分~7行 ②第二分~のい	*次のことを行うとシ: : る行、列、セルの朝 :、表の最後の削除禁」 	ステムの破壊につなか 除及び切り取り操作 止行及びB列、C列で	のますので絶対やら; の入力または消去操	ないで下さい。 作				Î
	入力AA3							なお、表の行の 来ませんのでご	→2014 2016加、削除処理はマ 20本知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の道: 	加、削除処理はマクロ 注意>追加内容呼び	処理で出 ド出し	~		
	ID 対象	内容21.1	内容21.2	内容21.3	内容21.4	内容21.5	内容21.6	内容21.7	内容21.8	内容21.9	内容21,10	内容21,11	内容21.12	内容21.13	内容21	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	
	1 対象1															
	2 対象2															
	3 対象3															4
	4 对象4														<u> </u>	4
⊢⊦	5 対象5		_												<u> </u>	
	0 刈款0														<u> </u>	1
	(入)家(0.対象(_					-	-							1
	0 対象0															1
	10 対象10		_													
	11 対象11															1
	12 対象12															1
	13 対象13															1
	14 対象14															
	15 対象15															
	16 対象16															
	17 対象17															
	18 対象18															
	19 対象19															
	20 対象20															
	21 対象21															
	22 対象22															1
	23 対象23		_													1
	24 对象24		_													1
▎⊦	25 对家25						_									4
	26 对家26			_			-								<u> </u>	4
	27 対象27														<u> </u>	÷
	28 刈家28														<u> </u>	+
∎⊦	23 対象23		-													1
∎⊦	30 31 3030															1
∎⊦⊦	31 71 3831															1
	32 対象32															1
	34 対象34															1
	or state							-	-		1	1	-	-	-	t T
															Þ	£

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 [図174]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると[図180]の画面が表示されます。

[図180]

	全シート選択 全チェックキャンセル	 行追加削除処理開始				
行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択						
入力AA1(高校入試通知書作成データー)		「入力BA1				
入力AA2		□ 入力BA2				
入力ААЗ		□ 入力BA3				
入力AA4		□ 入力BA4				
入力AA5		□入力BA5				
入力AA6		□ 入力BA6				
入力АА7		□ 入力BA7				
入力AA8		□ 入力BA8				
入力АА9		「入力BA9				
入力AA10		□ 入力BA10				
入力ABI		□ 入力BB1				
- 入力AB2		□ 入力BB2				
入力AB3		□ 入力BB3				
⁻ 入力AB4		□ 入力BB4				
~入力AB5		□ 入力BB5				
- 入力AB6		□ 入力BB6				
⁻ 入力AB7		□入力BB7				
- 入力AB8		□ 入力BB8				
「入力AB9		□ 入力BB9				
- 入力AB10		□ 入力BB10				



── 入力441(高校入政通知書特作成テーター)	□ 入力B4I
▶ 入力442	□ 入力B42
▶ 入力##8	_ 入力B48
🔽 入力444	入力B44
_ 入力₩6	□ 入力B46
入力446	↓ 入力B46
_ 入力₩7	□ 入力B47
▶ 入力448	入力B48
_ 入力440	入力В40
□ 入力4410	入力ВАНО
□ 入力A81	○ 入力681
_ 入力#82	人力662
_ 入力488	_ 入力888
_ 入力484	人力BB4
○ 入力A86	○ 人力685
_ 入力486	○ 人力686
_ 入力#87	人力687
_ 入力488	人力662
_ 入力480	人力880
人力#810	人力BE10

にチェックを入れ、
2 行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択	
☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	🗆 ኢ ታBA1
🗆 ኢ ታለል2	□ 入力BA2
マ 入力ААЗ	🗆 入力ВАЗ
🗆 入力АА4	□ 入力BA4
🗆 入力АА5	🗆 入力ВА5
🗆 አ ታለል6	Г 入力ВА6
🗆 入力ልል7	□ 入力BA7
🗆 አትል8	□ 入力BA8
🗆 አስልዓ	□ 入力BA9
🗆 入力АА10	□ 入力ВА10
□ 入力AB1	□ 入力BB1
□ 入力AB2	□ 入力BB2
Г 入力АВЗ	🗆 入力BB3
Г 入力АВ4	□ 入力BB4
🗆 入力АВ5	🗆 入力BB5
□ 入力АВ6	🗆 入力BB6
🗆 入力АВ7	🗆 入力ВВ7
Г 入力АВВ	🗆 入力888
□ 入力АВ9	🗆 入力BB9
🗆 入力АВ10	🗆 入力BB10

とし、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次

の[図181]が表示され、再び[図182]が表示されたら処理は完了です。



[図181]

[図182]

S ∧ 1, 188+D	ᄨᆂᄽᄀᆓᄼᆘᇌᆕᄭᄝᅦ							
シート進択・-	「夏衣内ノアイル収止中劇			^				
設定シー	▶等選択, 処理呼出1 │処理呼出2 │処理呼出3 │処理呼出4	処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8	入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷	フォームソートデータ選択 追加ワークシート1~54 選択 追加ワークシート				
-								
	選択入力シート行:	追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
	入力シート行調	ě消去処理呼出	選択編集シート行挿入署	線区切り無しDATA入力準備処理呼出				
	選択入力シート行追加削降	罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	罫線区切りDATA入力準備処理呼出				
	入力シート行調整消去等処	理罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除[DATA入力準備罫線無し準備処理呼出				
	入力罫線5本区5	り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出					
	入力罫線区切り無	し作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出					
	選択入力シート罫線5ス	区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出					
	選択入力シート罫線区	切り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出					
	梗 淮面面表示	全面面表示	シート見出し表示					
	オルの広範囲運捉感中	<u></u> まゎ`ノセル	シュテム終了					
	これの広報の歴代町山							

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図183], [図184]のようになります。

021CV-DataBaseAdva	nce8000Ver1(音声付き)(コンピ	ュータ 3 台リリース	配布版).xlsm - E	xcel								_	o ×
シート選択・一覧家	長付ファイル印	刷設定処理	入力可能	、 能行数 100	000行		<注意> このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。 の単動操作による行、別、セルの解除な反対の数の操作 (第 1行・7行、表の要素の解除出行及び日外肌、C列での入力または清洗操作							
入力AA1	(高校)	人試通知	口書作成	杖 データ	'-)		しり うしり なお、表の行の 来ませんのでこ	→ 1984年 2通加、削除処理はマ 2承知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	・ただし、表の列の追	加、創味処理はマクロ 注意>追加内容呼	コ処理で出 び出し	F	
ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容1,13	内容1,
	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1 対象1														
2 対象2														<u> </u>
3 对家3			_								_			
4 灯家4														
- 71家5			_											+
0 21 32 0			_							-				-
2 対象2														-
0 対象0		_	_											
10 対象10			_											
11 対象11														
12 対象12														
13 対象13														
14 対象14														
15 対象15														
16 対象16														
17 対象17														
18 対象18														
19 対象19														<u> </u>
20 対象20														4
21 対象21														4
22 对象22			_								_			4
23 对家23														
24 対象24			_											-
25 対象25			_							_				
20 対象20														+
21 23 3821			_							-				
20 月家20														
30 対象30														
31 対象31														
32 対象32														
33 対象33														
34 対象34														
or ++#+or	1													1

[図183]

[図1	8	4]	
-----	---	----	--

× 20	021CV-DataBaseAdvan	ce8000Ver1 (音	音声付き)(コンピ	ュータ3台リリース配	布版).xlsm - E	xcel								-	o >	<
	シート選択・一覧表	付ファイル印刷	副設定処理	入力可能	、 行数 100	000行		<注意> このシートでは ①手動操作によ ②第1行~7行 ③データーのハ	\$次のことを行うとシ。 \$ る行、列、セルの削 f、表の最後の削除禁。 ート処理	ステムの破壊につなれ 除及び切り取り操作 止行及びB列、C列:	パりますので絶対やら での入力または消去操	ないで下さい。 作				Î
	入力AA3							なお、表の行の 来ませんのでご	D追加、削除処理はマ ご承知おき下さい。	クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の迫 く	加、削除処理はマクロ 注意>追加内容呼び	·処理で出 チ出し	<i>Г</i>		
	ID 対象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容21,13	内容21	
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	<u> </u>
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	4
	1 对家1			_											<u> </u>	4
	2 対家2														<u> </u>	
																1
	5 対象5															
	6 対象6															1
	7 対象7															1
	8 対象8															
	9 対象9															
	10 対象10															
	11 対象11															4
	12 対象12															4
	13 对象13														<u> </u>	4
	14 对家14															
	15 対象15			_											<u> </u>	÷
	17 対象17			_												1
	18 対象18			_												1
	19 対象19			_												1
	20 対象20															1
	21 対象21															
	22 対象22															
	23 対象23															
	24 対象24															4
	25 対象25															4
	26 对象26			_											<u> </u>	4
	27 对家27														<u> </u>	4
	28 対象28			_											<u> </u>	
	23 対象29															1
	31 対象31															
	32 対象32															1
	33 対象33															1
	34 対象34															١.
	or Stator															1
															•	1

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

19. ファイル

CV -DataBaseAdvance16000Ver1(音声付き)試用版.xlsm
 CV -DataBaseAdvance16000Ver1(音声付き)(コンピュータ〇台リリース配布版).xlsm
 の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance16000Ver1(音声付き)(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて 説明いたします。

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ ^{逆理呼出の}を選択すると次の[図185]画面になり ます。 [図185]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷						
シート選択,処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理吗	出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8 入ナ	JシートAA、AB、BA,BB選択 入力シートCA、CB、DA.	、DB選択│印刷フォームシート選択│印刷フォームソートデータ選択│追灯▲ ▶			
選択入力シート行追加消	〕 除処理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整消音	☆処理呼出	選択編集シート行挿入罫	線区切り無しDATA入力準備処理呼出			
選択入力シート行追加削除罫線	区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	罫線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整消去等処理	罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	DATA入力準備罫線無し準備処理呼出			
入力罫線5本区切り作	成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出				
入力罫線区切り無し作	成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出				
選択入力シート罫線5本区5	り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出				
選択入力シート罫線区切りま	制作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出				
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示			
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了				

全ての入力シートの入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明いたします。

まず、上の[図185]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図186]の画面になります。

[図186]

	全シート選択	全チェックキャンセル	左1のテキスト入力キャンセル				
	頁内全シート選択	頁内全チェックキャンセル	行追加削除処理開始				
2 行追加削除入力シートの選択 ((次のページにもシート選択あり) ――						
	-9-)						
	~)	□ λ ⊅BA2					
- 入力AA3		□ 入力BA3					
- 入力AA4		□ 入力BA4					
入力AA5		□ 入力BA5					
_ 入力AA6		□ 入力BA6					
一入力AA7		□ 入力BA7					
_ 入力AA8		□ 入力BA8	□ 入力BA8				
一入力AA9		□ 入力BA9	Г 入力ВА9				
入力AA10		□ 入力BA10	「入力BA10				
^一 入力AB1		□ 入力BB1	□入力BB1				
一入力AB2		□ 入力BB2	□ 入力BB2				
入力AB3		□ 入力BB3	「入力BB3				
一入力AB4		□ 入力BB4	「入力BB4				
^一 入力AB5		□ 入力BB5	「入力BB5				
- 入力AB6		□ 入力BB6	「入力BB6				
「入力AB7		□ 入力BB7	□ 入力BB7				
「入力AB8		□ 入力BB8					
「入力AB9		□ 入力BB9	□入力B69				
- 入力AB10		□ 入力BB10					



と入力し、

2 行追加削除入力シートの選択(次のページにもシート選択あり)

□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
□入力АА2	□ 入力BA2
□ 入力ААЗ	□ 入力BA3
□入力АА4	□ 入力BA4
□入力АА5	□ 入力BA5
□入力АА6	□ 入力BA6
匚入力АА7	□ 入力BA7
□ 入力АА8	□ 入力BA8
□ 入力АА9	□ 入力BA9
□ 入力АА10	□ 入力BA10
□ 入力АВ1	□ 入力BB1
□ 入力АВ2	□ 入力BB2
□ 入力AB3	□ 入力BB3
□入力АВ4	□ 入力BB4
□入力АВ5	□ 入力BB5
□ 入力AB6	Г 入力BB6
□ 入力АВ7	□ 入力887
□入力АВ8	□ 入力BB8
□ 入力АВ9	□ 入力889
□ 入力АВ10	□ 入力BB10

2 行追加削除入力シートの選択 (次のページにもシート選択あり)―――――	
▽ 人力AA1(高校人試通知書作成データー)	□ 人力BA1
□入力АА2	□ 入力BA2
▼ 入力AA3	□ 入力BA3
□ 入力AA4	□ 入力BA4
□入力АА5	匚入力BA5
□ 入力AA6	□ 入力BA6
□ 入力АА7	□ 入力ВА7
Г 入力ААВ	□ 入力BA8
Г入力АА9	匚入力ВА9
匚 入力АА10	匚入力BA10
□ 入力AB1	□ 入力BB1
□ 入力AB2	□ 入力BB2
□ 入力AB3	□ 入力BB3
□ 入力AB4	□ 入力BB4
□ 入力AB5	□ 入力BB5
□ 入力AB6	□ 入力BB6
□ 入力AB7	□ 入力BB7
□入力АВ8	□ 入力BB8
□ 入力AB9	□ 入力BB9
□ 入力AB10	□ 入力BB10

として、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中

次の[図187]が表示され、再び[図188]が表示されたら処理は完了です。



[図187]

[図188]

処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼	出5 処理呼出6 │処理呼出7 │ 処理呼出8 │ 入	カシートAA、AB、BA,BB選択 入力シートCA、CB、DA	、DB選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択			
選択入力シート行追加削	除処理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA 入力準備処理呼出			
入力シート行調整消去	処理呼出	選択編集シート行挿入罫	線区切り無しDATA入力準備処理呼出			
選択入力シート行追加削除罫線	区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	罫線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整消去等処理量	線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	DATA入力準備罫線無し準備処理呼出			
入力罫線5本区切り作)	戈処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出				
入力罫線区切り無し作	成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出				
選択入力シート罫線5本区切	り作成処理呼出					
選択入力シート罫線区切り無	し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出				
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示			

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AB3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図189], [図190]のようになります。

🗴 2021CV-DataB	BaseAdvance1	6000Ver1(音声	「付き)(コンピュータ	3 台リリース配布版)	.xlsm - Excel								- 0) ×
シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 10000行							<注意> このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下ざい。 ①手動操作による行、列、セルの削除及び切り取り、結り行け操作 ②第1行~7行、妻の最後の削除品に行及びA列、B列、C列での人力または消去操作							í
入力A	AA1 (i	高校入	試通知	書作成で	データー	-)	®テーターのり なお、表の行	/ート処理 の追加、削除処理は、	マクロ処理で出来ます。	ただし、表の列の 』	値加、削除処理はマク 「注意>追加内容呼(ロ 処理で出 び出し	~	
ID 友	封象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1.9	内容1,10	内容1.11	内容1.12	内容
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列1:
		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
1 対	対象1													
2 文	対象2													
3 文	対象3													
4 文	対象4													
5 交	寸象5													
6 交	寸象6				_								4	
7 文	寸象7											4	4	
8 🕅	対象8													
9 🕅	対象9							_					4	
10 天	<u>対象10</u>			_		_								
11 ×	<u>可聚11</u>			_	_	_								
12 ×	∃聚12 → 毎10			_		_							+	
13 X	∃家13 →毎14			_	_	-	-					-	+	
14 /	·]家14 →色15				-		-					-	+	
10 / 16 5	<u>1家10</u> 计使16													
17 \$	<u>198410</u> 計象17											-	-	
18 \$	19年11 计第18				_	-						+	+	
19 🖈	计第19			_		-	-					-	+	
20 🗴	才象20													
21 文	才象21													
22 支	対象22													
23 文	寸象23													
24 文	寸象24													
25 亥	寸象25													
26 文	寸象26													
27 文	寸象27													
28 亥	寸象28													
29 文	寸象29													
30 対	寸象30													
31 文	対象31													
4					-						-			•

[図189]

[図1	9	0]	
-----	---	----	--

× 202	1CV-Data	BaseAdvance16	5000Ver1(音声付	き)(コンピュータ 3	3台リリース配布版)	.xlsm - Excel								- 0	×
	シート選	≹択•一覧表付	ファイル印刷討	设定処理	入力可能	、 行数 100	00行	<注意 このシートでは ①手動操作に。 ②第1行~7行	> は次のことを行うとシ、 よる行、列、セルの削 す、表の最後の削除禁。 、 10mm	ステムの破壊につなか 除及び切り取り・貼り 止行及びA列、B列、	いりますので絶対やら)付け操作 C列での入力または	ないで下さい。 消去操作			Î
7	力	AA3						し)ーターのク なお、表の行く	─r 2004 D追加、削除処理はマ・	クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の追 く	加、削除処理はマクロ 注意>追加内容呼び	処理で出 出し	7	
ID	×	対象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21.5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容
			列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列1:
			行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
	1 文	対象1													
	2 兌	対象2													
	3 🗴	対象3												4	
	4 🗴	対象4												4	
	5 \$	対象5												4	
	6 🕉	対象6		_	_	_	_							4	
	7 7	可聚7		_		_								4	
_	8 8	付家8													
	9 X	<u>付家9</u>												+	
	10 X	<u>(引承10</u> 計色11		_		-								+	
	10 3	Ŋ承Ⅱ 計毎19		-		_									
	12 1	小家12 計免13				_									
	14 1	対象13 対象14		_		_								+	
	15 \$	<u>小泉1</u> 対象15													
	16 \$	対象16													
	17 \$	対象17													
	18 🗴	対象18													
	19 🗴	対象19													
	20 兌	対象20													
	21 文	対象21													
	22 🗴	対象22													
	23 🗴	対象23												4	
	24 🗴	対象24												4	
	25 🗴	対象25												4	
	26 🗴	対象26												4	
	27 🗴	対象27		_		_								4	
	28 🗴	村家28												4	
	29 🗴	付家29		_	_	_								4	
	30 7	<u>付家30</u>													
	31 3	付家31												4	
-															•

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図185]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると[図191]の画面が表示されます。

[図191]

	全シート選択	全チェックキャンセル	左1のテキスト入力キャンセル	
	頁内全シート選択	頁内全チェックキャンセル	行追加削除処理開始	
行追加削除罫線区切り無し入力シー	トの選択(次のページにもシート選	ー		
入力AA1(高校入試通知書作成データ	_)	□ 入力BA1		
入力AA2		□ □ 入力BA2		
入力AA3		大力BA3		
入力AA4		□ 入力BA4		
入力AA5		□ 入力BA5		
入力AA6		□ 入力BA6		
入力AA7		□ 入力BA7		
入力AA8		二 入力BA8		
入力AA9		〇 入力BA9		
入力AA10		□ 入力BA10		
入力AB1		□ 入力BB1		
入力AB2		□ 入力BB2		
入力AB3		□ 入力BB3		
入力AB4		□ 入力BB4		
入力AB5		□ 入力BB5		
入力AB6		□ 入力BB6		
入力AB7		□ 入力BB7		
入力AB8		□ 入力BB8		
入力AB9		□ 入力BB9		
入力AB10		□ 入力BB10		

	- 1 行の指定		- 1	行の指定	
				100000	
上の[図191]の画面の		の部分に			と入力し、

- 2 行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択 (次のベージにもシート選択あり)

□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
□ 入力AA2	□ 入力BA2
Г 入力ААЗ	Г 入力ВАЗ
匚入力АА4	□ 入力BA4
匚入力АА5	□ 入力BA5
「入力AA6	□ 入力BA6
□ 入力AA7	□ 入力ВА7
□ 入力АА8	□ 入力BA8
「入力AA9	Г 入力ВА9
□ 入力AA10	□ 入力BA10
「入力AB1	□ 入力BB1
厂 入力AB2	□ 入力BB2
Г 入力АВЗ	Г 入力BB3
匚入力АВ4	□ 入力BB4
匚入力AB5	Г入力BB5
Г入力АВ6	□ 入力BB6
匚入力АВ7	Г 入力BB7
匚入力АВ8	Г入力BB8
匚入力АВ9	□ 入力BB9
匚入力АВ10	Г入力BB10

にチェックを入れ、

- 2	行追加削除人力シン	トの選択	(次のペー	・バニもシー	ト選択あり)―	_
~	11/2/04/10//////////////////////////////	102200	0.00			

▽ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
□ 入力AA2	□ 入力BA2
▶ 入力ААЗ	□ 入力BA3
Г入力АА4	□ 入力BA4
□ 入力AA5	□ 入力BA5
□ 入力AA6	□ 入力BA6
匚入力АА7	匚 入力ВА7
□入力АА8	厂入力BA8
Г 入力АА9	匚 入力BA9
□入力АА10	匚入力BA10
□ 入力AB1	□ 入力BB1
□ 入力AB2	□ 入力BB2
□ 入力AB3	□ 入力BB3
□ 入力AB4	□ 入力BB4
□ 入力AB5	□ 入力885
□ 入力AB6	□ 入力BB6
□ 入力АВ7	□ 入力887
□ 入力АВ8	□ 人力BB8
□ 入力AB9	□ 人力BB9
□ 入力AB10	□ 入力BB10

とし、コマンドボタン

■をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次

の[図192]が表示され、再び[図193]が表示されたら処理は完了です。

行追加削除処理開始



[図192]

[図193]

訳・一覧表付ファイル設定印刷 選択、処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理	即呼出6 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8 入7	カンートAA、AB、BA,BB選択 入力シートCA、CB、DA.	DB選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追			
選択入力シート行追加	0削除処理呼出	選択編集シート行挿入	罫線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整	肖去処理呼出	選択編集シート行挿入罫	線区切り無しDATA入力準備処理呼出			
選択入力シート行追加削除筆	線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	罫線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整消去等処3	里罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出				
入力罫線5本区切り	作成処理呼出	選択編集シート	罫線5本区切り作成処理呼出			
入力罫線区切り無し	作成処理呼出	選択編集シート罫	線5本区切り無し作成処理呼出			
選択入力シート罫線5本図	「切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出				
選択入力シート罫線区切	リ無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出				
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示			
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了				

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図194], [図195]のようになります。

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 100000行	2021CV-DataBaseAdvance1	6000Ver1(音声	付き)(コンピュータ	3 台リリース配布版)	.xlsm - Excel								- 0) ×
Action (abc) (bbc) (cbc) (cbc) (シート選択・一覧表付	オファイル印刷	設定処理	入力可食	、 指行数 100	000行	<注意 このシートでで ①手動操作に、 ②第1行~77	は次のことを行うとき は次のことを行うとき よる行、列、セルの前 行、表の最後の削除者	- ステムの破壊につなれ 11除及び切り取り・貼り 表止行及びA列、 B列、	ドりますので絶対やら)付け操作 C列での入力または	iないで下さい。 消去操作			í
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	入力AA1(i	高校入	試通知	書作成う	データー	-)	ロテーターのシ なお、表の行く	/ート処理 の追加、削除処理は、	7クロ処理で出来ます。	ただし、表の列の道 く	納、削除処理はマク 注意>追加内容呼(ロ処理で出 び出し	~	
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	ID 対象	内容1.1	内容1.2	内容1.3	内容1.4	内容1.5	内容1.6	内容1.7	内容1.8	内容1.9	内容1,10	内容1.11	内容1.12	内容
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列1:
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$		行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1	行1
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	1 対象1													
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	2 対象2													
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	3 対象3													
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	4 対象4													
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	5 対象5													
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	6 対象6													
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	7 対象7													
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	8 対象8													
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	9 対象9													
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	10 対象10													
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	11 対象11												4	
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	12 対象12							_					4	
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	13 対象13							_					4	
15 対象15 16 対象16 16 対象16 17 対象17 17 対象17 18 対象18 18 対象19 18 10 19 対象19 19 10 10 10 20 対象20 10 10 10 10	14 対象14							_		_			4	
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	15 対象15							_		_			4	
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	16 対象16												4	
18 7 kg 18	17 対象17												4	
19 x x 19 20 x x 20	18 対象18													_
	19 対象19							_					4	
	20 对象20												4	
	21 对象21												4	
	22 对象22												+	
	23 対象23												+	
	24 対象24						_						+	
	25 対象25				_		-	-			_		+	
	20 / 刈家20												+	
	21 // 承21				_	-	_						+	
	20 内承20												+	
	23 内永23													
	30 //3永30													
	01 // 承31													

[図194]

[図1	9	5]	
-----	---	----	--

× 202	21CV-DataBaseAdvance16	5000Ver1(音声作	すき)(コンピュータ3	台リリース配布版)	.xlsm - Excel								- 0	×
	シート選択・一覧表付	ファイル印刷	設定処理	入力可能	、 行数 100	000行	<注意 このシートで ①手動操作に ②第1行~71	> は次のことを行うとシ よる行、列、セルの創 行、表の最後の削除禁	・ステムの破壊につなが 1除及び切り取り・貼 8止行及びA列、B列、	ぷりますので絶対やら り付け操作 C列での入力または	っないで下さい。 消去操作			Ô
)	人力AA3						③テーダーのソ なお、表の行う	〜ト処理 D追加、削除処理はマ	クロ処理で出来ます。	. ただし、表の列の道 く	幼、剤除処理はマクロ 注意>追加内容呼び	#処理で出 出し	~	
I) 対象	内容21,1	内容21.2	内容21.3	内容21.4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21.8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容
		列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列1:
		行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21	行21
	1 対象1													
	2 対象2													
	3 対象3				_									
	4 対象4													
	5 対象5													
	6 灯家6													
	() 家 () () () () () () () () (
	0 灯來0													
	10 対象10													
	11 対象11													
	12 対象12													
	13 対象13													
	14 対象14													
	15 対象15													
	16 対象16													
	17 対象17				_									
	18 対象18				_									
	19 対象19													
	20 対象20													
	21 対象21													
	22 対象22													
	2.3 刈承2.3													
	24 /1家24													
	26 対象26				-									
	27 対象27													
	28 対象28													
	29 対象29													
	30 対象30													
	31 対象31													
4														

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。

20. ファイル

CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1 試用版.xlsm
 CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1 (コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm
 の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 をクリックし、ユーザーフォーム 「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ ^{「処理呼出6]}を選択すると次の[図196]画面になり ます。 [図196]

訳・一覧表付ファイル設定印刷						
選択, 処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理	乎出5	シートAA、AB、BA,BB選択 入力シートCA、CB、DA、	DB選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追			
選択入力シート行追加	削除処理呼出	選択編集シート行挿入語	罫線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整消	去処理呼出	選択編集シート行挿入罫	線区切り無しDATA入力準備処理呼出			
選択入力シート行追加削除罪	線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	群線区切りDATA入力準備処理呼出			
入力シート行調整消去等処理	罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出				
入力罫線5本区切り作	■成処理呼出	選択編集シート	群線5本区切り作成処理呼出			
入力罫線区切り無し作	■成処理呼出	選択編集シート罫:	線5本区切り無し作成処理呼出			
選択入力シート罫線5本区	切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出				
選択入力シート罫線区切り	無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング 罫線5本区 切り無し処理呼出				
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示			
セルの広範囲選択呼出	CV-DataBaseMonster制御	キャンセル	システム終了			

全ての入力シートの最初の入力可能行数が50行という前提で、入力シートの入力可能行数を増加させことを説明 いたします。

まず、上の[図196]のコマンドボタン

選択入力シート行追加削除処理呼出

をクリックすると、次の[図197]の画面になります。

[図197]

	全シート選択	全チェックキャンセル	左1のテキスト入力キャンセル	
	頁内全シート選択	 頁内全チェックキャンセル	行追加削除処理開始	
	小で、 おけまと、 し 深根本 (1)			
1」追加削除入力シードの選択(次	のページにもシード連払めり			
入力AA1 (高校入試通知書作成デー)	9 —)	□ 入力BA1		
- 入力AA2		□入力BA2		
- 入力AA3		□入力BA3		
_ 入力AA4		□ 入力BA4		
入力AA5		□ 入力BA5		
入力AA6		二 入力BA6		
入力AA7		□ 入力BA7		
入力AA8		□ 入力BA8		
入力AA9		□ 入力BA9		
入力AA10		□ 入力BA10		
入力AB1		□ 入力BB1		
人力AB2		□ 人力BB2		
入力AB3		□ 入力BB3		
入力AB4		□ 入力BB4		
入力AB5		□ 入力BB5		
入力AB6		□ 入力BB6		
人力AB/				
人刀AB8				
入力AB10		│ 入力BB10		



- 2 行追加削除入力シートの選択(次のベージにもシート選択あり)

□ 人力AA1(高校人試通知書作成データー)	□ 人力BA1
□ 入力AA2	□ 入力BA2
□ 入力ААЗ	Г 入力ВАЗ
□入力АА4	□入力BA4
□入力АА5	Г入力ВА5
口入力АА6	Г入力BA6
口入力АА7	Г 入力ВА7
□ 入力АА8	Г 入力BA8
口入力АА9	Г 入力ВА9
□ 入力АА10	匚入力BA10
□ 入力АВ1	匚入力881
□ 入力АВ2	□ 入力882
□ 入力AB3	Г 入力ВВ3
□ 入力АВ4	□ 入力884
□入力АВ5	□ 入力885
□ 入力АВ6	□ 入力886
🗆 入力АВ7	□ 入力887
🗆 入力АВ8	□ 入力888
□ 入力АВ9	□ 入力BB9
□ 入力АВ10	□ 入力BB10

2 行追加則除入刀シートの選択 (次のペーシにもシート選択めり)	
☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
「入力AA2	□ 入力BA2
☑ 入力AA3	□ 入力BA3
□ 入力AA4	□ 入力BA4
□ 入力АА5	□ 入力BA5
□ 入力AA6	□ 入力BA6
□ 入力АА7	□ 入力BA7
□入力АА8	□ 入力BA8
□ 入力AA9	□ 入力BA9
□入力АА10	□入力BA10
□ 入力AB1	□ 入力881
□ 入力AB2	□ 入力882
□ 入力AB3	Г 入力BB3
□ 入力AB4	□入力884
□ 入力AB5	□入力885
□ 入力AB6	□入力886
□ 入力АВ7	Г 入力BB7
□入力АВ8	Г 入力BB8
□ 入力AB9	Г 入力BB9
□ 入力AB10	□ 入力8B10

として、コマンドボタン

行追加削除処理開始

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中

```
次の[図198]が表示され、再び[図199]が表示されたら処理は完了です。
```



198]

[図199]

現・一覧表付ファイル設定印刷							
選択,処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8 入	カシートAA、AB、BA,BB選択 入力シートCA、CB、DA、DB選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加						
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出						
入力シート行調整消去処理呼出	選択編集シート行挿入罫線区切り無LDATA入力準備処理呼出						
選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除罪線区切りDATA入力準備処理呼出						
入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除DATA入力準備罫線無し準備処理呼出						
入力罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出						
入力罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出						
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出						
選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出						
標準画面表示 全画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示						
セルの広範囲選択呼出 CV-DataBaseMonster制御	キャンセルシステム終了						

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AB3」の入力可能行数はともに 10000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図200], [図201]のようになります。

	🗴 自動保存 🔵 オフ 🗜	2021CV-D)ataBaseMonste	r(Vol.1)Ver1 (⊐)	ンピュータ3台リリーン	Z配布版).xl··· ▼			Alt+Q)			多田記一	- 0	∍ ×
	ファイル ホーム 挿入 🦯	ページ レイアウト	数式 データ	校閲表示	開発 ヘルプ									ピ 共有
And Cato	シート選択・一覧表	付ファイル印刷	設定処理	入力可能	、 指行数 100	000行	<注意 このシートで ①手動操作に ②第1行~7 ③データーの	は次のことを行うと: よる行、列、セルの# 行、表の最後の削除? ノート処理	システムの破壊につな 削除及び切り取り・貼 禁止行及びA列、B列	がりますので絶対や ゆ付け操作 し C列での入力また	らないで下さい。 は消去操作			Î
10 対象 内容1.1 内容1.2 内容1.3 内容1.4 内容1.5 内容1.6 内容1.7 内容1.8 内容1.9 内容1.10 内容1.11 内容1.12 内容1.12 内容1.12 内容1.12 内容1.12 内容1.12 内容1.12 内容1.12 内容1.11 内11 内11 P11 P11 <th< td=""><td>入力AA1(</td><td>高校入詞</td><td>なお、表の行</td><td>の追加、削除処理は、</td><td>マクロ処理で出来ます</td><td>。ただし、表の列の:</td><td>^{追加、削除処理はマク} 、注意>追加内容呼</td><td>ロ処理で出 び出し</td><td>F</td><td></td></th<>	入力AA1(高校入詞	なお、表の行	の追加、削除処理は、	マクロ処理で出来ます	。ただし、表の列の:	^{追加、削除処理はマク} 、注意>追加内容呼	ロ処理で出 び出し	F					
ĝi ĝi <th< td=""><td>ID 対象</td><td>内容1,1</td><td>内容1,2</td><td>内容1,3</td><td>内容1,4</td><td>内容1,5</td><td>内容1,6</td><td>内容1,7</td><td>内容1,8</td><td>内容1,9</td><td>内容1,10</td><td>内容1,11</td><td>内容1,12</td><td>内容</td></th<>	ID 対象	内容1,1	内容1,2	内容1,3	内容1,4	内容1,5	内容1,6	内容1,7	内容1,8	内容1,9	内容1,10	内容1,11	内容1,12	内容
I j j j 1 f1		列1	列2	列3	列4	列5	列6		列8	列9	列10	列11	列12	
1 月第1 1 日第1	1 計曲1	们	171	1丁1		171	171	们		们	171	171	171	171
2 1/2 ± 2 0	1 対象1				_						_			
4 対象4	2 対象2				_						_			
5. 対象6	4 対象4													
6 対象6	5 対象5													
7 対象7	6 対象6													
8 対象8	7 対象7													
9 対象9	8 対象8													
10 fxg10 Image: state s	9 対象9													
11 対象11	10 対象10													
12 対象12	11 対象11													
13 対象13	12 対象12													
14 対象14	13 対象13										_			
15 対象15	14 対象14										_		_	
16 对象16	15 対象15				_						_			
17 对案17	16 対象16													
18 x7x18	17 対象17		_		_					_	_			
19 对象19	18 対象18		_		_				_	_	_		-	
201 対象20 1	19 灯泵19				_					_			-	
21 內永1	20 対象20		_		_					_	_			
24 (N × 44 <td>21 対象21</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td>_</td> <td></td>	21 対象21				_			_			_		_	
23) (利米20 1	<u> </u>		_	_	_						-			
24 (月来44	23 内永23		_	_	_						_			
20 (利金の) 0 0 0 0 0 0 0 26 対象26 0 0 0 0 0 0 0 27 対象27 0 0 0 0 0 0 0	24 内永24													
201 月条20 27 月象27 1 1 1 1 1 1 準備完了 100 1 1 1 1 1 1	26 対象26													
(1) (1) 茶(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	20 / 38 20													_
準備完了 100 + 95%	21 AJ 38 21		_						_					•
	準備完了 100											▣ ـ		- + 95%

[図200]

[図201]

🗴 自動保存 🔵 オフ 🎚	自動保存 ● オフ 目 2021CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版) .xl··· ▼ 夕 検索 (Alt+Q) 多田 記一											— ć	∍ ×
ファイル ホーム 挿入 /	ページ レイアウト	数式 データ	校閲 表示 開	発 ヘルプ									ピ 共有
シート選択・一覧表 入力AA3	<注意> このシートでは次のことを行うとシステムの破壊につながりますので絶対やらないで下さい。 ①手動操作による行、列、セルの削除没な切り取り・貼り付け操作 ②第1行-7行、表の機能の削除並任没なびA列、B列、C列での人力または消去操作 ③データーのソート処理 なお、表の行の通加、削除処理はマクロ処理で出来ます。ただし、表の列の通加、削除処理はマクロ処理で出 なお、表の行の通加、削除処理はマクロ処理で出 る注意うら加下応罪(C)に							Û					
ID 対象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容
	<u>列</u>] 行91	<u>列2</u> 公元91	<u>列3</u> 行91	<u>列4</u> 行91	<u>列5</u> 行91	<u>列日</u> 公元91	列7	<u>列8</u> 行91	<u>列日</u> 行91	<u>列IU</u> 行91	列11	<u>列12</u> 公元91	<u> 列北</u> (行91
1 対象1	1] 61	1] 61	1,41	1121	1141	1141	1] 61	11 41	1, 61	1] 61	1141	1141	1161
9 対象9													
3 対象3													
4 対象4													
5. 対象5													
6 対象6													
7 対象7													
8 対象8													
9 対象9													
10 対象10													
11 対象11													
12 対象12													
13 対象13													
14 対象14													
15 対象15													
16 対象16													
17 対象17													
18 対象18													
19 対象19													
20 対象20													
21 対象21													
22 対象22												L	
23 対象23													
24 対象24													
25 対象25													
26 対象26													
27 対象27													
<													•
準備完了 🐻										Ħ	▣ ـ	-	+ 95%

ただ、上の場合、横罫線が5本おきに太くなっており見易くなっておりますが、入力行を5万行以上のように大量に 増やしたい場合は、かなり時間がかかります。そのような場合は、次のようにすると処理時間が大幅に短縮できます。 上の[図196]の画面で、コマンドボタン

選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出

をクリックすると次の[図202]の画面が表示されます。

[図202]

	全シート選択	全チェックキャンセル	左1のテキスト入力キャンセル					
Ī	夏内全シート選択	頁内全チェックキャンセル	行追加削除処理開始					
	- (次のページにもシート深い							
	(人の)、 ノビリン 「返1							
、 入力AA4		□ 入力BA4						
- 入力AA5		□ 入力BA5						
- 入力AA6		□ 入力BA6						
入力AA7		□ 入力BA7						
- 入力AA8		□ 入力BA8						
- 入力AA9		二 入力BA9	□ 入力BA9					
入力AA10		□ 入力BA10						
入力AB1		□ 入力BB1						
- 入力AB2		□ 入力BB2						
- 入力AB3		□ 入力BB3						
- 入力AB4		□ 入力BB4						
「入力AB5		□ 入力BB5						
□入力AB6		□ 入力BB6						
入力AB7		□ 入力BB7						
入力AB8		□ 入力BB8						
入力AB9		□ 入力BB9						
入力AB10		□ 入力BB10						



- 2 行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択 (次のページにもシート選択あり)

Г入力АА2	□ 入力BA2
□ 入力AA3	□ 入力ВАЗ
□ 入力AA4	□ 入力BA4
□入力АА5	□ 入力BA5
□入力АА6	□ 入力BA6
匚入力АА7	□入力ВА7
□入力АА8	□ 入力BA8
□ 入力AA9	□ 入力ВА9
□ 入力AA10	□ 入力ВА10
□ 入力AB1	□ 入力BB1
□ 入力AB2	□ 入力BB2
□ 入力AB3	□ 入力BB3
□ 入力AB4	□ 入力BB4
□入力AB5	□ 入力BB5
「入力AB6	□ 入力BB6
匚入力АВ7	□ 入力ВВ7
匚入力АВ8	□ 入力BB8
匚入力АВ9	□ 入力BB9
匚入力АВ10	□ 入力BB10

にチェックを入れ、

- 2 行追加削除罫線区切り無し入力シートの選択 (次のベージにもシート選択あり)――――――――	
▽ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	□ 入力BA1
「入力AA2	□ 入力BA2
マ 入力ААЗ	□ 入力BA3
Г入力АА4	□ 入力BA4
Г入力АА5	□入力BA5
Г入力АА6	匚入力BA6
□ 入力AA7	□ 入力BA7
□入力АА8	□ 入力BA8
Г入力АА9	□ 入力BA9
□ 入力AA10	□ 入力BA10
□ 入力AB1	□ 入力BB1
□ 入力AB2	□ 入力BB2
□ 入力АВЗ	□ 入力BB3
□ 入力AB4	□ 入力BB4
□ 入力АВ5	□ 入力BB5
□ 入力AB6	□ 入力BB6
□ 入力AB7	□入力887
□ 入力АВ8	□ 入力BB8
□ 入力AB9	□ 入力BB9
□ 入力AB10	□ 入力BB10

とし、コマンドボタン

をクリックすると行の挿入処理が開始され、途中次

の[図203]が表示され、再び[図204]が表示されたら処理は完了です。

行追加削除処理開始



[図203]

[図204]

/-ト選択・一覧表付ファイル設定印刷							
シート選択, 処理呼出1 │ 処理呼出2 │ 処理呼出3 │ 処理呼出4 │ 処理呼出5 │ 処理呼出6 │ 処理呼出7 │ 処理呼出8 │ 入力	シートAA, AB, BA,BB選択 入力シートCA, CB, DA,	DB選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追 <u>1(</u>					
選択入力シート行追加削除処理呼出	選択編集シート行挿入	群線区切りDATA入力準備処理呼出					
入力シート行調整消去処理呼出	選択編集シート行挿入野	線区切り無しDATA入力準備処理呼出					
選択入力シート行追加削除罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	群線区切りDATA入力準備処理呼出					
入力シート行調整消去等処理罫線区切り無し処理呼出	選択編集シート行削除	DATA入力準備罫線無し準備処理呼出					
入力罪線5本区切り作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り作成処理呼出						
入力罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シート罫線5本区切り無し作成処理呼出						
選択入力シート罫線5本区切り作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング 罫線5本区切り処理呼出						
選択入力シート罫線区切り無し作成処理呼出	選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り無し処理呼出						
標準画面表示全画面表示全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示					
セルの広範囲選択呼出 CV-DataBaseMonster制御	キャンセル	システム終了					

この処理の結果、シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」,「入力 AA3」の入力可能行数はともに 100000 行となり、シートの状況はそれぞれ次の[図205], [図206]のようになります。

🗴 自動保存 🌒 オフ 📙	2021CV-E)ataBaseMonste	r(Vol.1)Ver1 (⊐	ンピュータ3台リリー;	Z配布版).xl····▼			llt+Q)			多田記一	- 0	×		
ファイル ホーム 挿入 ペー	ージ レイアウト	数式 データ	校閲 表示	開発 ヘルプ									ピ 共有		
シート選択・一覧表付	ファイル印刷	設定処理	入力可能	、 能行数 100	0000行	<注意 このシートで ①手動操作に ②第1行~7 ③データーの:	なかっことを行うときまで、利、セルの情行、表の最後の削除務 いート処理	システムの破壊につな 削除及び切り取り・脱 禁止行及びA列、B列	がりますので絶対や り付け操作 (らないで下さい。 は消去操作			Î		
入力AA1(高校入試通知書作成データー)															
ID 対象	内容1,1 <u>列1</u> 行1	内容1,2 列2 行1	内容1,3 列3 行1	内容1,4 列4 行1	内容1,5 列5 行1	内容1,6 列6 行1	内容1,7 列7 行1	内容1,8 列8 行1	内容1,9 列9 行1	内容1,10 列10 行1	内容1,11 列11 行1	内容1,12 列12 行1	内容 列1: 行1		
1 対象1				1.7 *											
2 対象2															
3 対象3															
4 対象4				_			_		_	_	_				
5 对象5				_											
0 灯楽0				_									_		
(八承)													_		
0 対象0				-											
10 対象10															
11 対象11															
12 対象12															
13 対象13															
14 対象14															
15 対象15															
16 対象16															
17 対象17				_									_		
18 対象18		_													
19 刈家19		-	_	_	-		-								
20 / 八永20															
21 月家21 99 対象99				_											
23 対象23															
24 対象24															
25 対象25															
26 対象26															
27 対象27															
•													Þ		
準備完了 🐻										Ħ	▣ ـ		+ 95%		

[図205]

[図206]

🗴 自動保存 🖲 オフ	2021CV-D	2021CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1 (コンビュータ3 台リリース配布版) .xl… ▼										- (∍ ×
ファイル ホーム 挿入	ページ レイアウト	数式 データ 🔅	校閲 表示 開	発 ヘルプ								אכאב 🖓	☑ 共有
シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 入力可能行数 100000行 入力AA3							★ > は次のことを行うとき よる行、列、セルの得 行、表の最後の削除芽 一ト処理 の追加、削除処理はマ	マステムの破壊につなり 除及び切り取り・貼 転行及びA列、 B列、 マクロ処理で出来ます。	5りますので絶対やら 0付け操作 C列での入力または . ただし、表の列の追 くく	ないで下さい。 消去操作 加、削除処理はマク <mark>注意>追加内容呼</mark> ()	a 処理で出 <mark>が出し</mark>		Î
ID 対象	内容21,1	内容21,2	内容21,3	内容21,4	内容21,5	内容21,6	内容21,7	内容21,8	内容21,9	内容21,10	内容21,11	内容21,12	内容
	<u>列1</u> 行21	<u>列Z</u> 行21	<u>列3</u> 行21	<u>列4</u> 行21	<u>列5</u> 行21	列6	<u>列(</u> 行21	<u>列8</u> 行21	列9	<u>列10</u> 行21	列11 行21	列12	<u>列1</u> 行21
1 対象1						11.01		11.01			1101		
2 対象2													
3 対象3													
4 対象4												4	
5 対象5			_						_			4	
6 対象6			_	_							_	4	
7 対象7												4	
8 対象8													
9 対象9												+	
10 八承10													
11 対象11			-							-			
13 対象13													
14 対象14													
15 対象15													
16 対象16													
17 対象17													
18 対象18													
19 対象19													
20 対象20													
21 対象21												4	
22 対象22												4	
23 対象23												4	
24 対象24			_						_			4	
25 対象25			_									4	
26 对象26		_											
27 对象27													
													•
準備元〔 🔟										Ħ	▣ 끤	-	+ 95%

上の場合、横罫線が5本おきに罫線が太くならず見づらいですが、大量に入力シートの行を増やしたい場合には、処 理時間が大幅に短縮できますので大変便利です。